平成 27 年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区
自然環境調査業務
＝震災後の鳥類の利用状況等の把握＝

報　　告　　書

平成 28(2016)年 3 月

環境省東北地方環境事務所

資　料　編

＜調査結果詳細（生データ）＞

・鳥類調査地点パノラマ写真

・鳥類現地調査票

・底生動物現地調査票

・写真票

資料編　鳥類調査地点パノラマ写真

調査地点ごとの景観（蒲生特別保護地区）

調査回	【蒲生】St.1の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.1の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【蒲生】St.2の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.2の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【蒲生】St.3の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.3の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【蒲生】St.4の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.4の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【蒲生】St.5の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.5の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【蒲生】St.6の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【蒲生】St.6の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査地点ごとの景観（井土浦特別保護地区）

調査回	【井土浦】St.1 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【井土浦】St.1の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【井土浦】St.2 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【井土浦】St.2 の景観写真（パノラマ）2/2
第 7 回 (10 月)	
第 8 回 (11 月)	
第 9 回 (12 月)	
第 10 回 (1 月)	

調査回	【井土浦】St.3 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【井土浦】St.3 の景観写真（パノラマ）2/2
第 7 回 (10 月)	
第 8 回 (11 月)	
第 9 回 (12 月)	
第 10 回 (1 月)	

調査回	【井土浦】St.4 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【井土浦】St.4 の景観写真（パノラマ）2/2
第 7 回 (10 月)	
第 8 回 (11 月)	
第 9 回 (12 月)	
第 10 回 (1 月)	

調査回	【井土浦】St.5 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【井土浦】St.5 の景観写真（パノラマ）2/2
第 7 回 (10 月)	
第 8 回 (11 月)	
第 9 回 (12 月)	
第 10 回 (1 月)	

調査地点ごとの景観（阿武隈川河口域）

調査回	【阿武隈河口】St.1 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【阿武隈河口】St.1の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【阿武隈河口】St.2の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【阿武隈河口】St.2の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【阿武隈河口】St.3 の景観写真（パノラマ）1/2
第 1 回 (6 月①)	
第 2 回 (6 月②)	
第 3 回 (7 月)	
第 4 回 (8 月①)	
第 5 回 (8 月②)	
第 6 回 (9 月)	

調査回	【阿武隈河口】St.3 の景観写真（パノラマ）2/2
第 7 回 (10 月)	
第 8 回 (11 月)	
第 9 回 (12 月)	
第 10 回 (1 月)	

調査回	【阿武隈河口】St.4の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【阿武隈河口】St.4の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

調査回	【阿武隈河口】St.4の景観写真（パノラマ）1/2
第1回 (6月①)	
第2回 (6月②)	
第3回 (7月)	
第4回 (8月①)	
第5回 (8月②)	
第6回 (9月)	

調査回	【阿武隈河口】St.4の景観写真（パノラマ）2/2
第7回 (10月)	
第8回 (11月)	
第9回 (12月)	
第10回 (1月)	

資料編　鳥類現地調査票

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	8:02	12:36	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	1	V		I2			他
2	ホオアカ	1	S		E2			他
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	オオヨシキリ	1	S		E2			他
5	ウミネコ	1	V		A2			他
6	ハシボソガラス	1	V		I2			他
7	モズ	1	V		A2			他
8	オオヨシキリ	1	V,S		E2			他
9	オオヨシキリ	1	S		E2			他
10	コヨシキリ	1	V,S		E2			他
11	カワウ	1	V		A2			他
12	オオヨシキリ	1	S		E2			他
13	コヨシキリ	1	S		E2			他
14	セッカ	1	S		E2			他
15	ウミネコ	1	V		D2			他
16	コヨシキリ	1	V		E2			他
17	オオヨシキリ	1	S		E2			他
18	オオヨシキリ	1	S		E2			他
19	カルガモ	1	V		D1			他
20	カイツブリ	1	V		A2			他
21	オオヨシキリ	1	V		E2			他
22	カルガモ	1	V		A2			他
23	ウミネコ	1	V		A2			他
24	カワウ	1	V		A2			他
25	コチドリ	1	V		D1			他
26	オオヨシキリ	1	S		E2			他
27	オオヨシキリ	1	V		E2			他
28	オオヨシキリ	1	S		E2			他
29	オオヨシキリ	1	S		E2			他
30	ムクドリ	5	V		F1			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	8:02	12:36	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ハクセキレイ	1	V		D2			他
32	ムクドリ	6	V		D2			他
33	ウミネコ	1	V		D2			他
34	ハシボソガラス	1	V		D2			他
35	ウミネコ	2	V		D2			他
36	シロチドリ	1	V		D2	●		他
37	シロチドリ	1	V		D2	●		他
38	メダイチドリ	4	V		D2			他
39	ハシボソガラス	5	V		D1			他
40	オオセグロカモメ	1	V		D2			他
41	ハシボソガラス	2	V		D2			他
42	ウミネコ	1	V		D2			他
43	ウミネコ	1	V		J1			他
44	ハシボソガラス	1	V		D2			他
45	ウミネコ	1	V		J1			他
46	シロチドリ	3	V		D2	●		他
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	7:30	8:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	1	V,S		E2			他
2	カルガモ	1	V		A1			他
3	ハシブトガラス	3	V		I2			他
4	カワウ	2	V		A1			他
5	カワウ	4	V		D2			他
6	ウミネコ	7	V		D2			他
7	ダイサギ	1	V		A1			他
8	ダイサギ	1	V		A1			他
9	ダイサギ	1	V		A1			他
10	ダイサギ	1	V		A1			他
11	ウミネコ	22	V		A1			他
12	ハシブトガラス	1	V		D2			他
13	キアシシギ	2	V		D2			他
14	ウミネコ	8	V		A1			他
15	スズメ	2	V		I2			他
16	オオヨシキリ	1	S		E2			他
17	オオヨシキリ	1	S		E2			他
18	ヒバリ	1	V		E1			他
19	ササゴイ	1	V		A1			他
20	キアシシギ	1	C		I2			他
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	8:18	8:48	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	1	V		E2			他
2	ハシブトガラス	4	V		I2			他
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	コヨシキリ	1	S		E2			他
5	ウミネコ	1	V		D2			他
6	ウミネコ	1	V		D2			他
7	オオセグロカモメ	1	V		D2			他
8	ダイサギ	1	V		C1			他
9	ハシボソガラス	1	V		D1			他
10	ウミネコ	1	V		D2			他
11	ウミネコ	1	V		D2			他
12	ウミネコ	1	V		D2			他
13	ウミネコ	1	V		E2			他
14	オオヨシキリ	1	S		E2			他
15	オオヨシキリ	1	S		E2			他
16	ヒバリ	1	S		E1			他
17	カルガモ	2	S		E2			他
18	ハクセキレイ	1	C		I2			他
19	カワラヒワ	1	C		C1			他
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	9:17	9:47	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	1	S		E2			他
2	カルガモ	2	V		A2			他
3	ムクドリ	1	V		E2			他
4	ハシボソガラス	1	V		D2			他
5	ハシボソガラス	1	V		A2			他
6	キジ	1	C		E1			他
7	コチドリ	1	V		D2			他
8	オオヨシキリ	1	S		E2			他
9	オオヨシキリ	1	V		C1			他
10	キジ	1	C		F3			他
11	ウミネコ	1	V		A2			他
12	カルガモ	1	V		A2			他
13	カルガモ	1	V		A2			他
14	ウミネコ	1	V		C1			他
15	ハシボソガラス	1	V		I2			他
16	カワラヒワ	1	C		E2			他
17	ハシボソガラス	1	V		A2			他
18	ハシブトガラス	1	C		F3			他
19	スズメ	1	V		E1			他
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	10:19	10:49	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	17	V		J1			他
2	ウミネコ	1	V		C1			他
3	ムクドリ	1	V		C1			他
4	ウミネコ	1	V		D2			他
5	モズ	1	V		G1			他
6	ウミネコ	1	V		D2			他
7	シロチドリ	2	V		D2	●		他
8	カワラヒワ	21	V,C		G1			他
9	ウミネコ	2	V		G1			他
10	ウミネコ	1	V		D2			他
11	カワウ	1	V		D2			他
12	ハシボソガラス	1	V		G1			他
13	ハシブトガラス	2	V		D2			他
14	ウミネコ	2	V		D2			他
15	ウミネコ	1	V		G1			他
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	11:41	12:11	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	19	V		D2			他
2	ウミネコ	17	V		J1			他
3	ミサゴ	1	V		D2	●		他
4	ハシボソガラス	1	V		D2			他
5	ウミネコ	1	V		D2			他
6	ハシブトガラス	1	V		D2			他
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	12:39	13:09	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	1	V		D2			他
2	モズ	1	V		F3			他
3	トビ	1	V		F3			他
4	ハシブトガラス	1	V		F3			他
5	ウミネコ	1	V		J1			他
6	ウミネコ	1	V		D2			他
7	ウミネコ	2	V		D2			他
8	ウミネコ	4	V		D2			他
9	シロチドリ	2	V		D2	●		他
10	シロチドリ	2	V		D2	●		他
11	シロチドリ	2	V		D2	●		他
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10	+	+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	8:25	10:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ササゴイ	1	V		I2			採餌
2	オオヨシキリ	1	V		E1			他
3	ウミネコ	1	V		E1			通過
4	カワウ	1	V		E1			通過
5	カワウ	1	V		E2			通過
6	コヨシキリ	1	S		E2			他
7	カワラヒワ	1	C		E2			他
8	コヨシキリ	1	S		E2			他
9	ヨシゴイ	1	V		E2	●		通過
10	オオヨシキリ	1	V		E2			他
11	オオヨシキリ	2	V		E2			他
12	ウミネコ	1	V		J1			通過
13	ウミネコ	1	V		D2			休憩
14	ウミネコ	1	V		J1			通過
15	ウミネコ	1	V		D2			通過
16	ウミネコ	1	V		J1			通過
17	ウミネコ	1	V		D2			通過
18	ウミネコ	1	V		D2			通過
19	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
20	トビ	1	V		D2			通過
21	ウミネコ	1	V		D2			通過
22	ウミネコ	1	V		C1			採餌
23	オオセグロカモメ	1	V		C1			休憩
24	カワラヒワ	2	V		J1			通過
25	コチドリ	1	V		J1			通過
26	ダイサギ	1	V		C1			採餌
27	ハシブトガラス	1	V		C1			採餌
28	オオヨシキリ	1	S		E2			他
29	オオヨシキリ	1	V		E2			他
30	オオヨシキリ	1	S		E2			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10	+	+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	8:25	10:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	コチドリ	1	V		J1			通過
32	オオヨシキリ	1	S		E2			他
33	カワラヒワ	3	V		E2			採餌
34	オオヨシキリ	1	S		E2			他
35	ササゴイ	1	V		J1			他
36	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	8:53	9:23	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	2	V,C	巣内灘の目視	D1			休憩
2	カルガモ	2	V		F3			採餌、休憩
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	ダイサギ	1	V		D2			採餌
5	ウミネコ	13	V		A1			休憩
6	ウミネコ	2	V		A1			休憩
7	オオヨシキリ	1	V		E2			休憩
8	カイツブリ	1	V		A3			採餌
9	スズメ	1	C		E2			他
10	ハシボソガラス	2	V		D1			採餌
11	バン	1	V		A2			他
12	カワウ	1	V		A1			採餌
13	カワウ	1	V		A1			通過
14	ホオジロ	1	V		E2			通過
15	ヒバリ	1	V		E1			通過
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	9:35	10:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	1	V		A3			休憩
2	バン	1	V		A3			採餌
3	ウミネコ	138	V		C1			休憩
4	オオヨシキリ	1	S		E2			他
5	ヒバリ	1	S		E1			他
6	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
7	オオヨシキリ	1	V,S		E2			他
8	スズメ	2	C		E2			他
9	ハシブトガラス	1	V		D3			他
10	カワウ	1	V		E1			通過
11	ウミネコ	3	V		E1			通過
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	10:20	10:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオジ	1	V		E2			他
2	オオヨシキリ	1	V,S		E2			他
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	カワウ	1	V		A3			採餌
5	ダイサギ	1	V		A3			通過
6	キジ	1	C		E1			他
7	モズ	1	V		E2			他
8	オオヨシキリ	1	V		E1			他
9	ササゴイ	1	V		I2			採餌
10	ムクドリ	1	V		A3			通過
11	ハクセキレイ	1	C		I2			他
12	カワラヒワ	1	C		E2			通過
13	カルガモ	1	V		I2			休憩
14	オオヨシキリ	1	V	巣不明で餌運び	I2			採餌
15	ササゴイ	1	V		D3			採餌
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	9:50	10:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	1	V	囀り(繁殖環境に限る)	E1			他
2	キジバト	1	V		E2			休憩
3	ムクドリ	5	V		E2			休憩
4	コチドリ	2	V		C1			他
5	ムクドリ	1	V	巣不明で餌運び	E2			他
6	ツバメ	1	V		J1			通過
7	キジバト	1	V		E2			休憩
8	ウミウ	1	V		J1			他
9	ウミウ	1	V		J1			通過
10	ダイサギ	1	V		C1			採餌
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	8:45	9:15	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		A2			採餌
2	ウミネコ	1	V		A2			他
3	ハシブトガラス	1	V		D2			休憩
4	カルガモ	2	V		D2			休憩
5	ダイサギ	1	V		A2			採餌
6	ウミネコ	3	V		A2			休憩
7	ハクセキレイ	2	V		D2			採餌
8	ウミネコ	10	V		A2			休憩
9	ウミウ	1	V		A2			採餌
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	7:50	8:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	シロチドリ	1	V		D2	●		休憩
2	ムクドリ	30	V		F3			通過
3	シロチドリ	2	V		F3	●		休憩
4	ウミネコ	1	V		J1			通過
5	ウミネコ	1	V		D2			通過
6	ウミネコ	1	V		D2			他
7	ウミネコ	1	V		D2			他
8	ウミネコ	1	V		D2			他
9	ウミネコ	1	V		J1			他
10	シロチドリ	1	V		D2	●		休憩
11	ウミネコ	3	V		D2			通過
12	ウミネコ	1	V		J1			通過
13	ウミネコ	2	V		D2			通過
14	シロチドリ	2	V		D2	●		休憩
15	ウミネコ	1	V		J1			通過
16	ウミネコ	1	V		J1			通過
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:36	12:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	2	V		A2			通過
2	スズメ	1	V		D2			採餌
3	ウミネコ	2	V		A2			通過
4	ホオジロ	1	S		E2			他
5	カワウ	1	V		A2			休憩
6	カルガモ	1	V		A2			通過
7	カルガモ	2	V		A2			通過
8	オオヨシキリ	1	V		E2			他
9	カワラヒワ	1	C		E2			他
10	コヨシキリ	1	C		E2			他
11	コヨシキリ	1	C		E2			他
12	カワラヒワ	2	V		E1			他
13	アオジ	1	V,S		E2			他
14	オオヨシキリ	1	V		E2			他
15	ヒバリ	1	V		E2			他
16	カルガモ	11	V		A3			休憩
17	カルガモ	8	V		A3			休憩
18	アオサギ	3	V		A3			休憩
19	カルガモ	7	V		A3			休憩
20	ツバメ	1	V		A3			通過
21	アオサギ	3	V		A3			休憩
22	アオジ	1	V,S		G1			他
23	オオヨシキリ	1	S		E2			他
24	ホオアカ	1	S		E2			他
25	ササゴイ	1	V		A3			他
26	カワラヒワ	2	V		E2			休憩
27	ホオジロ	1	S		F1			他
28	オオヨシキリ	1	S		E2			他
29	ハシブトガラス	2	V		F3			他
30	ウミネコ	3	V		C1			採餌、休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:36	12:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	シロチドリ	4	V		D2	●		採餌、休憩
32	トウネン	2	V		D2			休憩
33	シロチドリ	2	V		D2	●		採餌
34	シロチドリ	1	V		D2	●		採餌
35	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
36	カワラヒワ	2	V		D2			他
37	ウミネコ	3	V		J1			通過
38	オオセグロカモメ	2	V		J1			通過
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	7:35	8:05	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	2	V		A1	●		採餌、通過
2	カワウ	1	V		A1			通過
3	カルガモ	23	V		A1			休憩
4	カルガモ	22	V		A1			休憩
5	ウミネコ	32	V		A1			休憩
6	ウミネコ	2	V		A1			通過
7	ウミネコ	2	V		A1			通過
8	カイツブリ	4	V		A3			採餌
9	カイツブリ	1	V		A3			採餌
10	バン	1	V		A3			他
11	カルガモ	2	V		A3			採餌
12	アオサギ	7	V		A3			他
13	ハクセキレイ	2	V		E2			通過
14	ハシブトガラス	2	V		D1			採餌
15	オオセグロカモメ	1	V		D2			通過
16	コサギ	1	V		A1			採餌
17	オオヨシキリ	1	V,C		E2			他
18	ササゴイ	1	V		A1			通過
19	カワウ	2	V		A1			通過
20	ハシブトガラス	2	V		A1			通過
21	トビ	1	V		D3			通過
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:22	8:52	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		C1			休憩
2	ウミネコ	1	V		C1			休憩
3	ウミネコ	1	V		C1			休憩
4	カイツブリ	4	V		A3			休憩
5	アオサギ	1	V		E2			通過
6	ウミネコ	2	V		E2			通過
7	ヒバリ	1	V		A2			通過
8	カワラヒワ	1	C		E2			他
9	シロチドリ	4	V		C1	●		採餌、休憩
10	オオヨシキリ	1	C		E2			他
11	オオヨシキリ	1	V		E2			他
12	ホオジロ	1	S		E2			他
13	バン	1	V		A3			休憩
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	9:15	9:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	9	V		A3			休憩
2	カルガモ	14	V		A3			休憩
3	アオサギ	5	V		A3			休憩
4	ウミネコ	2	V		A3			通過
5	カワウ	15	V		F3			休憩
6	コヨシキリ	1	S		E2			他
7	ダイサギ	1	V		C1			休憩
8	ウミネコ	1	V		C1			休憩
9	アオサギ	1	V		A3			休憩
10	アオサギ	1	V		A3			休憩
11	アオサギ	1	V		A3			休憩
12	アオサギ	1	V		A3			休憩
13	アオサギ	1	V		C1			休憩
14	ハシボソガラス	1	V		C1			採餌
15	トビ	1	V		F3			休憩
16	ダイサギ	1	V		A3			休憩
17	アオサギ	20	V		D2			休憩
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	10:20	10:50	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コチドリ	1	V		A3			通過
2	ミサゴ	2	V		A3	●		採餌、他
3	シロチドリ	1	V		C1	●		採餌
4	コチドリ	6	V		C1			採餌
5	シロチドリ	2	V		C1	●		採餌
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	17:38	12:08	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	300	V		C1			休憩
2	ダイサギ	1	V		C1			休憩
3	コサギ	2	V		C1			休憩
4	アオサギ	1	V		C1			採餌
5	シロチドリ	6	V		C1	●		採餌
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	12:45	13:15	晴	強

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		F3			通過
2	シロチドリ	1	V		D2	●		休憩
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:36	12:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	キジバト	1	V		F1			休憩
2	イソシギ	1	V		D1			他
3	モズ	1	V		G1			休憩
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:10	11:17	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	キアシシギ	2	V		I2			他
2	トビ	3	V		F3			他
3	ホオジロ	1	C		E2			他
4	ダイサギ	1	V		E2			通過
5	ツバメ	1	V		A1			通過
6	カワラヒワ	2	V		A3			通過
7	キジバト	2	V		E2			通過
8	ダイサギ	1	V		C1			通過
9	ツバメ	1	V		E2			通過
10	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
11	スズメ	1	V		I2			休憩
12	カワラヒワ	2	V		E2			他
13	スズメ	2	V		E2			他
14	カルガモ	4	V		A3			採餌
15	ハクセキレイ	1	V		D1			他
16	カワウ	1	V		A3			他
17	カワウ	3	V		F3			休憩
18	オオヨシキリ	1	V		E2			他
19	ホオアカ	1	S,C		E2			他
20	コチドリ	1	V		D3			他
21	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
22	コサギ	3	V		A2			採餌
23	カワラヒワ	1	V,C		D2			通過
24	ホオジロ	1	V		E1			他
25	キアシシギ	4	V		C1			採餌
26	ウミネコ	2	V		A2			他
27	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
28	ハシボソガラス	2	V		C1			休憩
29	シロチドリ	32	V		D2	●		休憩
30	シロチドリ	12	V		D2	●		休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	6:39	7:09	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	33	V		C1			採餌、休憩
2	カラシラサギ	1	V		I2			採餌
3	チュウサギ	2	V		C1	●		採餌
4	アオサギ	1	V		I2			採餌
5	アオサギ	1	V		I2			採餌
6	アオサギ	1	V		C1			採餌
7	コサギ	11	V		C1			採餌
8	カルガモ	12	V		C1			採餌、休憩
9	ウミネコ	120	V		C1			休憩
10	カワウ	3	V		C1			休憩
11	ホシハジロ	1	V		A3			他
12	カルガモ	2	V		A3			他
13	バン	2	V		A3			採餌
14	カイツブリ	4	V		A3			他
15	ツバメ	2	V		A3			他
16	ハシボソガラス	1	V		I2			休憩
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:25	7:55	曇	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	4	V		C1			採餌
2	カワウ	2	V		A2			採餌
3	カルガモ	4	V		C1			採餌
4	ウミネコ	1	V		C1			他
5	カルガモ	6	V		A3			休憩
6	カイツブリ	43	V		A3			他
7	ハクセキレイ	1	C		I2			他
8	カルガモ	1	V		C1			休憩
9	オオセグロカモメ	1	V		C1			休憩
10	オオセグロカモメ	1	V		E2			通過
11	チョウゲンボウ	2	V		C1			通過
12	トビ	2	V		A2			通過
13	カワラヒワ	1	C		A2			他
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	8:20	8:50	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		I2			休憩
2	アオサギ	1	V		I2			休憩
3	カワラヒワ	6	V		E1			他
4	コヨシキリ	1	C		E2			他
5	ツバメ	1	V		A3			通過
6	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
7	ダイサギ	2	V		A2			採餌
8	ハシボソガラス	1	V		F3			休憩
9	アオアシシギ	2	V		A3			採餌
10	ハクセキレイ	1	V		D1			採餌
11	ササゴイ	1	V		C1			採餌
12	スズメ	2	V		A2			通過
13	キアシシギ	1	V		D1			採餌
14	コサギ	1	V		A3			採餌
15	カイツブリ	2	V		A3			採餌
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	9:24	9:54	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	C		E2			他
2	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
3	ホオジロ	1	S		E2			他
4	ミサゴ	1	V		A2	●		他
5	カワラヒワ	4	V,C		D2			通過
6	ツバメ	1	V		A2			他
7	トビ	1	V		F1			休憩
8	トビ	1	V		A2			通過
9	ハシブトガラス	1	V		G1			通過
10	ウミネコ	1	V		I2			休憩
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	10:30	11:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	50	V		D2			休憩
2	アジサシ	1	V		C1			休憩
3	ササゴイ	1	V		A1			通過
4	チュウサギ	3	V		A1	●		採餌
5	ハシブトアジサシ	1	V		C1			休憩
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	11:19	11:49	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		D2			通過
2	トビ	1	V		D2			通過
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　V：目視（Visual）　　S：さえずり（Song）　　C：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	7:55	13:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒバリ	4	V		E1			採餌
2	カワラヒワ	4	V		E2			他
3	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
4	キアシシギ	1	V		J1			通過
5	ツバメ	1	V		J1			通過
6	セッカ	1	S		E2			他
7	ウミネコ	1	V		A2			休憩
8	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
9	カワウ	1	V		J1			通過
10	ダイサギ	1	V		A3			採餌
11	アオサギ	1	V		J1			通過
12	ツバメ	1	V		J1			通過
13	ハシブトガラス	15	V		D2			採餌
14	トウネン	21	V		J1			採餌、水際
15	ミユビシギ	6	V		J1			採餌
16	シロチドリ	2	V		D2	●		休憩
17	コチドリ	1	V		C1			採餌
18	イソシギ	1	V		I2			休憩
19	ウミネコ	1	V		C1			採餌
20	キアシシギ	3	V		C1			採餌
21	アオサギ	9	V		D2			休憩
22	ダイサギ	1	V		C1			休憩
23	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
24	ミサゴ	1	V		J1	●		通過
25	ハシブトガラス	2	V		D2			採餌、他
26	ウミネコ	1	V		J1			通過
27	ソリハシシギ	3	V		C1			採餌
28	キアシシギ	1	V		C1			採餌
29	ダイサギ	1	V		C1			採餌
30	ハシブトガラス	16	V		D2			採餌、他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	7:22	7:52	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	9	V		D2			休憩
2	アオサギ	1	V		D2			休憩
3	ウミネコ	78	V		D2			休憩
4	ウミネコ	15	V		A2			休憩
5	オオセグロカモメ	3	V		D2			休憩
6	コサギ	1	V		D2			休憩
7	ダイサギ	1	V		I2			採餌
8	アオサギ	1	C		I2			休憩
9	ウグイス	1	V		E2			他
10	アオアシシギ	1	V		J1			通過
11	カワウ	3	V		J1			通過
12	ソリハシシギ	1	V		I2			休憩
13	キアシシギ	1	V		I2			採餌
14	ダイサギ	1	V		I2			採餌
15	コサギ	1	V		I2			採餌
16	カイツブリ	1	V		A3			他
17	スズメ	2	V		E1			採餌
18	ツバメ	1	V		J1			通過
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:23	8:54	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオアシシギ	2	C		J1			通過
2	カルガモ	2	V		J1			通過
3	ダイサギ	2	V		C1			採餌
4	ツバメ	1	V		J1			通過
5	ウミネコ	1	V		J1			通過
6	キアシシギ	1	V		C1			他
7	キアシシギ	2	V		C1			休憩
8	カルガモ	9	V		C1			休憩
9	ハシブトガラス	3	V		C1			採餌
10	アオアシシギ	3	V		C1			採餌
11	ソリハシシギ	1	V		C1			採餌
12	ハクセキレイ	3	V		C1			採餌
13	バン	4	V	移動性の低い巣立ち雛	A3			採餌
14	カイツブリ	2	V	移動性の低い巣立ち雛	A3			採餌
15	カルガモ	1	V		A3			採餌
16	アオサギ	1	V		J1			通過
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	n13n12_22	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:23	8:54	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	9:10	9:40	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		A3			休憩
2	アオサギ	1	V		J1			通過
3	カイツブリ	2	V		A3			採餌
4	カワウ	12	V		F3			休憩
5	ダイサギ	2	V		J1			通過
6	ホオジロ	1	C		E2			他
7	カルガモ	14	V		A3			休憩
8	ツバメ	1	V		J1			通過
9	カワラヒワ	2	V		J1			通過
10	アオサギ	4	V		C1			休憩
11	ダイサギ	3	V		C1			休憩
12	キアシシギ	1	V		C1			採餌
13	ソリハシシギ	1	V		C1			採餌
14	ウミネコ	3	V		J1			通過
15	コサギ	1	V		J1			採餌
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	10:03	10:33	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
2	イソヒヨドリ	1	V		F3			他
3	カワウ	1	V		J1			通過
4	トビ	1	V		J1			通過
5	アオサギ	1	V		D2			他
6	アオアシシギ	1	V		J1			通過
7	キジバト	4	V		J1			通過
8	トビ	1	V		J1			通過
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	11:17	11:47	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	17	V		D2			休憩
2	ウミネコ	43	V		D2			休憩
3	オオセグロカモメ	5	V		D2			休憩
4	ダイサギ	1	V		D2			休憩
5	アオサギ	1	V		D2			休憩
6	カワウ	10	V		D2			休憩
7	トウネン	21	V		J1			採餌、水際
8	コサギ	1	V		D2			休憩
9	コサギ	3	V		A2			採餌
10	カルガモ	22	V		A2			休憩
11	アオサギ	1	V		D2			他
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	12:21	12:51	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トウネン	44	V		J1			採餌
2	ミユビシギ	2	V		J1			採餌
3	ハクセキレイ	2	V		E1			採餌
4	オオセグロカモメ	4	V	移動性の高い巣立ち雛	E1			他
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:45	11:42	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	2	V		A3			採餌
2	ハクセキレイ	2	V		C1			採餌
3	トビ	3	V		C1			通過
4	ハシブトガラス	2	V		C1			通過
5	ヒバリ	1	V		E1			採餌
6	ハクセキレイ	1	V		E1			採餌
7	アオサギ	1	V		I2			休憩
8	カルガモ	1	V		I2			休憩
9	カワウ	1	V		A3			休憩
10	アオサギ	1	V		A3			休憩
11	カルガモ	4	V		A3			他
12	ハシボソガラス	2	V		G1			休憩
13	イソシギ	2	V		G1			休憩
14	モズ	1	C		E2			他
15	イソシギ	1	V		D3			他
16	キジバト	1	V		F3			他
17	シジュウカラ	1	C		F3			他
18	ハシボソガラス	3	V,C		C1			採餌
19	ハクセキレイ	3	V,C		D2			通過
20	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
21	ハシボソガラス	2	V		C1			採餌
22	コサギ	2	V		C1			休憩
23	ウミネコ	2	V		C1			採餌
24	ウミネコ	1	V		D2			休憩
25	ミユビシギ	2	V		D2			採餌
26	ウミネコ	1	V		J1			通過
27	ハシブトガラス	2	V		D2			休憩
28	ミユビシギ	7	V		D2			採餌
29	ミユビシギ	2	V		D2			採餌
30	トウネン	30	V		D2			採餌

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:45	11:42	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
32	オオセグロカモメ	1	V		D2			通過
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:15	7:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	4	V		C1			採餌
2	コサギ	2	V		C1			採餌
3	ダイサギ	2	V		C1			採餌
4	ダイサギ	1	V		C1			採餌
5	ハクセキレイ	1	C		A3			他
6	ウミネコ	150	V		C1			休憩
7	カワウ	5	V		C1			休憩
8	オオセグロカモメ	2	V		C1			休憩
9	アオサギ	1	V		C1			休憩
10	ハシブトガラス	1	V		E1			通過
11	トビ	1	V		A1			通過
12	アオサギ	2	V		C1			休憩
13	カワセミ	1	V		I2			他
14	ミサゴ	1	V		A1	●		採餌
15	イソシギ	1	V		D1			通過
16	スズメ	2	V		E2			他
17	カルガモ	5	V		D1			採餌
18	ハシブトガラス	3	V		I2			他、堤防
19	ハシブトガラス	3	V		I2			採餌
20	カルガモ	12	V		A3			採餌
21	ホシハジロ	1	V		A3			他
22	カイツブリ	1	V		A3			採餌
23	カイツブリ	1	V		A3			採餌
24	バン	2	V		A3			他
25	ハクセキレイ	2	V		D1			採餌
26	ツバメ	1	V		E1			他
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:57	8:27	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		C1			休憩
2	ハクセキレイ	1	V		I2			他
3	アオサギ	1	V		A2			通過
4	カワウ	1	V		A2			通過
5	ダイサギ	2	V		C1			休憩
6	コサギ	1	V		A2			採餌
7	バン	2	V		A3			採餌
8	カルガモ	6	V		A3			採餌
9	ハシブトガラス	1	V		C1			採餌
10	アオサギ	2	V		C1			休憩
11	ダイサギ	1	V		A2			採餌
12	ウミネコ	3	V		C1			採餌
13	アオアシシギ	1	V		C1			採餌
14	カイツブリ	2	V,C		A3			他
15	トビ	1	V		D2			通過
16	カワウ	1	V		A2			採餌
17	アオアシシギ	2	V		C1			他
18	ハシブトガラス	2	V		D2			他
19	アオサギ	1	V		A2			通過
20	ハマシギ	3	V		C1	●		他
21	ソリハシシギ	1	V		C1			他
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	8:46	9:16	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
2	スズメ	5	V		E2			通過
3	トビ	1	V		F3			休憩
4	カワウ	10	V		F3			休憩
5	カルガモ	2	V		I2			休憩
6	カイツブリ	4	V		A3			採餌
7	キジバト	2	V		G1			通過
8	アオアシシギ	1	V		I2			休憩
9	ウミネコ	1	V		A3			通過
10	カルガモ	1	V		A3			休憩
11	トビ	1	V		C1			通過
12	アオサギ	1	V		A3			通過
13	カワウ	6	V		A2			採餌
14	アオサギ	2	V		G1			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	9:41	10:11	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		A2			休憩
2	アオサギ	1	V		A2			休憩
3	カワラヒワ	1	C		E2			他
4	アオサギ	1	V		E1			通過
5	ハシブトガラス	20	V		C1			通過
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	10:39	11:09	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオサギ	1	V		J1			休憩、海浜
2	ダイサギ	1	V		J1			休憩、海浜
3	コサギ	6	V		C1			採餌、休憩
4	カワセミ	1	V		I2			採餌、導流堤
5	ウミネコ	2	V		J1			通過、海
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	11:44	12:14	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	シロチドリ	6	V		D2	●		休憩
2	モズ	1	C		F3			他
3	オオセグロカモメ	1	V		D2			採餌
4	オオセグロカモメ	4	V		D2			採餌、休憩
5	ウミネコ	1	V		J1			通過、海
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:27	12:22	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	4	V		J1			通過
2	ヒバリ	2	V		E1			他
3	マガモ	12	V		A2			採餌
4	カルガモ	2	V		A2			採餌
5	ハシブトガラス	2	V		I2			採餌
6	ウミネコ	1	V		A2			採餌
7	スズメ	3	V		E1			採餌
8	コガモ	3	V		A3			休憩
9	カルガモ	21	V		A2			採餌
10	ハシブトガラス	12	V		A2			採餌
11	ダイゼン	1	V		C1			採餌
12	アオアシシギ	3	V		C1			採餌
13	カワウ	45	V		J1			休憩
14	キンクロハジロ	7	V		A3			採餌
15	カワウ	5	V		A3			休憩
16	ダイサギ	1	V		A3			採餌
17	カルガモ	3	V		J1			休憩
18	ミサゴ	1	V		F2	●		通過
19	オオタカ	1	V		F2	●		他
20	ハシブトガラス	2	V		F3			休憩
21	タシギ	1	V		J1			通過
22	ダイゼン	3	V		C1			採餌
23	エリマキシギ	1	V		C1			採餌
24	オオソリハシシギ	3	V		C1	●		採餌
25	ハマシギ	20	V		C1	●		採餌
26	ハシブトガラス	4	V		C1			他
27	ウミネコ	1	V		C1			他
28	アオアシシギ	1	V		C1			休憩
29	ダイゼン	2	V		C1			採餌
30	ハマシギ	21	V		C1	●		採餌

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:27	12:22	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ハシブトガラス	16	V		C1			他、砂地
32	アオアシシギ	1	V		C1			休憩
33	ウミネコ	1	V		J1			通過
34	トビ	1	V		F3			休憩
35	ハシブトガラス	1	V		F3			他
36	ヒヨドリ	1	V		F3			他
37	アオサギ	7	V		F3			休憩
38	ダイゼン	4	V		F3			休憩
39	カワセミ	1	V		J1			通過
40	オグロシギ	2	V		C1			採餌
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	6:45	7:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		J1			通過
2	ハシブトガラス	2	V		C1			採餌
3	ウミネコ	4	V		A2			休憩
4	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
5	カワウ	1	V		J1			通過
6	アオサギ	1	V		A3			採餌
7	スズメ	2	V		E1			他
8	オオバン	11	V		A3			採餌
9	コガモ	4	V		A3			休憩
10	ヒドリガモ	60	V		A3			他
11	ハシビロガモ	3	V		A3			休憩
12	カイツブリ	2	V		A3			採餌
13	ホシハジロ	2	V		A3			採餌
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:39	8:09	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオバン	17	V		A3			採餌、休憩
2	コガモ	5	V		A3			採餌
3	ヒドリガモ	3	V		A3			採餌
4	キンクロハジロ	2	V		A3			採餌
5	カイツブリ	1	V		A3			採餌
6	ウミネコ	1	V		J1			休憩
7	マガモ	14	V		A2			採餌
8	カルガモ	9	V		A2			採餌
9	ダイサギ	1	V		C1			採餌
10	オオソリハシシギ	1	V		C1	●		採餌
11	ハマシギ	3	V		C1	●		採餌
12	ダイゼン	1	V		C1			採餌
13	オオソリハシシギ	4	V		C1	●		採餌
14	ダイゼン	5	V		C1			採餌
15	ハマシギ	48	V		C1	●		採餌
16	トビ	3	V		J1			通過
17	オバシギ	1	V		C1			採餌
18	ソリハシシギ	1	V		C1			採餌
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	8:33	9:03	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ノスリ	1	V		J1			通過
2	ダイサギ	3	V		A3			休憩
3	コサギ	2	V		A3			休憩
4	カルガモ	1	V		A3			採餌
5	カイツブリ	1	V		A3			採餌
6	コガモ	6	V		A3			採餌
7	カイツブリ	3	V		A3			採餌
8	ダイサギ	1	V		I2			休憩
9	アオサギ	1	V		E1			休憩
10	ハシブトガラス	2	V		I2			休憩
11	ダイゼン	1	V		C1			採餌
12	アオアシシギ	2	V		C1			採餌
13	アオサギ	1	V		C1			採餌
14	スズメ	3	V		E2			他
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	9:30	10:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	2	V		C1			採餌
2	カワラヒワ	1	S		E1			他
3	ハシブトガラス	2	V		C1			休憩
4	モズ	1	V		F1			他
5	トビ	1	V		J1			通過
6	ダイサギ	1	V		A2			採餌
7	コガモ	4	V		A2			他
8	ダイサギ	2	V		A2			採餌
9	ミサゴ	1	V		F1	●		採餌
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	10:41	11:11	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		J1	●		採餌
2	ウミネコ	22	V		A1			休憩
3	ハシブトガラス	7	V		D2			他
4	ウミネコ	2	V		C1			採餌
5	ウミネコ	4	V		D2			休憩
6	シロチドリ	1	V		J1	●		通過
7	コサギ	1	V		C1			採餌
8	ダイゼン	2	V		C1			採餌
9	オオソリハシシギ	2	V		C1	●		採餌
10	オバシギ	1	V		C1			採餌
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	11:30	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		J1			通過
2	ハシブトガラス	1	V		J1			通過
3	シロチドリ	6	V		D2	●		休憩
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:22	14:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミヤマガラス	70	V		A1			通過
2	カワウ	19	V		A1			通過
3	オオセグロカモメ	1	V		A2			休憩
4	トビ	1	V		A2			通過
5	ジョウビタキ	1	C		E2			他
6	トビ	2	V		F2			通過
7	スズメ	2	V		I2			他
8	ハシブトガラス	2	V		E1			通過
9	スズメ	2	V		I2			他
10	ダイサギ	1	V		E2			通過
11	オオジュリン	1	C		E2			他
12	オオジュリン	1	C		E2			他
13	ダイサギ	1	V		E2			通過
14	オオバン	7	V		A2			採餌、休憩
15	カルガモ	6	V		A2			休憩
16	オオバン	1	V		A2			採餌
17	カイツブリ	1	V		A2			採餌
18	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
19	ホシハジロ	2	V		A2			休憩
20	ダイサギ	1	V		I2			休憩
21	ホシハジロ	5	V		A2			他
22	カイツブリ	2	V		A2			採餌
23	オオバン	4	V		A2			他
24	カイツブリ	1	V		A2			採餌
25	カルガモ	1	V		A2			他
26	ホシハジロ	1	V		A2			採餌
27	アオサギ	1	V		A2			休憩
28	アオジ	1	C		E2			他
29	ハシボソガラス	1	V		D2			採餌
30	コサギ	2	V		C1			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:22	14:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	シロチドリ	3	V		D2	●		休憩
32	ハマシギ	1	V		D2	●		休憩
33	シロチドリ	23	V		D2	●		休憩
34	ハマシギ	2	V		D2	●		休憩
35	マガモ	60	V		A2			休憩
36	ハマシギ	5	V		C1	●		休憩
37	ウミアイサ	2	V		A2			休憩
38	オナガガモ	1	V		A2			他
39	ハシブトガラス	30	V		D2			採餌、休憩
40	トビ	1	V		D2			通過
41	ハマシギ	1	V		D2	●		他
42	シロチドリ	10	V		D2	●		休憩
43	ハマシギ	1	V		D2	●		休憩
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	8:50	9:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	73	V		C1			休憩
2	ユリカモメ	10	V		C1			休憩
3	カルガモ	11	V		A1			休憩
4	カルガモ	2	V		A1			休憩
5	マガモ	5	V		A1			休憩
6	スズガモ	2	V		A1			休憩
7	ヒドリガモ	1	V		A1			休憩
8	スズガモ	9	V		A1			休憩
9	ホシハジロ	1	V		A1			休憩
10	カワウ	2	V		A1			採餌
11	オオセグロカモメ	1	V		D1			休憩
12	ハシブトガラス	2	V		D1			採餌
13	アメリカヒドリ	1	V		A2			採餌
14	ヒドリガモ	39	V,S		A2			採餌、休憩
15	オカヨシガモ	2	V		A2			採餌
16	ホシハジロ	18	V		A2			採餌、休憩
17	オオバン	3	V		A2			採餌
18	ダイサギ	1	V		A2			通過
19	スズメ	1	C		E2			他
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:56	10:26	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	61	V		C1			休憩
2	マガモ	33	V		C1			採餌、休憩
3	ヨシガモ	1	V		A2			採餌
4	カルガモ	3	V		C1			休憩
5	ハマシギ	1	V		C1	●		採餌
6	ハシブトガラス	3	V		C1			採餌
7	ホオジロガモ	2	V		A2			採餌
8	オオセグロカモメ	2	V		C1			休憩
9	ハシブトガラス	2	V		D2			休憩
10	アオアシシギ	1	C		D2			他
11	ウミネコ	5	V		C1			休憩
12	オオバン	12	V		A2			採餌
13	オカヨシガモ	44	V		A2			採餌
14	ヒドリガモ	5	V		A2			採餌
15	カイツブリ	1	V		A2			採餌
16	クイナ	1	V		E2			採餌
17	コガモ	6	V		E2			休憩
18	カワラヒワ	1	C		E2			他
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	10:45	11:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオバン	2	V		A2			採餌
2	カイツブリ	2	V		A2			採餌
3	オオジュリン	1	C		E2			他
4	カルガモ	7	V		I2			休憩
5	オオバン	3	V		A2			採餌
6	スズガモ	1	V		A2			採餌
7	アオサギ	1	V		A2			通過
8	カルガモ	19	V		D1			休憩
9	コサギ	3	V		D1			休憩
10	カワウ	3	V		A2			休憩
11	カイツブリ	1	V		A2			採餌
12	オオバン	1	V		A2			採餌
13	カルガモ	5	V		A2			休憩
14	アオサギ	1	V		A2			休憩
15	スズメ	3	V		E2			他
16	ハクセキレイ	1	V		I2			休憩
17	ウミネコ	1	V		C1			休憩
18	コガモ	1	V		A2			休憩
19	ジョウビタキ	1	V		E1			休憩
20	アオサギ	4	V		F1			休憩
21	エリマキシギ	1	V		C1			休憩
22	オグロシギ	1	V		C1			休憩
23	ハマシギ	1	V		C1	●		休憩
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	11:48	12:18	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオアシシギ	1	V		C1			採餌
2	ダイサギ	10	V		A2			通過
3	カワウ	30	V		A2			通過
4	ハシボソガラス	1	V		G1			休憩
5	トビ	4	V		F3			通過
6	ヒドリガモ	1	V		A2			休憩
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	13:16	13:46	晴	強

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		A1			通過
2	マガモ	2	V		A1			通過
3	ウミネコ	1	V		A1			通過
4	ミサゴ	1	V		A1	●		他
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	14:06	14:36	晴	強

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		D2			通過
2	ハシブトガラス	1	V		D2			通過
3	ダイサギ	15	V		A2			通過
4	ダイゼン	7	V		J1			通過
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:34	14:43	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	5	V		E2			他
2	スズメ	1	V		E1			採餌
3	ハシブトガラス	3	V		D2			採餌
4	マガモ	2	V		A2			休憩
5	ヒドリガモ	14	V		A1			休憩
6	ハマシギ	60	V		A2	●		採餌
7	マガモ	18	V		A2			採餌、休憩
8	シロチドリ	1	V		C1	●		採餌
9	ホオジロガモ	2	V		A2			他
10	ヒバリ	5	V		A2			他
11	カルガモ	31	V		A2			休憩
12	ダイゼン	2	V		C1			採餌
13	アオサギ	6	V		C1			休憩
14	マガモ	3	V		A2			休憩
15	カイツブリ	2	V		A2			採餌
16	ハマシギ	4	V		C1	●		採餌
17	カワウ	39	V		F2			休憩
18	ダイサギ	3	V		C1			採餌
19	ミコアイサ	2	V		A2			採餌
20	エリマキシギ	1	V		C1			採餌
21	オナガガモ	40	V		A2			休憩
22	マガモ	3	V		A2			休憩
23	ミコアイサ	1	V		A2			採餌
24	キンクロハジロ	10	V		A2			採餌、休憩
25	ホシハジロ	7	V		A2			採餌、休憩
26	オオバン	1	V		A2			採餌
27	カイツブリ	1	V		A2			採餌
28	ダイサギ	2	V		E1			休憩
29	ハシブトガラス	2	V		F2			休憩
30	カルガモ	8	V		A2			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:34	14:43	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	カルガモ	28	V		A2			休憩
32	オナガガモ	4	V		A2			休憩
33	コガモ	2	V		A2			休憩
34	ホオジロガモ	2	V		A2			休憩
35	カイツブリ	1	V		A2			休憩
36	ミサゴ	1	V		J1	●		採餌
37	ハクセキレイ	1	V		A2			他
38	トビ	1	V		J1			他
39	カワウ	99	V		A2			他
40	ミユビシギ	31	V		D2			採餌
41	シロチドリ	1	V		D2	●		採餌
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:03	9:33	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオバン	5	V		E1			採餌
2	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
3	ユリカモメ	151	V		D2			休憩
4	カモメ	29	V		D2			休憩
5	カワウ	4	V		D2			休憩
6	スズガモ	3	V		A1			休憩
7	カルガモ	1	V		A1			休憩
8	キンクロハジロ	2	V		A1			休憩
9	カルガモ	7	V		A2			休憩
10	ヒドリガモ	2	V		A2			休憩
11	オオジュリン	2	C		E2			他
12	ヒドリガモ	5	V		A1			休憩
13	マガモ	8	V		D2			休憩
14	シロチドリ	4	V		D2	●		休憩
15	ヒドリガモ	3	V		D2			他
16	オオセグロカモメ	1	V		D2			休憩
17	コサギ	1	V		J1			通過
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:03	10:33	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハマシギ	84	V		C1	●		採餌
2	シロチドリ	9	V		C1	●		採餌
3	ユリカモメ	14	V		A2			採餌
4	マガモ	8	V		D2			休憩
5	マガモ	107	V		C1			採餌、休憩
6	ヒドリガモ	2	V		C1			休憩
7	コサギ	1	V		J1			通過
8	オオバン	3	V		A3			採餌
9	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
10	カワウ	2	V		J1			通過
11	ダイゼン	2	V		C1			休憩
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	11:01	11:31	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシビロガモ	3	V		A2			採餌
2	オオバン	28	V		A2			採餌
3	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
4	コガモ	4	V		A2			採餌
5	オナガガモ	2	V		A2			採餌
6	カイツブリ	2	V		A2			採餌
7	カルガモ	2	V		A2			休憩
8	カルガモ	31	V		A2			採餌、休憩
9	ダイサギ	1	V		J1			通過
10	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	11:56	12:26	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイゼン	4	V		C1			採餌
2	ハマシギ	40	V		C1	●		採餌
3	シロチドリ	1	V		C1	●		採餌
4	エリマキシギ	1	V		C1			採餌
5	ヒバリ	1	V		E2			他
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	12:50	13:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カンムリカイツブリ	8	V		A2			採餌
2	マガモ	4	V		A2			採餌
3	ヒドリガモ	3	V		A2			採餌
4	マガモ	5	V		D2			休憩
5	アオサギ	1	V		C1			休憩
6	ダイサギ	2	V		J1			通過
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	13:41	14:11	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ノスリ	1	V		J1			通過
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10		20		10		20		10	10		+	+							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	8:24	13:11	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズメ	2	V		E2			他
2	ジョウビタキ	1	V		E2			休憩
3	ハシブトガラス	1	V		A2			通過
4	ベニマシコ	1	C		E1			他
5	ベニマシコ	1	C		E1			他
6	オナガガモ	2	V		A1			他
7	ハシビロガモ	2	V		A1			他
8	カイツブリ	1	V		A1			採餌
9	コガモ	5	V		I2			休憩
10	オナガガモ	16	V		A2			休憩
11	ホシハジロ	8	V		A2			休憩
12	オナガガモ	9	V		A2			他
13	コガモ	3	V		A2			休憩
14	オオバン	5	V		A2			採餌、他
15	キンクロハジロ	3	V		A2			他
16	マガモ	1	V		I2			休憩
17	ハクセキレイ	1	V		D1			採餌
18	キンクロハジロ	4	V		A2			採餌、他
19	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
20	カワラヒワ	10	V		E2			通過
21	ツグミ	1	C		E2			他
22	マガモ	67	V		C1			休憩
23	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過、海
24	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過、海
25	オオジュリン	2	V,C		E2			他
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		30						10	20										20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	8:50	9:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コクガン	30	V		D2	●		休憩
2	カモメ	24	V		D2			休憩
3	ユリカモメ	158	V		D2			休憩
4	ユリカモメ	20	V		A1			採餌、休憩
5	マガモ	2	V		A1			採餌
6	ヒドリガモ	2	V		A1			他
7	マガモ	2	V		A1			他
8	ユリカモメ	12	V		A1			他
9	ハジロカイツブリ	1	V		A1			採餌
10	オカヨシガモ	6	V		A1			他
11	ヒドリガモ	2	V		A1			他
12	スズガモ	4	V		A1			他
13	ホオジロガモ	1	V		A1			採餌
14	カイツブリ	1	V		A1			採餌
15	マガモ	5	V		A1			他
16	マガモ	9	V		A1			他
17	ヒドリガモ	7	V		A1			他
18	マガモ	33	V		D2			休憩
19	カワウ	3	V		D2			休憩
20	ヒドリガモ	2	V		D2			休憩
21	ユリカモメ	50	V		A2			採餌、休憩
22	オナガガモ	3	V		A2			他
23	オオバン	1	V		A2			他
24	カイツブリ	1	V		A2			採餌
25	ミコアイサ	4	V		A2			他
26	ハシビロガモ	10	V		A2			他
27	スズガモ	3	V		A2			採餌
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		10		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	9:44	10:14	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	12	V		A2			他
2	ハマシギ	80	V		C1	●		採餌、休憩
3	ハマシギ	14	V		C1	●		採餌
4	シロチドリ	29	V		C1	●		採餌
5	ユリカモメ	10	V		A2			他
6	ユリカモメ	3	V		A2			他
7	ユリカモメ	1	V		A2			採餌
8	エリマキシギ	1	V		C1			採餌
9	ダイゼン	4	V		C1			採餌
10	ミユビシギ	48	V		C1			採餌
11	カワウ	2	V		C1			通過
12	コガモ	3	V		A2			採餌、休憩
13	カイツブリ	1	V		A2			採餌
14	ホシハジロ	1	V		A2			他
15	オオバン	2	V		A2			採餌、他
16	マガモ	5	V		D2			通過
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		30		+		20		10	30										10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	10:41	11:11	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオバン	5	V		A2			採餌
2	カルガモ	1	V		A2			他
3	カルガモ	15	V		A2			休憩
4	オオバン	3	V		A2			採餌
5	カイツブリ	1	V		A2			採餌
6	ハクセキレイ	1	V		D1			他
7	ホオジロ	7	V,C		E2			他
8	カルガモ	2	V		A2			休憩
9	ミコアイサ	1	V		A2			採餌
10	オナガガモ	1	V		A2			他
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
		20		20		50		10												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	11:34	12:04	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオサギ	10	V		C1			休憩
2	ハシブトガラス	2	V,C		F3			他
3	スズメ	3	V,C		E2			他
4	ユリカモメ	5	V		A2			通過
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				10		70		+												

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	12:35	13:05	曇	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	60	V		D2			休憩
2	ハシブトガラス	2	V		D2			休憩
3	アオサギ	1	V		D2			休憩
4	ヒドリガモ	4	V		D2			休憩
5	カワウ	3	V		D2			休憩
6	オオセグロカモメ	21	V		D2			休憩
7	ウミネコ	20	V		D2			休憩
8	カモメ	50	V		D2			休憩
9	ユリカモメ	50	V		D2			休憩
10	カワウ	14	V		D2			休憩
11	ミサゴ	3	V		A1	●		他
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	蒲生特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St6	定点観察法

調査対象環境区分※1																				
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
						50		10	10	+	+	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	13:13	13:33	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	3	V		D2			通過
2	トビ	1	V		D2			通過
3	ミサゴ	1	V		J1	●		通過、海
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		10		10					30	+		20							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	11:10	13:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒバリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	J1			他
2	スズメ	1	V		J1			他
3	ハシブトガラス	1	V		F3			他
4	カルガモ	3	V		J1			他
5	キジ	1	C		F1			他
6	オオヨシキリ	2	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
7	モズ	1	V		F3			他
8	キジバト	1	V		F3			他
9	ホオジロ	1	C		F1			他
10	ノスリ	1	V		F3			他
11	ミサゴ	4	V	巣のみ	F3	●		他
12	コチドリ	2	V		J1			他
13	コガモ	1	V		A3			他
14	オオセグロカモメ	1	V		J1			他
15	ハクセキレイ	1	C	巣不明で餌運び	A3			他
16	キアシシギ	1	V		A3			他
17	カッコウ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	F2			他
18	イソシギ	1	V		E2			他
19	アオジ	1	V,S,C	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
20	トビ	1	V		J1			他
21	ウミネコ	3	V		C1			他
22	ハシブトガラス	3	V		C1			他
23	ハクセキレイ	1	V		C1			他
24	オオヨシキリ	2	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
25	トビ	1	V		F2			他
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40				10		20			20		+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	8:10	8:40	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒヨドリ	50	V		F1			他
2	トビ	1	V	巣内灘の目視	F2			他
3	ムクドリ	5	V		F1			他
4	ウグイス	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
5	オオヨシキリ	3	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
6	カワセミ	1	C		A2			他
7	スズメ	3	V		F2			他
8	キジバト	5	V		F1			他
9	カルガモ	1	V		A2			他
10	ウミネコ	1	V		C1			他
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	8:55	9:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
2	ハシブトガラス	2	C		F2			他
3	ウグイス	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
4	ホオジロ	2	C		E2			他
5	ムクドリ	3	C		F1			他
6	ウミネコ	3	V		C1			他
7	ダイサギ	1	V		C1			他
8	コチドリ	1	V		C1			他
9	ミサゴ	2	V	巣内灘の目視	F3	●		他
10	キジ	1	C		H2			他
11	カワウ	1	V		C1			他
12	アオバト	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	F1			他
13	トビ	1	C		J1			他
14	カモメ	1	V		C1			他
15	キアシシギ	1	V		C1			他
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	10:40	11:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワラヒワ	1	V,C		J1			他
2	ホオジロ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E1			他
3	スズメ	5	C		F1			他
4	ハシブトガラス	1	V		F3			他
5	モズ	1	V		F1			他
6	キジ	1	C		F1			他
7	ツバメ	1	V		J1			他
8	ハクセキレイ	1	V,C		J1			他
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40	20					10													30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	13:05	13:35	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	1	V		I2			他
2	ハシボソガラス	1	V		I2			他
3	ウミネコ	2	V		J1			他
4	カルガモ	2	V		J1			他
5	オオセグロカモメ	1	V		J1			他
6	スズメ	1	V,C		J1			他
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	10:00	10:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	1	S		F1			他
2	オオヨシキリ	1	S		E2			他
3	ハシブトガラス	3	V		J1			他
4	カワラヒワ	3	V		F1			他
5	スズメ	5	V		F1			他
6	シジュウカラ	2	V,C		E2			他
7	カルガモ	1	V		E2			他
8	ササゴイ	1	V		E2			他
9	オオタカ	1	V		F2	●		他
10	コチドリ	1	V	巣のみ	E2			他
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	12:35	15:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	2	S		E2			他
2	カワラヒワ	3	V		F3			休憩
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	ウグイス	1	S		E2			他
5	オオヨシキリ	1	V		J1			通過
6	ヒバリ	1	V		J1			他
7	オオヨシキリ	2	S		J1			他
8	ムクドリ	1	V		F3			他
9	オオヨシキリ	2	S		E2			他
10	ホオアカ	1	V		E2			他
11	オオヨシキリ	2	V		E2			他
12	ホオジロ	2	V		F3			休憩
13	カッコウ	1	S		J1			他
14	モズ	1	V		F1			採餌
15	オオヨシキリ	2	S		E2			他
16	カワラヒワ	2	S		F3			他
17	ホオジロ	1	V		C1			休憩
18	トビ	1	V		C1			休憩
19	ホオジロ	1	V		E1			休憩
20	ツバメ	1	V		J1			通過
21	スズメ	2	V		E1			休憩
22	オオヨシキリ	4	S		E2			他
23	モズ	1	V		J1			通過
24	コチドリ	1	V		J1			通過
25	オオヨシキリ	3	S		E2			他
26	カルガモ	2	V		A2			休憩
27	オオヨシキリ	2	S		E2			他
28	コムクドリ	1	V		F3			休憩
29	スズメ	10	V		E1			他
30	ハシブトガラス	1	V		A1			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	12:35	15:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	コムクドリ	1	V		I2			休憩
32	ウグイス	1	S		F1			他
33	スズメ	1	C		F1			他
34	ミサゴ	1	V		A1	●		通過
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	12:00	12:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	2	V	営巣痕跡(卵殻)	F2			他
2	スズメ	2	V		F2			休憩
3	ハシブトガラス	1	V		F2			休憩
4	カワウ	1	V		J1			通過
5	ウミネコ	22	V		J1			通過
6	ムクドリ	1	V		F2			休憩
7	ウミネコ	1	V		C1			休憩
8	カルガモ	1	V		A2			休憩
9	キジバト	1	V		E2			休憩
10	オオヨシキリ	1	S		E2			他
11	オオヨシキリ	1	V		E2			休憩
12	オオヨシキリ	1	S		E2			他
13	ダイサギ	1	V		C1			休憩
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	13:40	14:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	1	V		C1			休憩
2	カワウ	4	V		C1			休憩
3	カワラヒワ	1	V		J1			通過
4	ハシブトガラス	1	V		C1			休憩
5	ウミネコ	15	V		C1			休憩
6	ムクドリ	1	V		C1			採餌
7	オオヨシキリ	2	V,S		E2			他
8	ホオジロ	1	V		E2			休憩
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	13:35	14:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	V		E1			他
2	カワラヒワ	2	C		E1			他
3	ヤマガラ	1	S		F3			他
4	ヤマガラ	1	S		F3			他
5	スズメ	1	C		F1			他
6	ホオジロ	1	S		F1			他
7	キジ	1	C		F1			他
8	ウミネコ	1	V		J1			通過
9	ヒバリ	1	S		D2			他
10	ハシブトガラス	1	V		F1			他
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	12:15	12:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	5	V		J1			他
2	ハシボソガラス	1	V		A1			通過
3	トビ	2	V	巣内雛の声	F1			他
4	スズメ	1	V		A1			通過
5	カワウ	1	V		J1			通過
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月22日	14:30	15:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオヨシキリ	2	V,S		E2			他
2	ツバメ	1	V		A1			通過、他
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	スズメ	1	C		F1			他
5	オオヨシキリ	1	S		E2			他
6	ハシボソガラス	1	V		C1			採餌
7	ウミネコ	1	V		J1			通過
8	スズメ	1	V		E1			他
9	カワウ	2	V		E2			通過
10	ハシブトガラス	2	V		F3			休憩
11	ハシボソガラス	1	V		F3			休憩
12	ホオジロ	1	S		F1			他
13	カルガモ	2	V		E2			通過
14	カルガモ	1	V		E2			通過
15	オオヨシキリ	1	S		E2			他
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	9:55	13:59	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	1	V		F2			休憩
2	ムクドリ	1	V		J1			通過
3	モズ	1	V		I2			採餌
4	ムクドリ	3	V		F1			休憩
5	カルガモ	1	V		A2			通過
6	トビ	1	V		D1			休憩
7	ハシブトガラス	1	V		D1			休憩
8	オオヨシキリ	1	S		E2			通過
9	カワウ	1	V		J1			他
10	ウグイス	2	S		E2			他
11	アオジ	1	V		E2			他
12	ウグイス	1	S		E2			他
13	オオヨシキリ	1	S		E2			他
14	キジバト	3	V		J1			通過
15	ホオジロ	1	V,S		E2			他
16	ムクドリ	1	V		D1			採餌
17	ムクドリ	8	V		F2			休憩
18	カッコウ	1	S		F2			他
19	ウグイス	1	S		E2			他
20	ホオジロ	1	S		E2			他
21	ハシブトガラス	3	V		F3			他
22	ツバメ	1	V		J1			通過
23	カルガモ	3	V		A2			休憩
24	ホオジロ	1	S		E2			他
25	スズメ	2	V		J1			通過
26	ダイサギ	1	V		C1			休憩
27	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
28	スズメ	5	V		D1			採餌
29	ツバメ	1	V		J1			通過
30	スズメ	1	C		E1			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	9:55	13:59	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	カワラヒワ	2	V		J1			通過
32	カルガモ	2	V		C1			休憩
33	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過
34	ホオジロ	1	S		E1			他
35	カルガモ	5	V		A2			休憩
36	カイツブリ	1	V		A2			採餌
37	オシドリ	1	V		A2	●		休憩
38	カルガモ	15	V		A2			休憩
39	オオヨシキリ	1	S		E2			他
40	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
41	ツバメ	1	V		J1			通過
42	ハクセキレイ	1	V		E1			採餌
43	アオサギ	1	V		C1			休憩
44	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
45	ホオジロ	1	S		F1			他
46	オオヨシキリ	1	S		E2			他
47	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
48	ダイサギ	1	V		J1			通過
49	アオサギ	3	V		C1			休憩
50	ホオジロ	1	V		F1			休憩
51	ホオジロ	1	S		E2			他
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	9:20	9:50	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	2	V		F2			休憩
2	キジバト	1	V		F2			休憩
3	ハシブトガラス	2	V		F2			休憩
4	ウミネコ	1	V		C1			休憩
5	ウミネコ	2	V		J1			通過
6	オオヨシキリ	1	S		E2			他
7	ウグイス	1	S		E2			他
8	キジバト	2	V		F2			休憩
9	カワラヒワ	3	V		J1			通過
10	カワラヒワ	1	V		F2			休憩
11	スズメ	1	V		F2			採餌
12	カワウ	1	V		A2			採餌
13	ムクドリ	1	V		J1			通過
14	ミサゴ	1	V		F2	●		他
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	10:45	11:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	8	V		D2			休憩
2	ハシブトガラス	1	V		D2			休憩
3	カルガモ	1	V		D2			休憩
4	カルガモ	7	V		D2			他
5	カルガモ	1	V		A2			休憩
6	ハシブトガラス	3	V		D2			採餌
7	ウミネコ	2	V		J1			通過
8	ウミネコ	7	V		C1			採餌
9	オオヨシキリ	1	S		E2			他
10	ハシブトガラス	1	V		C1			採餌
11	ホオジロ	1	V		F1			他
12	ミサゴ	1	V		F2	●		休憩
13	ミサゴ	2	V		J1	●		通過
14	ダイサギ	2	V		J1			通過
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	11:38	12:08	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	1	V		F1			他
2	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
3	カワラヒワ	1	V		F1			休憩
4	ホオジロ	1	V		F1			休憩
5	ホオジロ	1	V		F3			他
6	ホオジロ	1	V		F1			他
7	カワラヒワ	3	V		J1			通過
8	スズメ	2	V		E1			採餌
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:05	8:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	シノリガモ	1	V		I2			休憩
2	ミサゴ	1	V		J1	●		通過
3	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過
4	スズメ	1	V		I2			休憩
5	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	12:38	13:08	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ノスリ	1	V		F3			休憩
2	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
3	カワウ	1	V		J1			通過
4	ホオジロ	1	S		E1			他
5	トビ	1	V		J1			通過
6	アオサギ	1	V		J1			通過
7	ツバメ	1	V		J1			通過
8	アオジ	1	S		E2			他
9	ダイサギ	1	V		J1			通過
10	ホオジロ	1	S		E1			他
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:26	11:25	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウグイス	1	S		E2			他
2	ホオジロ	1	S		E2			他
3	スズメ	2	V		I2			採餌
4	カワラヒワ	1	V		J1			通過
5	トビ	1	V		J1			通過
6	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
7	トビ	1	V		F3			休憩
8	カルガモ	3	V		J1			通過
9	カワラヒワ	1	V,C		I2			休憩
10	ツバメ	1	V		J1			通過
11	ハクセキレイ	1	V		D1			採餌
12	オオヨシキリ	1	C		E2			他
13	ミサゴ	1	V		J1	●		通過
14	オオヨシキリ	1	C		E2			他
15	ウグイス	1	S		F1			他
16	ホオジロ	1	S		F1			他
17	ミサゴ	1	V	巣近くで餌運び	F3	●		他
18	ホオジロ	1	S		I2			他
19	ハシブトガラス	3	V		C1			採餌
20	アオサギ	3	V		C1			休憩
21	ダイサギ	1	V		J1			通過
22	ホオジロ	1	V,S		E2			他
23	カルガモ	3	V		C1			休憩
24	カルガモ	4	V		A2			休憩
25	カルガモ	1	V		J1			通過
26	ウグイス	1	S		F1			他
27	カルガモ	7	V		C1			休憩
28	アオサギ	4	V		C1			休憩
29	ダイサギ	1	V		C1			休憩
30	チョウゲンボウ	1	V		J1			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:26	11:25	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	スズメ	8	V		E1			採餌
32	ホオジロ	1	S		F3			他
33	ツバメ	1	V		J1			通過
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	6:50	7:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		F2			休憩
2	ハシブトガラス	2	V		F2			休憩
3	キジバト	2	V		F2			休憩
4	オオヨシキリ	1	S		E2			他
5	ウグイス	1	S		E2			他
6	カルガモ	2	V		J1			通過
7	カルガモ	1	V		C1			採餌
8	カワウ	7	V		F3			休憩
9	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過
10	カルガモ	18	V		A2			採餌
11	ウミネコ	1	V		D2			休憩
12	ダイサギ	1	V		A2			採餌
13	カワウ	2	V		A2			休憩
14	ウグイス	1	S		E2			他
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	8:01	8:31	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		C1			採餌
2	コサギ	1	V		C1			採餌
3	カルガモ	5	V		C1			採餌
4	ウミネコ	1	V		C1			採餌
5	ウミネコ	1	V		C1			採餌
6	カルガモ	7	V		C1			採餌
7	ハシブトガラス	1	V		C1			休憩
8	カワウ	1	V		J1			通過
9	アオサギ	1	V		C1			採餌
10	ダイサギ	1	V		C1			休憩
11	ホオジロ	1	S		E2			他
12	チョウゲンボウ	2	V		J1			通過
13	ハヤブサ	1	V		F3	●		休憩
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	9:21	9:51	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	1	C		E1			他
2	キジバト	2	V		F1			休憩
3	ホオジロ	1	V,S		F1			他
4	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
5	スズメ	1	V		E1			採餌
6	トビ	1	V		F3			休憩
7	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	12:11	12:41	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズメ	2	V		E1			採餌
2	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
3	ウミネコ	4	V		J1			通過
4	ウミネコ	2	V		I2			休憩
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	10:15	10:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
2	ホオジロ	1	S		E2			他
3	ハシブトガラス	4	V		F3			休憩
4	カワラヒワ	1	C		F3			休憩
5	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
6	ツバメ	1	V		J1			通過
7	コウノトリ	1	V		J1	●		通過
8	ツバメ	1	V		J1			通過
9	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
10	ダイサギ	1	V		J1			通過
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:15	10:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	20	V		A1			通過
2	ホオジロ	1	S		F3			他
3	イソシギ	1	C		A1			他
4	スズメ	10	V,C		E2			通過
5	ツバメ	2	V		A1			採餌
6	アオサギ	1	V		F1			休憩
7	ミサゴ	1	V		E2	●		休憩
8	ミサゴ	1	V		F1	●		他
9	トビ	1	V		E2			通過
10	ハシブトガラス	1	V		I2			休憩
11	アオサギ	1	V		E2			通過
12	ホオアカ	1	V,C	移動性の低い巣立ち雛	E1			休憩
13	ミサゴ	1	V		F1	●		休憩
14	ミサゴ	1	V		F1	●		休憩
15	ドバト	1	V		F3			他
16	チョウゲンボウ	1	V		F3			採餌
17	キジ	1	V		E2			休憩
18	ハクセキレイ	2	V,C		C1			採餌
19	カワウ	4	V		C1			休憩
20	ダイサギ	2	V		A1			休憩
21	オオセグロカモメ	1	V		A1			休憩
22	トビ	1	V		F1			休憩
23	モズ	1	C		F3			他
24	イソシギ	2	V,C		A1			他
25	ホオジロ	1	C		E1			他
26	ウミネコ	1	V		C1			他
27	ダイサギ	1	V		C1			他
28	アオサギ	1	V		C1			他
29	ハシボソガラス	2	V		C1			他
30	ハシボソガラス	1	V,C		I2			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:15	10:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	カワラヒワ	3	V,C		E2			休憩
32	ハクセキレイ	1	V,C		I2			休憩
33	カルガモ	7	V		A1			休憩
34	カイツブリ	1	V		A3			通過
35	セグロカモメ	1	V		A3			採餌
36	アオサギ	3	V		C1			採餌
37	カワウ	1	V		C1			採餌
38	ウミネコ	4	V		C1			採餌
39	スズメ	3	V,C		E1			他
40	ハシブトガラス	4	V,C		C1			休憩
41	ハクセキレイ	7	V,C		I2			休憩
42	シジュウカラ	1	C		F3			他
43	モズ	1	C		F3			他
44	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
45	キジバト	1	V		F3			通過
46	ノスリ	1	V		F3			通過
47	ノスリ	1	V		F3			通過
48	ヒヨドリ	2	V		F3			休憩
49	カルガモ	3	V		A1			休憩
50	オオヨシキリ	1	V,C		E2			休憩
51	アオサギ	1	V		C1			採餌
52	カルガモ	3	V		C1			採餌
53	アオアシシギ	1	V		C1			採餌
54	イソシギ	2	V,C		I2			休憩
55	キアシシギ	1	V,C		I2			休憩
56	カワウ	3	V		C1			通過
57	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
58	ウミネコ	2	V		C1			採餌
59	トビ	1	V		J1			休憩
60	カワラヒワ	5	V		E2			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	10:40	11:10	雨	無

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	7	V		A2			他
2	ウミネコ	1	V		I2			他
3	ウミネコ	1	V		I2			他
4	カワウ	1	V		I2			他
5	カワウ	1	V		I2			他
6	キジバト	1	V		D2			他
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	9:35	10:05	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	4	V,C		C1			採餌
2	ハシブトガラス	1	V,C		C1			採餌
3	トビ	2	V,C		I2			通過
4	ハクセキレイ	2	V,C		C1			採餌
5	アオアシシギ	1	V,C		C1			採餌
6	ウミネコ	2	V		C1			採餌
7	ホオジロ	1	S		E2			他
8	ホオアカ	1	S		F1			他
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	7:40	8:10	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	キジ	1	S		J1			他
2	ハシボソガラス	1	V,C		J1			他
3	ハシブトガラス	1	V,C		J1			他
4	ハクセキレイ	1	C		I2			他
5	カワラヒワ	1	V,C		F1			通過
6	ミサゴ	1	V		F1	●		通過
7	コチドリ	2	V,C	移動性の低い巣立ち雛	D2			採餌
8	ハクセキレイ	2	V,C	移動性の高い巣立ち雛	D2			採餌
9	スズメ	10	V,C		F1			休憩
10	スズメ	10	V,C		I2			休憩
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	11:30	12:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	88	V		D2			休憩
2	オオセグロカモメ	2	V		D2			採餌
3	ウミネコ	1	V		J1			休憩
4	ハクセキレイ	1	C		D2			他
5	ハシブトガラス	1	V,C		A2			他
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:30	9:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオアカ	1	V	移動性の低い巣立ち雛	E2			他
2	ダイサギ	1	V		C1			他
3	ミサゴ	2	V		F1	●		他
4	ミサゴ	1	V		F1	●		他
5	カルガモ	2	V		C1			他
6	ハシボソガラス	2	V		F1			他
7	カルガモ	3	V		I2			他
8	ミサゴ	1	V		F1	●		他
9	ハシブトガラス	4	V		F1			他
10	アオサギ	1	V		F1			他
11	スズメ	5	V,C		D1			他
12	ホオジロ	1	V,C		D1			他
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	7:50	14:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒバリ	1	V		E2			他
2	セッカ	1	S		E2			他
3	ムクドリ	12	V		F1			休憩
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	6:58	11:45	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	22	V		D2			休憩
2	オオセグロカモメ	2	V		D2			休憩
3	カワウ	8	V		F3			休憩
4	トビ	4	V		F3			休憩
5	ハシボソガラス	1	V		J1			通過
6	トビ	1	V		E1			休憩
7	カルガモ	16	V		A3			採餌
8	スズメ	1	V		F2			休憩
9	ハシブトガラス	2	V		F2			休憩
10	ハシブトガラス	5	V		D2			採餌、休憩
11	カルガモ	60	V		A3			採餌、休憩、人工構造物
12	マガモ	6	V		A3			採餌
13	ホシハジロ	1	V		A3			採餌
14	クロサギ	1	V		A3			通過
15	ダイサギ	6	V		A3			採餌、休憩
16	ミサゴ	2	V		F1	●		休憩、人工構造物
17	カワウ	7	V		I2			休憩
18	イソシギ	2	V		J1			通過
19	カイツブリ	1	V		A3			採餌
20	スズメ	5	V		F3			採餌
21	ミサゴ	1	V		F3	●		他
22	ウグイス	1	C		E2			他
23	モズ	1	V		F1			休憩
24	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
25	ミサゴ	2	V		J1	●		通過
26	カルガモ	41	V		A3			採餌、休憩、干潟
27	アオサギ	2	V		J1			通過
28	アオサギ	1	V		C1			採餌
29	ダイサギ	1	V		C1			採餌
30	ハクセキレイ	4	V		F1			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	6:58	11:45	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	モズ	1	V		F1			他
32	キジバト	1	V		J1			通過
33	アオバト	1	V		F3			通過
34	カワセミ	1	V		J1			通過
35	スズメ	1	V		J1			通過
36	ホオジロ	1	V		F1			休憩
37	イソシギ	2	V		J1			通過
38	カイツブリ	1	V		A3			採餌
39	アオアシシギ	3	V		J1			通過
40	ノスリ	1	V		J1			通過
41	ダイサギ	6	V		C1			休憩
42	コガモ	100	V		J1			他
43	アオサギ	3	V		F3			休憩
44	カワウ	4	V		J1			通過
45	スズメ	1	V		E1			他
46	イソシギ	2	V		I2			他
47	ダイサギ	1	V		J1			通過
48	シマアジ	1	V		J1			通過
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40				10		20			20		+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	6:26	6:56	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	キアシシギ	1	C		D2			他
2	トビ	3	V		F2			休憩
3	ノスリ	1	V		F2			休憩
4	ミサゴ	1	V		F2	●		休憩
5	ハシブトガラス	2	V		F2			休憩
6	ウミネコ	11	V		A2			休憩
7	ミサゴ	1	V		F2	●		採餌
8	イソシギ	1	V		D1			他
9	キジバト	1	V		F2			休憩
10	コサギ	1	V		I2			休憩
11	アオサギ	1	V		F2			休憩
12	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
13	ダイサギ	1	V		A2			休憩
14	ダイサギ	1	V		I2			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	8:21	8:51	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	C		E2			他
2	カルガモ	12	V		A3			採餌
3	ダイサギ	1	V		C1			採餌
4	ツバメ	1	V		J1			通過
5	キョウジョシギ	1	V		C1			採餌
6	ムナグロ	1	V		C1			採餌
7	ダイゼン	2	V		C1			採餌
8	ミサゴ	1	V		J1	●		通過
9	ミサゴ	1	V		A3	●		採餌
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	11:50	12:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	V		F1			他
2	カヤクグリ	1	V,C		F1			通過
3	トビ	1	V		J1			通過
4	シジュウカラ	1	V		F1			他
5	ハクセキレイ	1	V		I2			通過
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	12:58	13:28	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コサギ	4	V		A2			採餌
2	ダイサギ	1	V		A2			採餌
3	イソシギ	2	V		I2			他
4	トビ	1	V		J1			通過
5	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
6	ウミネコ	1	V		J1			通過
7	ウミネコ	1	V		J1			通過
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	10:55	11:25	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	3	V		F3			休憩
2	アオサギ	2	V		F3			休憩
3	ノスリ	1	V		F3			休憩
4	オオタカ	1	V		F3	●		休憩
5	ミサゴ	5	V		F3	●		休憩
6	カワウ	1	V		J1			通過
7	ハシブトガラス	1	V		J1			通過
8	ダイサギ	2	V		J1			通過
9	スズメ	1	V		E2			採餌
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:20	11:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	V,C		F3			休憩
2	カワウ	1	V		F2			通過
3	ハシブトガラス	2	V,C		I2			休憩
4	ムクドリ	4	V		E2			通過
5	ホオジロ	1	S		F1			他
6	ノビタキ	1	V		E2			他
7	ホオジロ	1	V		E2			他
8	スズメ	2	V,C		F3			休憩
9	ウグイス	1	C		E2			他
10	ダイサギ	1	V		A1			通過
11	ハシボソガラス	1	V,C		F3			休憩
12	ホオジロ	1	S		E2			他
13	カワラヒワ	1	C		E2			他
14	トビ	1	V		E2			通過
15	カルガモ	4	V		E2			通過
16	ノビタキ	1	V		E2			他
17	ハクセキレイ	2	V		E2			通過
18	ハシブトガラス	4	V,C		E2			通過
19	モズ	1	V		I2			休憩
20	ダイサギ	2	V		A1			採餌
21	ウミネコ	2	V		C1			休憩
22	ハヤブサ	1	V		F3	●		休憩
23	ウグイス	1	C		E2			他
24	キジバト	1	V		E2			採餌
25	モズ	1	C		E2			他
26	ホオジロ	1	S		E2			他
27	ミサゴ	1	V		A1	●		通過
28	アオアシシギ	1	C		A1			通過
29	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
30	トビ	2	V		F3			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:20	11:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	アオサギ	1	V,C		C1			採餌
32	ダイサギ	1	V		C1			採餌
33	スズメ	1	C		F3			他
34	ホオジロ	1	S		F3			他
35	モズ	1	C		F3			他
36	モズ	1	C		E2			他
37	ヒヨドリ	4	V,C		F3			休憩
38	ヒヨドリ	50	V		F3			通過
39	モズ	1	C		F3			他
40	モズ	1	C		E2			他
41	ハシブトガラス	1	V,C		C1			休憩
42	ノビタキ	1	C		F3			他
43	マガモ	9	V		C1			休憩
44	アオサギ	1	V		C1			休憩
45	モズ	1	C		F3			他
46	ハクセキレイ	1	C		F3			通過
47	マガモ	13	V		A1			休憩
48	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
49	ハシボソガラス	1	V		F3			休憩
50	ヒヨドリ	30	V,C		F3			通過
51	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
52	スズメ	2	V		C1			休憩
53	ノスリ	1	V		F3			休憩
54	ハシブトガラス	1	V,C		F3			休憩
55	アオサギ	1	V		F3			休憩
56	ホオジロ	1	V,C		E2			他
57	オオバン	2	V		A1			休憩
58	コガモ	43	V		A1			休憩
59	アオサギ	1	V		A1			休憩
60	オオシュリン	1	C		F3			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20		10		10					30	+		20							10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:20	11:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	イソヒヨドリ	1	V		I2			休憩
2	トビ	1	V		E2			通過
3	ハクセキレイ	2	V		I2			他
4	カワウ	20	V		A1			採餌、休憩
5	ダイサギ	2	V		A1			採餌
6	オオセグロカモメ	1	V		A1			通過
7	カワウ	16	V		F3			休憩
8	トビ	3	V		E2			休憩
9	カワセミ	1	C		A1			他
10	ダイサギ	1	V		C1			休憩
11	アオサギ	1	V		F3			休憩
12	カルガモ	2	V		C1			休憩
13	ハクセキレイ	2	V		I2			他
14	アオアシシギ	1	C		C1			他
15	カルガモ	4	V		A1			休憩
16	カルガモ	6	V		A1			休憩
17	ハシブトガラス	2	V		F3			休憩
18	コガモ	4	V		A1			休憩
19	キジ	1	V		C1			他
20	コガモ	3	V		A1			採餌、休憩
21	カルガモ	3	V		A1			休憩
22	カワウ	6	V		F3			通過
23	カルガモ	4	V		F3			通過
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	6:45	7:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシボソガラス	1	V		F1			休憩
2	ムクドリ	10	V,C		F1			休憩
3	スズメ	10	V,C		F1			休憩
4	ハシボソガラス	2	V,C		E2			通過
5	カワウ	1	V		A1			通過
6	ウミネコ	1	V		A1			休憩
7	ウミネコ	2	V		D2			休憩
8	トビ	1	V		A3			通過
9	コサギ	2	V		I2			採餌
10	ヒドリガモ	3	V		A1			採餌
11	モズ	1	V		F1			休憩
12	マガモ	1	V		A1			通過
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	8:38	9:08	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カルガモ	30	V,C		A1			通過
2	コガモ	10	V		A1			通過
3	カイツブリ	2	V		A1			休憩
4	ホオジロ	1	C		E2			他
5	スズメ	3	V		E2			他
6	モズ	1	C		F3			他
7	ハシブトガラス	2	V		F3			休憩
8	キアシシギ	1	C		C1			他
9	オナガガモ	2	V		C1			休憩
10	カワウ	1	V		A1			通過
11	カルガモ	1	V		A1			他
12	アオサギ	1	V		A1			通過
13	ウミネコ	1	V		A1			通過
14	キジバト	2	V		C1			休憩
15	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
16	トビ	1	V		F3			休憩
17	マガモ	3	V		A1			他
18	カルガモ	1	V		C1			通過
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	11:30	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
2	ホオジロ	1	V		F1			他
3	カルガモ	6	V		A1			通過
4	ハシブトガラス	1	C		F1			他
5	シジュウカラ	1	V,C		F1			他
6	カルガモ	16	V		A1			通過
7	ハシブトガラス	2	V		F3			他
8	カルガモ	7	V		A1			通過
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	12:56	13:26	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミウ	1	V		I2			休憩
2	ミサゴ	1	V		J1	●		他
3	ウミネコ	1	V		I2			休憩
4	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
5	ウミネコ	1	V		I2			休憩
6	ウミネコ	120	V		D2			休憩
7	オオセグロカモメ	2	V		D2			休憩
8	コサギ	3	V		A1			採餌
9	ウミネコ	1	V		J1			通過
10	キョウジョシギ	7	V		I2			採餌
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	10:30	11:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	アオアシシギ	1	C		C1			他
2	ハシブトガラス	5	V,C		F3			休憩
3	トビ	1	V		F3			休憩
4	トビ	1	V		E2			他
5	アオサギ	1	V		A1			通過
6	オオバン	1	V		A1			通過
7	コガモ	2	V		D2			休憩
8	アオサギ	1	V		C1			休憩
9	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
10	カワウ	150	V		A1			通過
11	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
12	ノスリ	1	V		F3			休憩
13	アオサギ	1	V		A1			通過
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:02	12:41	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワラヒワ	1	C		F2			他
2	スズメ	6	V		E2			採餌
3	モズ	1	V		E2			他
4	イソシギ	1	V		J1			通過
5	ハクセキレイ	2	V		J1			通過
6	カルガモ	14	V		D2			休憩
7	マガモ	7	V		D2			採餌、休憩、ワンド・たまり
8	コサギ	1	V		A3			採餌
9	ノスリ	1	V		J1			通過
10	トビ	1	V		E2			休憩
11	ホオジロ	1	V		E2			他
12	ミヤマガラス	70	V		D2			休憩、他、針葉樹林
13	モズ	1	V		J1			通過
14	マガモ	33	V		A2			採餌、休憩
15	カイツブリ	1	V		A2			採餌
16	カルガモ	33	V		A2			休憩
17	モズ	1	V		E2			採餌
18	ヒヨドリ	2	V		F1			他
19	アオアシシギ	4	V		C1			採餌
20	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
21	アオアシシギ	2	V		C1			採餌
22	オオバン	1	V		A2			採餌
23	マガモ	7	V		A2			採餌
24	カルガモ	6	V		A2			採餌
25	ハマシギ	1	V		C1	●		採餌
26	マガモ	74	V		A2			採餌
27	コガモ	5	V		A2			休憩
28	カルガモ	14	V		A2			他
29	スズガモ	1	V		J1			採餌
30	ホシハジロ	7	V		J1			採餌、休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:02	12:41	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	マガモ	17	V		J1			採餌、休憩
32	カルガモ	32	V		J1			採餌、休憩
33	コガモ	50	V		J1			通過
34	チョウゲンボウ	1	V		J1			通過
35	モズ	1	V		E1			他
36	ハクセキレイ	1	V		I2			他
37	ノスリ	1	V		J1			通過
38	スズガモ	3	V		A2			採餌
39	スズメ	1	V,C		F3			他
40	カルガモ	41	V		A2			休憩
41	コガモ	2	V		A2			休憩
42	スズガモ	9	V		A2			休憩
43	カイツブリ	1	V		A2			採餌
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40				10		20			20		+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	8:30	9:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カンムリカイツブリ	2	V		A2			採餌
2	ヒドリガモ	4	V		A2			採餌
3	ホシハジロ	2	V		A2			採餌
4	スズガモ	6	V		A2			採餌
5	カワウ	1	V		A2			採餌
6	ミサゴ	1	V		F2	●		休憩
7	トビ	3	V		F2			休憩
8	ハシブトガラス	6	V		F2			休憩
9	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過
10	カイツブリ	2	V		A2			採餌
11	ホシハジロ	12	V		A2			他
12	ムクドリ	3	V		J1			通過
13	スズメ	3	V,C		E2			他、湛水域
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	10:05	10:35	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	424	V		A2			採餌、休憩、干潟
2	オナガガモ	5	V		A2			休憩
3	カルガモ	2	V		A2			採餌
4	カイツブリ	1	V		A2			採餌
5	ダイサギ	1	V		A2			採餌
6	カワウ	1	V		A2			休憩
7	スズガモ	4	V		A2			採餌
8	ホシハジロ	2	V		A2			休憩
9	コガモ	1	V		A2			休憩
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	12:44	13:14	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	2	V		J1			通過
2	アオサギ	1	V		F3			休憩
3	カワウ	6	V		J1			通過
4	モズ	1	V		F1			他
5	カワウ	6	V		J1			通過
6	スズメ	2	V		F1			他
7	モズ	1	V		E2			他
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40	20					10													30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	14:03	14:33	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	7	V		I2			休憩
2	ウミネコ	2	V		J1			通過
3	ウミネコ	27	V		D2			休憩
4	セグロカモメ	1	V		D2			休憩
5	オオセグロカモメ	7	V		D2			休憩
6	コサギ	1	V		A1			採餌
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	11:50	12:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	15	V		A2			休憩
2	アオサギ	2	V		C1			休憩
3	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
4	カワセミ	1	V		E2			休憩
5	カルガモ	38	V		E2			休憩
6	マガモ	2	V		A2			休憩
7	ノスリ	1	V		F3			休憩
8	カワウ	12	V		F3			休憩
9	カワウ	50	V		A2			休憩
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:27	14:24	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		E1			他
2	カワウ	4	V		E2			通過
3	ヒヨドリ	2	V		F3			休憩
4	ジョウビタキ	1	V		E2			他
5	スズメ	7	V		E2			他
6	スズメ	2	V		I2			他
7	ジョウビタキ	1	V		F3			他
8	スズメ	1	V		F3			他
9	ハシブトガラス	1	V		A1			通過
10	スズメ	2	V		F3			他
11	ホオジロ	1	V		E2			他
12	コサギ	1	V		I2			他
13	ヒドリガモ	1	V		A1			通過
14	カルガモ	2	V		A1			休憩
15	トビ	1	V		F3			休憩
16	マガモ	68	V		A1			休憩
17	カルガモ	35	V		A1			休憩
18	ベニマシコ	1	V		E2			他
19	オナガガモ	150	V		A2			休憩
20	カワウ	3	V		I2			休憩
21	マガモ	10	V		A2			休憩
22	マガモ	44	V		A2			休憩
23	ツグミ	1	V		E2			他
24	ノスリ	1	V		F3			休憩
25	カワラヒワ	1	C		F3			他
26	オナガガモ	50	V		A1			通過
27	ヒヨドリ	1	V		F3			通過
28	ジョウビタキ	1	C		F3			他
29	ミサゴ	1	V		C1	●		通過
30	エリマキシギ	1	V		C1			採餌

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:27	14:24	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ハマシギ	20	V		C1	●		採餌
32	スズメ	2	V		F3			通過
33	ツグミ	1	C		F3			他
34	ダイゼン	1	V		C1			他
35	ダイサギ	1	C		A3			採餌
36	ノスリ	1	V		A3			通過
37	ノスリ	1	V		F3			休憩
38	トビ	1	V		E2			通過
39	オオバン	1	V		A1			採餌
40	カワウ	1	V		A1			採餌
41	マガモ	7	V		A1			採餌、休憩
42	オオバン	3	V		A1			採餌
43	カイツブリ	2	V		A1			採餌
44	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
45	ホオジロガモ	1	V		A1			他
46	カルガモ	62	V		A1			休憩
47	オカヨシガモ	4	V		A1			休憩
48	マガモ	11	V		A1			休憩
49	カルガモ	86	V		A1			休憩
50	オカヨシガモ	2	V		A1			休憩
51	マガモ	1	V		A1			休憩
52	マガモ	48	V		A3			休憩
53	マガモ	63	V		A3			休憩
54	コガモ	2	V		A3			休憩
55	オナガガモ	5	V		A3			休憩
56	オオバン	1	V		A3			採餌
57	マガモ	20	V		A3			採餌、休憩
58	マガモ	46	V		A3			休憩
59	カワウ	2	V		A1			通過
60	トビ	1	V		A3			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:27	14:24	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	コガモ	27	V		A3			通過
32	カルガモ	3	V		A1			休憩
33	カルガモ	11	V		A1			休憩
34	オカヨシガモ	1	V		A1			休憩
35	コガモ	1	V		A1			休憩
36	アオサギ	1	V		I2			休憩
37	コガモ	9	V		A1			休憩
38	カイツブリ	1	V		A1			採餌
39	カルガモ	6	V		A1			休憩
40	コガモ	1	V		A1			休憩
41	ホオジロ	2	V		E1			他
42	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
43	ホシハジロ	2	V		A1			休憩
44	コガモ	3	V		A1			休憩
45	カルガモ	110	V		A1			休憩
46	コガモ	18	V		A1			休憩
47	ヒドリガモ	8	V		A1			休憩
48	スズガモ	1	V		A1			休憩
49	オオバン	2	V		A1			採餌、休憩
50	カイツブリ	1	V		A1			他
51	モズ	1	C		F1			他
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
40				10		20			20		+								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:55	10:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホシハジロ	2	V		A1			休憩
2	ホオジロガモ	2	V		A1			採餌
3	オカヨシガモ	3	V		A1			他
4	ホシハジロ	2	V		A1			休憩
5	ホオジロガモ	1	V		A1			採餌
6	ウミネコ	1	V		A1			休憩
7	カワウ	1	V		A1			休憩
8	ホシハジロ	1	V		A1			採餌
9	カモメ	13	V		A1			休憩
10	マガモ	16	V		A1			休憩
11	マガモ	25	V		A1			休憩
12	ヒドリガモ	5	V		A1			休憩
13	マガモ	7	V		A1			休憩
14	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
15	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
16	ハジロカイツブリ	1	V		A1			採餌
17	マガモ	130	V		A1			休憩
18	ホシハジロ	1	V		A1			休憩
19	マガモ	4	V		A1			休憩
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	11:27	11:57	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	50	V		A3			他
2	カルガモ	30	V		A3			他
3	オナガガモ	150	V		A3			他
4	アオサギ	2	V		A3			他
5	ハマシギ	57	V		C1	●		採餌
6	シロチドリ	34	V		C1	●		採餌
7	ハジロコチドリ	1	V		C1			採餌
8	ユリカモメ	1	V		C1			採餌
9	ハシボソガラス	2	V		C1			他
10	ダイサギ	1	V		A3			採餌
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	14:26	14:56	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	1	V		F1			他
2	カワウ	1	V		A1			通過
3	カワウ	2	V		A1			通過
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40	20					10													30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	8:31	9:01	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハジロカイツブリ	2	V		I2			採餌
2	カワウ	5	V		I2			採餌、休憩
3	クロガモ	80	V		J1			採餌
4	クロガモ	600	V		J1			採餌、休憩
5	ヒドリガモ	64	V		I2			他
6	カルガモ	6	V		I2			他
7	ミミカイツブリ	1	V		J1			他
8	ウミネコ	1	V		I2			休憩
9	ハクセキレイ	1	V		I2			他
10	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
11	カモメ	6	V		D2			休憩
12	ウミネコ	8	V		D2			休憩
13	オオセグロカモメ	6	V		D2			休憩
14	ウミネコ	10	V		A1			他
15	カモメ	6	V		A1			他
16	オオセグロカモメ	1	V		A1			他
17	イソシギ	1	V		I2			採餌
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
20				+				10	20		20	30								

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	13:13	13:43	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
2	カンムリカイツブリ	1	V		A1			採餌
3	オカヨシガモ	7	V		A1			他
4	コガモ	1	V		A1			他
5	マガモ	3	V		A3			休憩
6	コガモ	2	V		A3			休憩
7	ミサゴ	1	V		F3	●		休憩
8	ハクセキレイ	1	V		E1			他
9	ミサゴ	1	V	No.7と別個体	A1	●		通過
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	8:56	13:28	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	イソシギ	1	V		C1			休憩
2	ハシブトガラス	1	V		J1			通過
3	スズメ	30	V		E2			採餌
4	ムクドリ	7	V		E1			採餌
5	ホオジロガモ	1	V		A2			休憩
6	ヒドリガモ	2	V		A2			休憩
7	カルガモ	1	V		A2			休憩
8	カワウ	2	V		I2			休憩
9	マガモ	11	V		A2			休憩
10	ヒドリガモ	1	V		A2			休憩
11	ダイサギ	1	V		A2			休憩
12	ベニマシコ	1	C		E2			他
13	コガモ	4	V		A2			休憩
14	モズ	1	V		E2			採餌
15	ハシブトガラス	1	V		J1			通過
16	ホオジロ	1	V		F1			休憩
17	トビ	1	V		F3			休憩
18	ハシブトガラス	1	V		F3			休憩
19	マガモ	30	V		A2			休憩
20	コガモ	2	V		A2			休憩
21	ダイサギ	1	V		I2			休憩
22	カワウ	4	V		I2			休憩
23	オナガガモ	1	V		J1			通過
24	マガモ	6	V		J1			通過
25	マガモ	3	V		A2			休憩
26	ホシハジロ	3	V		A2			休憩
27	オオジュリン	2	C		E2			他
28	スズメ	4	V		J1			通過
29	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
30	モズ	1	V		E2			採餌

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20		10		10					30	+		20							10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	8:56	13:28	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	スズメ	16	V		E1			採餌
32	コガモ	2	V		A2			休憩
33	ホオジロガモ	1	V		J1			通過
34	コガモ	10	V		A2			採餌、休憩
35	マガモ	5	V		A2			休憩
36	ホシハジロ	3	V		A2			休憩
37	シジュウカラ	1	V		E2			採餌
38	ハクセキレイ	1	V		E1			採餌
39	スズメ	7	V		F3			休憩
40	オオバン	1	V		A2			採餌
41	カワウ	1	V		J1			通過
42	コガモ	1	V		A2			休憩
43	ハヤブサ	1	V		J1	●		採餌
44	ノスリ	1	V		F3			休憩
45	モズ	1	V		F1			採餌
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40				10		20			20		+								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	8:22	8:52	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カイツブリ	1	V		A1			採餌
2	キンクロハジロ	9	V		A1			休憩
3	カワウ	1	V		A1			採餌
4	ハジロカイツブリ	1	V		A1			採餌
5	スズガモ	9	V		A1			休憩
6	ホオジロガモ	2	V		A1			採餌
7	ハジロカイツブリ	2	V		A1			採餌
8	ホオジロガモ	1	V		A1			採餌
9	ホシハジロ	1	V		A1			採餌
10	ハジロカイツブリ	2	V		A1			採餌
11	オナガガモ	1	V		A1			休憩
12	ホシハジロ	1	V		A1			採餌
13	コサギ	2	V		I2			採餌
14	ムクドリ	2	V		F3			他
15	ホオジロガモ	5	V		A1			採餌
16	カンムリカイツブリ	2	V		A1			採餌
17	カワウ	4	V		A1			採餌
18	ホオジロガモ	2	V		A1			採餌
19	ウミネコ	1	V		A1			休憩
20	ダイサギ	1	V		J1			通過
21	コガモ	4	V		I2			休憩
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10		20		30				20	20	+											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	11:07	11:37	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	シロチドリ	19	V		C1	●		採餌
2	ハマシギ	21	V		C1	●		採餌
3	マガモ	146	V		C1			採餌、休憩、湛水域
4	オナガガモ	25	V		A2			採餌、休憩
5	ウミアイサ	2	V		A2			採餌
6	カワアイサ	5	V		A2			採餌
7	カワウ	63	V		A2			休憩、砂地、人工構造物
8	ホシハジロ	3	V		A2			採餌
9	アオサギ	4	V		I2			休憩
10	トビ	2	V		F1			休憩
11	ホオジロガモ	2	V		A2			採餌
12	カイツブリ	1	V		A2			採餌
13	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
14	ハシブトガラス	1	V		D2			他
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
						10		20	20		40								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	13:23	13:53	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	2	V		I2			休憩
2	カワウ	1	V		J1			通過
3	ミサゴ	1	V		J1	●		通過
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
40	20					10													30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	9:41	10:11	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオバン	1	V		A1			休憩
2	ユリカモメ	6	V		D2			休憩
3	カモメ	5	V		D2			休憩
4	ウミネコ	4	V		D2			休憩
5	オオセグロカモメ	1	V		D2			休憩
6	ヒドリガモ	5	V		A1			休憩
7	ヒドリガモ	30	V		E1			採餌
8	ヒドリガモ	45	V		I2			休憩
9	ヒドリガモ	16	V		I2			休憩
10	ヒドリガモ	17	V		A1			採餌
11	ハマシギ	12	V		I2	●		休憩
12	クロガモ	9	V		A2			他
13	ワシカモメ	1	V		I2			他
14	オオセグロカモメ	1	V		I2			他
15	ウミネコ	2	V		I2			他
16	ミユビシギ	4	V		D2			他
17	ハマシギ	60	V		J1	●		他
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	井土浦特別保護地区	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
20				+				10	20		20	30									

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	12:26	12:56	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	5	V		A2			休憩
2	ホシハジロ	1	V		A2			休憩
3	ダイサギ	1	V		E2			休憩
4	オオジュリン	1	V		E2			休憩
5	オオジュリン	2	C		E2			他
6	ホオジロ	1	V		D3			他
7	マガモ	11	V		J1			通過
8	オオセグロカモメ	2	V		J1			通過
9	ハジロカイツブリ	1	V		A2			採餌
10	コガモ	6	V		J1			通過
11	モズ	1	V		I2			採餌
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	8:00	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	モズ	1	V		F2			他
2	カワラヒワ	1	C		J1			他
3	ウグイス	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
4	オオヨシキリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
5	ハシブトガラス	1	V		I2			他
6	アオシ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
7	ダイサギ	1	V		A2			他
8	カルガモ	2	V		A2			他
9	チュウシャクシギ	8	V		C1			他
10	キアシシギ	1	V		C1			他
11	シロチドリ	2	V		C1	●		他
12	キジ	1	C		F1			他
13	キジバト	2	V		I2			他
14	ノスリ	1	V		F1			他
15	ホオジロ	1	V		E1			他
16	コチドリ	2	V		C1			他
17	ミサゴ	1	V		C1	●		他
18	カルガモ	10	V		C1			他
19	コゲラ	1	C		F3			他
20	カイツブリ	1	C		A2			他
21	ホオアカ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
22	シジュウカラ	1	C		F3			他
23	ハクセキレイ	1	V		I2			他
24	コチドリ	2	V		D3			他
25	セッカ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
26	ツバメ	2	V		J1			他
27	モズ	1	V		F1			他
28	セッカ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E1			他
29	ヒバリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E1			他
30	バン	1	V,C		E2			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	8:00	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ササゴイ	1	V		E2			他
32	キジバト	2	V		F1			他
33	ムクドリ	1	V		F1			他
34	ヨシゴイ	1	V		E2	●		他
35	アオサギ	1	V		C1			他
36	セッカ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E1			他
37	ハクセキレイ	1	V		I2			他
38	カッコウ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	J1			他
39	ダイサギ	1	V		C1			他
40	ハクセキレイ	2	V		C1			他
41	カルガモ	1	V		C1			他
42	カワウ	6	V		C1			他
43	カンムリカイツブリ	1	V		C1			他
44	ヒヨドリ	1	V,C		J1			他
45	ムクドリ	1	C		J1			他
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	14:15	14:45	晴	強

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズメ	2	V		J1			他
2	オオセグロカモメ	1	V		J1			他
3	セッカ	1	C		E1			他
4	セグロセキレイ	1	C		E1			他
5	ハクセキレイ	1	V,C		D2			他
6	カワラヒワ	1	C		J1			他
7	ウミネコ	1	V		J1			他
8	カワウ	1	V		J1			他
9	メダイチドリ	2	V		D2			他
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月1日	15:05	15:35	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	チュウシャクシギ	3	V		C1			他
2	セッカ	1	C		E2			他
3	カルガモ	2	V		A2			他
4	ミサゴ	1	V		A2	●		他
5	ダイサギ	3	V		A2			他
6	ムクドリ	100	C		F3			他
7	ハクセキレイ	1	V		J1			他
8	アオジ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	F1			他
9	オオヨシキリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	F1			他
10	トビ	1	V		J1			他
11	チュウサギ	1	V		A2	●		他
12	コサギ	2	V		A2			他
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	7:25	7:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	2	S	囀り(繁殖環境に限る)	I2			他
2	ヒバリ	2	S	囀り(繁殖環境に限る)	J1			他
3	カワラヒワ	2	C		I2			他
4	カワウ	1	V		A2			他
5	スズメ	2	C		I2			他
6	コチドリ	1	V		C1			他
7	ハシボソガラス	1	V		C1			他
8	ウミネコ	1	V		C1			他
9	ウグイス	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	F1			他
10	オオヨシキリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
11	ハシブトガラス	1	V		I2			他
12	トビ	1	V		I2			他
13	カルガモ	2	V		C1			他
14	カルガモ	3	V		I2			他
15	ウミネコ	50	V	巣内灘の目視	I2			他
16	オオセグロカモメ	1	V		C1			他
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	9:15	9:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハクセキレイ	1	V		C1			他
2	ムクドリ	1	C		I2			他
3	スズメ	1	C		I2			他
4	アオサギ	2	V		C1			他
5	ダイサギ	1	V		C1			他
6	ウミネコ	2	V		C1			他
7	オオヨシキリ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
8	カワウ	13	S	囀り(繁殖環境に限る)	C1			他
9	カルガモ	5	V		A2			他
10	シロチドリ	2	V		C1	●		他
11	コチドリ	1	V		C1			他
12	カンムリカイツブリ	1	V		A2			他
13	ハジロカイツブリ	1	V		A2			他
14	トビ	1	V		C1			他
15	ハシブトガラス	1	V		J1			他
16	キジ	1	C		F1			他
17	セッカ	1	S	囀り(繁殖環境に限る)	E2			他
18	ノスリ	1	V		F1			他
19	カイツブリ	1	C		A1			他
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	1回目	春・夏季	2015年6月2日	11:00	11:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイシャクシギ	1	V		C1			他
2	ダイサギ	4	V		C1			他
3	ハシボソガラス	1	V		C1			他
4	ウミネコ	1	V		C1			他
5	アオサギ	1	V		A2			他
6	カルガモ	2	V		A2			他
7	カワウ	1	V		J1			他
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	穂高圭美

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	7:28	10:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズメ	8	V		E1			採餌
2	カワラヒワ	1	C		E1			他
3	ハシボソガラス	1	V		D2			採餌
4	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
5	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
6	ヒバリ	1	V,S		E1			他
7	コチドリ	1	V		D2			他
8	ホオジロ	1	V,S		E2			他
9	ハクセキレイ	1	V		D2			他
10	ハクセキレイ	1	V		D2			他
11	ハクセキレイ	1	V	巣内灘の目視	D2			他
12	コチドリ	1	V		D2			他
13	ホオジロ	1	V,S		E1			他
14	カワラヒワ	1	V		D2			通過
15	スズメ	1	V		E1			採餌
16	カワラヒワ	1	V		E1			採餌、他
17	コチドリ	2	V,C		D2			他
18	ホオジロ	1	V,S		E1			他
19	ヒバリ	1	V		E1			採餌
20	オオヨシキリ	1	S		F1			他
21	ホオジロ	1	S		F1			他
22	ハシボソガラス	2	V		F3			休憩
23	コチドリ	1	S,C		I2			他、植林予定地
24	オオセグロカモメ	1	V		C1			休憩
25	カルガモ	2	V		C1			休憩
26	ハシボソガラス	1	V		C1			採餌
27	カワラヒワ	1	C		F3			他
28	アオジ	1	S		F3			他
29	カワラヒワ	4	V		F3			通過
30	ウグイス	1	S,C		F3			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	7:28	10:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	モズ	1	C		F1			他
32	コサギ	1	V		C1			採餌
33	ハシボソガラス	1	V		F1			休憩
34	ホオジロ	1	V,S		I2			他、電線
35	オオヨシキリ	1	S		E2			他
36	ハクセキレイ	1	V		I2			採餌
37	オオヨシキリ	1	V		E2			他
38	ホオアカ	1	S,C		I2			休憩、電線
39	オオヨシキリ	1	S		E2			他
40	オオヨシキリ	1	S		E2			他
41	ウグイス	1	S		F1			他
42	ホオアカ	1	V,S		I2			他、電線
43	キジバト	1	V		F2			他
44	カワラヒワ	2	C		F1			他
45	ハシブトガラス	1	V		I2			休憩、電柱
46	アオジ	1	V,S		F2			他
47	ホオジロ	1	V,S		F1			他
48	ホオアカ	1	V		I2			他、電線
49	カワラヒワ	1	V,C		I2			他、電線
50	スズメ	3	V,C		I2			休憩、電線
51	ムクドリ	2	V,C		F2			他
52	ヒバリ	1	S		D2			他
53	ハシボソガラス	2	V		E1			通過
54	カワラヒワ	1	V		E1			休憩
55	スズメ	1	V		I2			採餌、駐車場
56	カワウ	1	V		A2			通過
57	モズ	1	V		I2			休憩
58	オオヨシキリ	1	S		E2			他
59	オオヨシキリ	1	S		E2			他
60	スズメ	1	V		E1			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	7:28	10:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
61	スズガモ	1	V		A2			休憩、石上
62	カワラヒワ	1	V		I2			休憩、電線
63	スズメ	1	V		I2			他、人家
64	キジバト	2	V		I2			休憩、電線
65	カルガモ	2	V		A2			通過
66	スズメ	1	V		E1			他
67	ヒバリ	1	V		E1			他
68	セッカ	1	S		E1			他
69	カワラヒワ	2	V		E1			採餌
70	ツバメ	12	V		A2			通過
71	ハクセキレイ	1	C		I2			他、道
72	トビ	1	V		E1			通過
73	カワウ	1	V		A2			通過
74	ツバメ	1	V		A2			通過
75	スズメ	2	V		I2			休憩、機場
76	オオヨシキリ	1	S		E2			他
77	カルガモ	1	V		A2			通過
78	ウミネコ	1	V		A2			通過
79	カワラヒワ	4	V,C		E1			採餌
80	ハクセキレイ	1	C		I2			他、水路護岸
81	スズメ	1	V		D2			通過
82	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他、電線
83	オオヨシキリ	1	V,S		E2			休憩
84	ホオジロ	1	S		E1			他
85	スズメ	1	V		I2			休憩、電柱
86	カルガモ	1	V		I2			休憩、護岸
87	スズメ	1	V		I2			休憩、機場
88	セッカ	1	S		E2			他
89	ハクセキレイ	1	V		D2			他
90	ハクセキレイ	1	C		D2			他

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	7:28	10:25	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
91	ノスリ	1	V		I2			休憩、電線
92	オオヨシキリ	1	S		E2			他
93	スズメ	1	V		E2			通過
94	ハクセキレイ	1	V		I2			通過、道
95	ハシボソガラス	2	V		I2			休憩、電線
96	ホオアカ	1	S		E1			他
97	スズメ	12	V		E1			採餌
98	ヒバリ	1	S		E1			他
99	スズメ	1	V		I2			採餌、道
100	ヒバリ	1	S		E1			他
101	ウミネコ	4	V		E1			通過
102	トビ	1	V		E1			通過
103	ハクセキレイ	1	C		I2			他、護岸

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	7:35	8:05	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ツバメ	2	V		J1			通過
2	カワウ	1	V		J1			通過
3	ウミネコ	2	V		J1			通過
4	オオセグロカモメ	1	V		J1			通過
5	ハクセキレイ	1	V		J1			通過
6	コチドリ	1	V		J1			通過
7	スズメ	2	V		E1			採餌
8	ウミネコ	270	V		J1			休憩
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	8:30	9:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		C1			採餌
2	ハシブトガラス	2	V		C1			採餌
3	ノスリ	1	V		F3			休憩
4	ホオジロ	2	V		F3			他
5	カワラヒワ	5	S		F3			他
6	アオシ	1	V,S		F3			他
7	ウミネコ	1	V		C1			他
8	カルガモ	1	V		C1			休憩
9	オオセグロカモメ	1	V		C1			採餌
10	ハクセキレイ	1	V		I2			休憩
11	カイツブリ	1	V		A2			採餌
12	スズメ	1	V		E1			採餌
13	ウグイス	1	V		E2			他
14	オオヨシキリ	1	S		E2			他
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
	30			+				10	20	+	20								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	9:23	9:53	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズガモ	1	V		A2			休憩
2	アオバト	1	C		F2			他
3	ムクドリ	1	V		I2			休憩
4	キジ	1	C		F2			他
5	アオサギ	1	V		I2			休憩
6	スズメ	1	V		E1			採餌
7	ツバメ	3	V		J1			通過
8	カワウ	30	V		I2			休憩
9	オオセグロカモメ	2	V		I2			休憩
10	ウミネコ	350	V		I2			休憩
11	ウグイス	1	S		F2			他
12	カワラヒワ	1	V		F2			他
13	モズ	1	C		F2			他
14	ヒバリ	1	V		J1			通過
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	10:16	10:46	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズガモ	1	V		A2			休憩
2	カルガモ	1	V		A2			休憩
3	マガモ	1	V		A2			他
4	ホオジロ	1	V		I2			他
5	カワウ	1	V		A2			休憩
6	ウミネコ	1	V		J1			通過
7	オオヨシキリ	1	S		E1			他
8	ヒバリ	1	V		J1			他
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	工藤芳郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	2回目	春・夏季	2015年6月23日	10:35	11:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒバリ	1	S		E1			他
2	カワウ	1	V		A2			通過
3	ウミネコ	3	V,C		A2			通過
4	アオサギ	1	V		I2			採餌、護岸
5	マガモ	1	V		I2			休憩、護岸
6	ウミネコ	1	V		E1			通過
7	ハシブトガラス	1	V,C		E1			通過
8	セッカ	1	S		E1			他
9	トビ	1	V		D3			休憩
10	ウミネコ	1	V		A2			通過
11	ハシブトガラス	1	V		A2			通過
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:30	10:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コチドリ	1	V,C		D3			通過
2	ウミネコ	1	V,C		D3			通過
3	チョウゲンボウ	1	V		E2			通過
4	ハシブトガラス	2	V,C		D2			採餌
5	ツバメ	2	V		E2			採餌
6	カワラヒワ	1	V		D3			採餌
7	ヒバリ	2	V,C		D2			休憩
8	ウミネコ	2	V		D2			休憩
9	コチドリ	1	V		D2			通過
10	ハシボソガラス	1	V		D2			採餌
11	ホオジロ	1	S		E2			他
12	スズメ	2	V,C		F3			通過
13	ウグイス	1	S		F3			他
14	モズ	1	C		F3			他
15	カワラヒワ	5	V,C		I2			他
16	ミサゴ	1	V		E1	●		通過
17	オオヨシキリ	1	S,C		E2			他
18	アオジ	1	S		I2			他
19	ウグイス	1	C		E2			他
20	ウミネコ	1	V		D1			採餌
21	ホオアカ	1	V,S		I2			他
22	ダイサギ	1	V		D1			採餌
23	オオヨシキリ	3	S		E2			他
24	スズメ	1	V,C		I2			他
25	ホオアカ	1	V,S		J1			他
26	オオセグロカモメ	1	V		J1			採餌
27	ハシボソガラス	1	V,C		J1			休憩
28	カルガモ	2	V		J1			採餌
29	カンムリカイツブリ	1	V		J1			通過
30	キジバト	1	V		J1			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:30	10:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	セッカ	1	S		E1			他
32	ウミネコ	3	V		D1			採餌
33	チョウゲンボウ	1	V		I2			他
34	ダイサギ	2	V		D1			採餌
35	ウミネコ	1	V		D1			採餌
36	アオサギ	1	V		D1			休憩
37	カワウ	1	V		D1			休憩
38	ウミネコ	2	V		D1			採餌
39	ササゴイ	1	V		D1			採餌
40	ダイサギ	2	V		D1			採餌
41	カワウ	3	V		D1			採餌
42	コチドリ	1	V		D1			通過
43	セッカ	1	S		E2			他
44	オオヨシキリ	1	S		E2			他
45	バン	1	V		D1			他
46	ドバト	1	V		D1			休憩
47	ハクセキレイ	1	V,C		D1			採餌
48	ホオアカ	1	S		E2			他
49	ホオジロ	1	S		E2			他
50	セッカ	1	S		E2			他
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	13:00	13:30	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	7	V		D2			採餌、休憩
2	ウミネコ	8	V		D2			採餌、休憩
3	ミサゴ	1	V		J1	●		休憩
4	カワラヒワ	2	V		E1			通過
5	コチドリ	2	V		D2			通過
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	12:30	12:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		D1			通過
2	カワラヒワ	1	S		F3			他
3	ドバト	2	V		I2			他
4	ハシボソガラス	2	V		I2			他
5	モズ	1	V		E2			休憩
6	スズメ	2	V		E2			通過
7	コチドリ	1	V,C		D2			通過
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	11:50	12:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	1	V		D1			休憩
2	オオセグロカモメ	1	V		D1			休憩
3	オオヨシキリ	1	S		E2			他
4	セッカ	1	S		E2			他
5	ホオアカ	1	S		F1			他
6	カワラヒワ	1	S		F1			他
7	ウグイス	1	S		F2			他
8	トビ	2	V		F2			他
9	カルガモ	1	V		A1			他
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	11:05	11:35	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	4	V		D1			休憩
2	ダイシャクシギ	1	V		D1			採餌
3	アオサギ	2	V		D1			採餌
4	ウミネコ	3	V		D1			採餌
5	ホオアカ	1	V		I2			他
6	スズガモ	1	V		D1			休憩
7	カルガモ	2	V		D1			採餌
8	カルガモ	41	V		A1			採餌
9	ウミネコ	2	V		D1			採餌
10	ハクセキレイ	1	V		D1			採餌、休憩
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
	30			10				10	20	10									20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	10:20	10:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ササゴイ	1	V		D1			採餌
2	セッカ	1	S		E1			他
3	ウミネコ	2	V		D1			採餌
4	ウミネコ	1	V		D1			休憩
5	ウミネコ	1	V		D1			休憩
6	スズメ	1	V,C		E1			他
7	ツバメ	2	V,C		E1			採餌
8	ハシブトガラス	1	V		I2			通過
9	ウミネコ	11	V		A1			他
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	3回目	春・夏季	2015年7月15日	8:20	14:00	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	イソシギ	2	V,C		A1			採餌
2	セグロセキレイ	1	V,C		E1			休憩
3	ムクドリ	2	V,C		I2			休憩
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	8:00	11:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワラヒワ	3	V,C		E2			休憩
2	セッカ	2	V,C		E2			休憩
3	ツバメ	1	V		D2			通過
4	ダイサギ	4	V		C1			他
5	コサギ	1	V		C1			採餌
6	ハシボソガラス	1	V,C		D2			採餌
7	チョウゲンボウ	1	V		I2			休憩
8	カワウ	1	V		A2			休憩
9	ハクセキレイ	2	V,C		D2			休憩
10	カワラヒワ	1	V,C		E2			休憩
11	セッカ	1	V,C		E2			休憩
12	ウミネコ	1	V		D2			通過
13	カワラヒワ	10	V		E2			休憩
14	ハシボソガラス	2	V		D2			休憩
15	ハクセキレイ	1	V,C		E1			休憩
16	ホオジロ	1	S		E2			他
17	ノスリ	1	V		H2			休憩
18	ノスリ	2	V		H2			通過、他
19	ホオジロ	1	S,C		I2			他
20	スズメ	3	C		I2			他
21	ウグイス	1	S		I2			他
22	キジバト	1	V		I2			休憩
23	オオヨシキリ	1	C		E2			他
24	トビ	1	V		H2			通過
25	スズメ	3	C		E2			他
26	カワウ	2	V		A2			通過
27	ウミネコ	3	V		C1			採餌
28	チュウシャクシギ	1	V		J1			採餌
29	ハクセキレイ	2	V,C		J1			採餌
30	ハシボソガラス	1	V,C		J1			採餌

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	8:00	11:05	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	セッカ	2	S		E1			他
32	ホオジロ	1	S		E1			他
33	ホオアカ	1	S		E1			他
34	セッカ	1	S		E1			他
35	セッカ	1	S		E1			他
36	カワウ	2	V		C1			休憩
37	ダイサギ	4	V		I2			休憩
38	アオサギ	1	V		I2			休憩
39	ハクセキレイ	1	V,C		I2			休憩
40	ササゴイ	1	V		A2			休憩
41	カイツブリ	1	V		A2			休憩
42	ウミネコ	3	V		A1			休憩
43	アオジ	1	S		E2			他
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:25	7:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	3	V		C1			採餌
2	ダイサギ	7	V		C1			採餌
3	コサギ	1	V		C1			採餌
4	アオサギ	1	V		C1			採餌
5	カルガモ	5	V,C		A2			採餌
6	ノスリ	1	V		I2			休憩
7	セッカ	3	V,C		E2			他
8	カワラヒワ	7	V,C		E2			他
9	カワウ	1	V		C1			採餌
10	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
11	ウミネコ	1	V		C1			採餌
12	ウミネコ	3	V		C1			採餌
13	ツバメ	3	V		A2			通過
14	ハシボソガラス	1	V,C		D2			採餌
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	8:25	8:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		C1			採餌
2	ダイサギ	1	V		C1			採餌
3	ウミネコ	2	V		C1			採餌
4	ウミネコ	2	V		C1			採餌
5	イソシギ	1	V		C1			通過
6	カルガモ	11	V		A2			採餌
7	ハシボソガラス	1	V,C		D2			他
8	カワラヒワ	1	S		F3			他
9	ホオジロ	1	S		F3			他
10	ヒヨドリ	2	C		F3			他
11	ハシブトガラス	1	V		D2			採餌
12	カワウ	1	V		D2			通過
13	キジバト	1	V		I2			休憩
14	カイツブリ	2	V		A1			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	9:15	9:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ウミネコ	3	V,C		C1			採餌
2	ウミネコ	5	V		C1			採餌
3	チュウシャクシギ	1	V		C1			採餌
4	カワウ	1	V		A2			採餌
5	ハシブトガラス	1	V,C		I2			休憩
6	ウミネコ	1	V,C		A2			通過
7	ノスリ	1	V		A2			通過
8	スズメ	10	V		I2			休憩
9	ハクセキレイ	1	V,C		C1			採餌
10	ダイサギ	1	V		E1			採餌
11	ダイサギ	1	V		D2			採餌
12	コサギ	2	V		D2			採餌
13	カラシラサギ	1	V		D2			採餌
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	10:15	10:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	18	V		C1			休憩
2	ダイサギ	1	V		C1			休憩
3	カルガモ	11	V		C1			休憩
4	ウミネコ	1	V		C1			休憩
5	カルガモ	2	V		A2			採餌
6	ホシハジロ	1	V		A2			採餌
7	カワウ	1	V		A2			採餌
8	ダイサギ	1	V		I2			休憩
9	アオサギ	1	V		I2			休憩
10	マガモ	2	V		C1			休憩
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	11:10	11:40	晴	無

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	セッカ	1	S		E1			他
2	カルガモ	4	V		A2			休憩
3	カワウ	1	V		A2			休憩
4	ウミネコ	4	V		I2			休憩
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	4回目	春・夏季	2015年8月10日	7:50	13:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ドバト	13	V		H2			通過
2	ムクドリ	2	V,C		I2			通過
3	ミサゴ	1	V		A2	●		採餌
4	オオセグロカモメ	1	V		C1			他
5	メダイチドリ	37	V,C		C1			採餌
6	シロチドリ	2	V,C		C1	●		採餌
7	ヒバリ	2	V,C		E1			休憩
8	ダイゼン	1	V		C1			採餌
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:03	13:23	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ヒバリ	1	V		D2			他
2	ハシブトガラス	4	V,C		I2			休憩
3	ノスリ	1	V		E2			休憩
4	ハシブトガラス	2	V		E2			休憩
5	カワラヒワ	1	C		E2			他
6	ハクセキレイ	1	V,C		E2			通過
7	スズメ	1	V		E1			採餌
8	ミサゴ	1	V		C1	●		通過
9	トビ	1	V		F3			休憩
10	ダイサギ	1	V		C1			採餌
11	アオサギ	1	V		E2			通過
12	カワウ	1	V		C1			通過
13	キアシシギ	6	V		C1			採餌
14	ソリハシシギ	8	V		C1			採餌
15	トウネン	1	V		C1			採餌
16	トビ	1	V		E2			他
17	ツバメ	5	V		A2			通過
18	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
19	ハシブトガラス	1	V		I2			休憩、電線
20	カワウ	2	V		I2			休憩
21	カワウ	1	V		I2			休憩
22	カワウ	2	V		I2			休憩
23	スズメ	1	C		E2			他
24	ヒバリ	1	V,C		E2			通過
25	ツバメ	1	V		E2			通過
26	セッカ	1	C		E2			他
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	8:30	9:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	セッカ	2	V,S		E2			他
2	トビ	1	V		D2			他
3	ウミネコ	2	V		C1			採餌
4	キアシシギ	1	C		A2			通過、他
5	アオサギ	1	V		C1			休憩
6	ダイサギ	1	V		A2			採餌
7	ミサゴ	1	V		C1	●		休憩
8	カワラヒワ	2	V,C		E2			他
9	ハシブトガラス	6	V,C		C1			採餌、休憩
10	ハシボソガラス	1	V		C1			採餌
11	ウミネコ	1	V		C1			他
12	カワウ	24	V		I2			休憩
13	オオセグロカモメ	1	V		I2			休憩
14	ミサゴ	1	V		C1	●		採餌
15	アオサギ	1	V		I2			休憩
16	ウミネコ	3	V		C1			他
17	アオサギ	1	V		C1			採餌
18	オオセグロカモメ	1	V		A2			他
19	ツバメ	1	V		D2			通過
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10	20							+	10	+		20							30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	9:25	9:55	雨	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシボソガラス	7	V		C1			採餌
2	ハシブトガラス	13	V		C1			採餌
3	ウミネコ	1	V		C1			休憩
4	アオサギ	1	V		C1			休憩
5	モズ	1	C		F3			他
6	ハクセキレイ	1	C		E2			通過
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	10:12	10:42	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		A2			採餌
2	アオサギ	1	V		A2			採餌
3	ダイシャクシギ	1	V		C1			採餌
4	オオソリハシシギ	2	V		C1	●		採餌
5	ウミネコ	1	V		C1			休憩
6	ハシブトガラス	3	V		C1			採餌
7	ウグイス	1	C		E2			他
8	アオサギ	3	V		I2			休憩
9	ダイサギ	1	V		A2			採餌
10	トビ	1	V		C1			休憩
11	ダイサギ	1	V		A2			採餌
12	ウミネコ	1	V		C1			休憩
13	ダイサギ	1	V		A2			採餌
14	ダイサギ	1	V		C1			採餌
15	アオサギ	1	V		A2			通過
16	カワウ	1	V		A2			通過
17	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
18	キアシシギ	9	V		C1			採餌
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	12:03	12:33	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	18	V		C1			休憩
2	ダイサギ	5	V		C1			休憩
3	コサギ	4	V		C1			採餌、休憩
4	マガモ	2	V		C1			休憩
5	カルガモ	1	V		A2			他
6	スズガモ	1	V		A2			他
7	アオサギ	1	V		A2			休憩
8	ダイサギ	1	V		A2			採餌
9	ツバメ	5	V		A2			通過
10	カワウ	1	V		A2			採餌
11	コサギ	1	V		I2			休憩
12	ミサゴ	1	V		A2	●		休憩
13	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
14	ホシハジロ	1	V		A2			採餌
15	セッカ	1	S		E2			他
16	ハシビロガモ	1	V		A2			他
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	5回目	春・夏季	2015年8月28日	13:36	14:06	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	チョウゲンボウ	1	V		A2			通過
2	コサギ	6	V		I2			休憩
3	ダイサギ	1	V		I2			休憩
4	アオサギ	11	V		I2			休憩
5	カワウ	8	V		I2			休憩
6	カワウ	2	V		A2			採餌
7	カルガモ	1	V		A2			他
8	ウミネコ	1	V		I2			休憩
9	ハシブトガラス	1	V		A2			通過
10	ハシブトガラス	1	V		I2			休憩
11	カルガモ	1	V		I2			休憩
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	山田洋次郎

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:40	10:45	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		A2			通過
2	ハシブトガラス	2	V		E2			休憩
3	ハクセキレイ	1	V		I2			休憩
4	アオアシシギ	1	V,C		C1			採餌
5	キアシシギ	2	V,C		C1			採餌
6	コガモ	3	V		I2			通過
7	ハヤブサ	1	V,O	移動性の高い巣立ち雛	I2	●		採餌
8	カルガモ	4	V		C1			通過
9	ダイサギ	3	V		I2			休憩
10	ハシブトガラス	2	V		I2			休憩
11	ヒバリ	3	V,C		E1			他
12	カワラヒワ	5	V,C		E1			休憩
13	チョウゲンボウ	1	V		E1			休憩
14	コサギ	3	V		C1			採餌
15	ハクセキレイ	1	V,C		I2			休憩
16	モズ	1	V		I2			休憩
17	ノスリ	1	V		F2			休憩
18	スズメ	4	V		E2			休憩
19	ノスリ	2	V	移動性の高い巣立ち雛	I2			休憩
20	キジバト	1	V		F2			休憩
21	カンムリカイツブリ	2	V		A2			休憩
22	ダイシャクシギ	1	V		C1			採餌
23	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
24	オオソリハシシギ	4	V		C1	●		採餌
25	オバシギ	2	V		C1			採餌
26	ダイシャクシギ	2	V		C1			採餌
27	オオセグロカモメ	2	V		C1			採餌
28	ダイサギ	2	V		C1			採餌
29	チョウゲンボウ	2	V		H2			通過
30	ノスリ	1	V		I2			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:40	10:45	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	イソシギ	1	V,C		A1			他
32	ハクセキレイ	1	V,C		A1			他
33	スズメ	4	V,C		H2			他
34	ノスリ	2	V		H2			他
35	ダイサギ	1	V		A1			採餌
36	コサギ	2	V		A1			採餌
37	カワセミ	1	C		A1			他
38	アオサギ	2	V		C1			通過
39	カワウ	6	V		C1			休憩
40	ウミネコ	14	V		C1			休憩
41	トビ	1	V,C		A1			休憩
42	ノスリ	1	V,C		A1			休憩
43	ハシボソガラス	1	V,C		I2			休憩
44	ハクセキレイ	1	C		A2			他
45	イソシギ	1	V,C		A2			採餌
46	ツバメ	2	V		I2			他
47	アオジ	1	C		E2			通過
48	カワラヒワ	7	V,C		E2			他
49	ドバト	4	V		H2			採餌
50	アオサギ	2	V		C1			採餌
51	ダイサギ	1	V		C1			採餌
52	コサギ	3	V		C1			採餌
53	ウミネコ	2	V		C1			採餌
54	ホオジロ	1	V		I2			休憩
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:05	7:35	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		A2	●		休憩
2	ミサゴ	1	V		A2	●		休憩
3	ダイサギ	4	V		I2			休憩
4	ダイサギ	3	V		A2			採餌
5	ハシボソガラス	12	V,C		E1			休憩
6	ハシブトガラス	3	V,C		E1			通過
7	ウミネコ	2	V	移動性の高い巣立ち雛	C1			通過
8	オオセグロカモメ	6	V	移動性の高い巣立ち雛	C1			通過
9	ハクセキレイ	1	C		E2			通過
10	カワラヒワ	2	V,C		E2			通過
11	ヒバリ	1	C		E2			休憩
12	オオソリハシシギ	2	V		C1	●		採餌
13	カワウ	11	V		J1			休憩
14	アオサギ	2	V		J1			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	8:00	8:30	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	4	V		C1			採餌
2	イソシギ	1	V		A1			通過
3	セグロセキレイ	1	V		I2			休憩
4	コサギ	3	V		C1			採餌
5	チョウゲンボウ	3	V	移動性の高い巣立ち雛	C1			通過
6	トビ	1	V		F3			休憩
7	トビ	1	V		F3			休憩
8	トビ	1	V		C1			通過
9	モズ	1	C		F2			他
10	スズメ	3	V,C		F3			通過
11	ウミネコ	1	V		C1			採餌
12	ダイサギ	1	V		C1			採餌
13	ハクセキレイ	1	V		C1			休憩
14	ハシボソガラス	1	V		C1			他
15	カンムリカイツブリ	3	V		A2			採餌
16	マガモ	2	V		A2			採餌
17	アオアシシギ	1	V		C1			採餌
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	8:50	9:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		C1			採餌
2	ダイサギ	1	V		C1			採餌
3	ハシブトガラス	2	V,C		C1			採餌
4	シジュウカラ	5	V,C		F2			通過
5	エナガ	2	C		F2			通過
6	アオアシシギ	2	V		I2			休憩
7	オオソリハシシギ	1	V		C1	●		採餌
8	アオサギ	2	V		I2			休憩
9	ウミネコ	3	V		C1			通過
10	チョウゲンボウ	2	V		H2			通過
11	チョウゲンボウ	1	V		C1			通過
12	モズ	1	C		F2			他
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	9:40	10:10	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コサギ	4	V		C1			採餌
2	ダイサギ	4	V		C1			採餌
3	ウミネコ	3	V		C1			休憩
4	カワウ	4	V		C1			採餌
5	ウミネコ	11	V		C1			採餌
6	カルガモ	21	V		C1			採餌
7	スズガモ	2	V		C1			採餌
8	マガモ	2	V		C1			採餌
9	オオソリハシシギ	6	V		C1	●		採餌
10	ダイシャクシギ	2	V		C1			採餌
11	オバシギ	2	V		C1			採餌
12	ウミネコ	13	V		C1			休憩
13	ホシハジロ	1	V		C1			採餌
14	ハクセキレイ	1	V		A1			他
15	ホオジロ	1	V		H2			他
16	モズ	1	C		H2			他
17	セッカ	1	V		H2			休憩
18	ドバト	1	V		C1			通過
19	ノスリ	1	V		C1			通過
20	ミサゴ	1	V		C1	●		通過
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
	30			10				10	20	10									20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	10:50	11:20	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	コサギ	2	V		C1			採餌
2	ダイサギ	2	V		C1			採餌
3	ウミネコ	4	V		I2			休憩
4	ハクセキレイ	2	V		I2			休憩
5	ウミネコ	1	V		C1			採餌
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	6回目	秋季	2015年9月14日	7:30	12:45	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ササゴイ	1	V		C1			休憩
2	キアシシギ	1	V		C1			採餌
3	ソリハシシギ	1	V		C1			採餌
4	セッカ	2	V		E2			休憩
5	シロチドリ	8	V		D2	●		採餌
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:45	11:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	トビ	1	V		I2			休憩
2	ハシブトガラス	3	V,C		I2			休憩
3	ハシボソガラス	2	V		I2			休憩
4	アオサギ	1	V,C		I2			休憩
5	ヒバリ	3	C		E2			他
6	マガモ	40	V		A2			通過
7	チュウヒ	1	V		E2	●		採餌
8	アマツバメ	10	V		D2			通過
9	カワウ	1	V		I2			休憩
10	ハクセキレイ	1	V		D2			採餌
11	カワラヒワ	3	V		E2			休憩
12	ハヤブサ	1	V		D2	●		採餌
13	ハシブトガラス	2	V,C		D2			休憩
14	ヒヨドリ	50	V,C		D2			通過
15	ホオジロ	1	C		E2			他
16	ダイサギ	1	V		A2			採餌
17	ホオジロ	2	C		F3			他
18	スズメ	5	C		F3			他
19	ノスリ	1	V		F3			採餌
20	トビ	2	V		F3			休憩
21	ウグイス	1	C		F3			他
22	モズ	2	V,C		E2			他
23	スズメ	3	V,C		I2			休憩
24	コゲラ	1	C		F3			他
25	シメ	1	C		F3			他
26	ショウドウツバメ	10	V		H2			通過
27	ユリカモメ	2	V		C1			採餌
28	ツバメ	10	V		E1			採餌
29	マガモ	4	V		A2			休憩
30	ホシハジロ	17	V		A2			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:45	11:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	キンクロハジロ	11	V		A2			休憩
32	スズガモ	11	V		A2			休憩
33	カンムリカイツブリ	3	V		A2			休憩
34	カワウ	100	V		D1			休憩
35	ダイサギ	11	V		D1			休憩
36	ホオアカ	1	V,C		E2			休憩
37	スズメ	10	V,C		E2			休憩
38	ハクセキレイ	1	V,C		I2			通過
39	ダイシャクシギ	1	V		C1			採餌
40	カワセミ	1	V		A2			採餌
41	ウミネコ	1	V		A2			通過
42	コサギ	1	V		A2			通過
43	ノスリ	2	V		E2			通過
44	ウミネコ	2	V		A2			通過
45	ヒバリ	2	C		E2			他
46	キジ	2	V		E2			他
47	アオサギ	1	V		I2			休憩
48	ホウロクシギ	3	V		C1	●		採餌
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:10	7:40	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオアカ	3	V,C		E2			休憩
2	ダイゼン	1	V		C1			採餌
3	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
4	ヒドリガモ	1	V		A2			休憩
5	ヒドリガモ	4	V		A2			休憩
6	ウミネコ	2	V		A2			通過
7	ハクセキレイ	1	C		E2			他
8	キアシシギ	2	V,C		A2			通過
9	トビ	1	V		A2			通過
10	ヒバリ	50	C		E2			他
11	セッカ	1	C		E2			他
12	ミサゴ	2	V		D1	●		通過
13	カルガモ	50	V		A2			通過
14	マガモ	40	V		A2			通過
15	オナガガモ	30	V		A2			通過
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10	20							+	10	+		20							30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	8:15	8:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	1	V		C1			採餌
2	ダイサギ	2	V		C1			採餌
3	コサギ	1	V		C1			採餌
4	アオサギ	1	V		C1			採餌
5	ウミネコ	1	V		C1			採餌
6	ミサゴ	1	V		C1	●		休憩
7	カワウ	1	V		C1			通過
8	スズメ	10	V,C		F3			他
9	ヒヨドリ	10	V,C		F3			他
10	ホオジロ	5	V,C		E2			他
11	ハシブトガラス	1	V,C		I2			休憩
12	モズ	1	V,C		F3			他
13	トビ	1	V		F3			通過
14	マガモ	10	V		A2			休憩
15	コガモ	50	V		A2			通過
16	ハクセキレイ	1	C		E2			他
17	ヒバリ	1	C		E2			他
18	セグロセキレイ	1	V		C1			採餌
19	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
20	オオソリハシシギ	2	V		C1	●		採餌
21	オオセグロカモメ	1	V		C1			休憩
22	アオジ	2	C		E2			他
23	ハヤブサ	1	V		C1	●		採餌、若鶏
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	9:15	9:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオソリハシシギ	4	V		C1	●		採餌
2	ウミネコ	1	V		C1			休憩
3	アオサギ	1	V		C1			採餌
4	オオセグロカモメ	1	V		C1			休憩
5	スズメ	50	V,C		I2			他
6	ミミカイツブリ	4	V		A2			休憩
7	カンムリカイツブリ	3	V		A2			休憩
8	ハクセキレイ	1	C		J1			他
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10	30				+			10	20										30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	10:25	10:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ダイサギ	2	V		A1			採餌
2	コサギ	2	V		A1			採餌
3	コサギ	2	V		C1			休憩
4	ウミネコ	1	V		C1			休憩
5	アオサギ	1	V		C1			休憩
6	ホウロクシギ	3	V		C1	●		採餌
7	オオソリハシシギ	5	V		C1	●		採餌
8	カルガモ	6	V		C1			休憩
9	マガモ	7	V		C1			休憩
10	マガモ	10	V		A2			休憩
11	アオサギ	2	V		A2			休憩
12	ダイサギ	4	V		A2			休憩
13	カルガモ	31	V		C1			休憩
14	オナガガモ	4	V		C1			休憩
15	コガモ	11	V		C1			休憩
16	カンムリカイツブリ	1	V		A2			採餌
17	ヒドリガモ	1	V		A2			休憩
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	11:30	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ミサゴ	1	V		I2	●		休憩
2	アオサギ	14	V		I2			休憩
3	ダイサギ	2	V		I2			休憩
4	コガモ	10	V		A2			休憩
5	ヒドリガモ	7	V		A2			休憩
6	トビ	1	V		A2			通過
7	ウミネコ	1	V		A2			通過
8	ユリカモメ	1	V		A2			通過
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	7回目	秋季	2015年10月14日	7:35	13:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ドバト	4	V		A1			通過
2	コチョウゲンボウ	1	V		I2			採餌
3	チョウゲンボウ	1	V		A1			通過
4	オオバン	4	V		A1			採餌
5	ハマシギ	4	V		C1	●		採餌
6	オオソリハシシギ	5	V		C1	●		採餌
7	ホウロクシギ	3	V		C1	●		採餌
8	ダイシャクシギ	1	V		C1			採餌
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:55	14:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	セッカ	3	V,C		E2			休憩
2	オオジュリン	5	V,C		E2			休憩
3	ヒバリ	10	V,C		E1			休憩
4	マガモ	10	V		A2			休憩
5	ダイサギ	2	V		A2			採餌
6	ハシブトガラス	10	V,C		E1			採餌
7	ハシボソガラス	3	V,C		E1			採餌
8	ヒドリガモ	4	V		A2			休憩
9	マガモ	37	V		A2			採餌
10	ハマシギ	10	V		C1	●		採餌
11	オナガガモ	4	V		A2			採餌
12	カワウ	10	V		A2			採餌
13	ダイサギ	4	V		C1			採餌
14	アオサギ	1	V		C1			採餌
15	コサギ	3	V		C1			採餌
16	ノスリ	1	V		E1			採餌
17	ヒバリ	10	V		E1			通過
18	カワラヒワ	20	V		I2			休憩
19	スズメ	10	V,C		E2			休憩
20	イソヒヨドリ	1	V		I2			休憩
21	スズメ	10	V,C		E2			休憩
22	モズ	1	V		I2			採餌
23	スズメ	20	V,C		E2			他
24	ベニマシコ	1	V,C		E2			休憩
25	ベニマシコ	2	V,C		E2			他
26	モズ	1	V		I2			採餌
27	ノスリ	1	V		I2			休憩
28	ヒヨドリ	5	C		F1			他
29	シジュウカラ	2	C		F1			他
30	トビ	1	V		F1			通過

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:55	14:20	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
32	ハジロカイツブリ	3	V		A2			採餌
33	ハシブトガラス	2	V,C		I2			休憩
34	オオバン	7	V		A1			休憩
35	チョウゲンボウ	1	V		E1			採餌
36	キジ	2	V,C		E1			休憩
37	オオタカ	1	V		E1	●		通過
38	ジョウビタキ	1	V,C		E2			休憩
39	モズ	1	V,C		F1			休憩
40	ヒドリガモ	1	C		A1			他
41	カイツブリ	1	C		A1			他
42	ドバト	1	V		I2			採餌
43	カンムリカイツブリ	1	V		A2			採餌
44	カワセミ	1	V,C		A1			通過
45	コサギ	2	V		I2			休憩
46	ユリカモメ	2	V		I2			休憩
47	ウミネコ	1	V		I2			休憩
48	チョウゲンボウ	1	V		I2			通過
49	ノスリ	1	V		I2			通過
50	アオサギ	4	V		I2			休憩
51	コサギ	2	V		I2			休憩
52	スズメ	100	V,C		E2			他
53	コミミズク	1	V		E2			休憩、通過
54	カワラヒワ	20	V,C		E2			休憩
55	ハシブトガラス	2	V,C		I2			休憩
56	キジ	1	V		E2			他
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:15	9:45	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オオセグロカモメ	2	V		C1			休憩
2	ホオジロガモ	2	V		A2			休憩
3	カワウ	1	V		A2			休憩
4	カワアイサ	1	V		A2			休憩
5	マガモ	4	V		A2			休憩
6	マガモ	100	V		A2			採餌
7	オナガガモ	30	V		A2			採餌
8	コガモ	25	V		A2			採餌
9	カワウ	3	V		A2			採餌
10	ハマシギ	40	V		C1	●		採餌
11	ミサゴ	1	V		I2	●		休憩
12	カンムリカイツブリ	3	V		A2			休憩
13	オカヨシガモ	7	V		A2			休憩
14	ダイゼン	1	V		C1			採餌
15	ハマシギ	20	V		C1	●		採餌
16	ウミネコ	1	V		C1			通過
17	ヒバリ	3	V,C		E2			休憩
18	ハシブトガラス	1	V,C		C1			通過
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
10	20							+	10	+		20							30	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	10:20	10:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワウ	10	V		A2			採餌
2	ダイサギ	4	V		A2			採餌
3	アオサギ	1	V		A2			採餌
4	カンムリカイツブリ	2	V		A2			採餌
5	コサギ	10	V		C1			採餌
6	マガモ	32	V		C1			休憩
7	オナガガモ	11	V		C1			休憩
8	ハマシギ	7	V		C1	●		採餌
9	シロチドリ	4	V		C1	●		休憩
10	メダイチドリ	3	V		C1			休憩
11	スズメ	10	V,C		C1			他
12	スズメ	10	V,C		C1			他
13	ベニマシコ	4	V,C		C1			他
14	ハシブトガラス	4	V,C		F3			休憩
15	ハシボソガラス	1	V		E1			採餌
16	ハクセキレイ	1	V,C		C1			採餌
17	ノスリ	1	V		F3			通過
18	ヒヨドリ	12	C		F3			他
19	ホオジロガモ	1	S		F3			他
20	ユリカモメ	1	V		C1			休憩
21	ミサゴ	1	V		I2	●		休憩
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
	30			+				10	20	+	20								10	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	11:20	11:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カンムリカイツブリ	2	V		A2			休憩
2	カンムリカイツブリ	4	V		A2			休憩
3	ダイサギ	1	V		C1			採餌
4	コサギ	2	V		C1			採餌
5	ハジロカイツブリ	2	V		A2			採餌
6	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
7	ダイシャクシギ	1	V		D3			休憩
8	ホウロクシギ	3	V		D3	●		休憩
9	オオソリハシシギ	2	V		D3	●		休憩
10	アオサギ	9	V		D3			休憩
11	カワウ	17	V		D3			休憩
12	マガモ	44	V		D3			休憩
13	ヒドリガモ	7	V		D3			休憩
14	オナガガモ	9	V		D3			休憩
15	スズガモ	1	V		D3			休憩
16	オカヨシガモ	4	V		D3			休憩
17	コガモ	12	V		D3			休憩
18	ハクセキレイ	1	V		C1			採餌
19	トビ	1	V		A2			通過
20	ミサゴ	1	V		D2	●		休憩
21	ノスリ	1	V		A2			通過
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	12:20	12:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カンムリカイツブリ	2	V		A2			採餌
2	カイツブリ	1	V		A2			採餌
3	ユリカモメ	1	V		A2			休憩
4	ウミアイサ	4	V		A2			休憩
5	ヒドリガモ	2	V		A2			休憩
6	マガモ	28	V		I2			休憩
7	カルガモ	72	V		I2			休憩
8	オカヨシガモ	2	V		I2			休憩
9	スズガモ	3	V		I2			休憩
10	カワウ	27	V		I2			休憩
11	コサギ	9	V		I2			休憩
12	アオサギ	2	V		I2			休憩
13	ホオジロガモ	1	V		A2			休憩
14	ハシブトガラス	2	V		I2			休憩
15	ハシボソガラス	1	V		I2			休憩
16	トビ	1	V		I2			休憩
17	ハヤブサ	1	V		I2	●		採餌
18	ハクセキレイ	2	C		A1			他
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
	30			10				10	20	10									20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	13:25	13:55	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズガモ	2	V		A2			休憩
2	キンクロハジロ	2	V		A2			休憩
3	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
4	マガモ	6	V		A2			休憩
5	ヒドリガモ	40	V		A2			採餌
6	オナガガモ	19	V		A2			休憩
7	マガモ	43	V		A2			休憩
8	カルガモ	21	V		A2			休憩
9	カンムリカイツブリ	4	V		A2			休憩
10	ハジロカイツブリ	2	V		A2			採餌
11	ホオジロガモ	2	V		A2			採餌
12	カワウ	7	V		A2			通過
13	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
14	ハシブトガラス	2	V,C		I2			他
15	アオサギ	1	V		D2			休憩
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	8回目	秋季	2015年11月10日	9:30	15:00	曇	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	セグロカモメ	1	V		I2			休憩
2	オオセグロカモメ	7	V		I2			休憩
3	コブハクチョウ	4	V		A2			他
4	キアシシギ	1	V		I2			休憩
5	ソリハシシギ	1	V		I2			休憩
6	キジバト	2	V		I2			他
7	ホオジロ	1	V		F1			休憩
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:00	13:40	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロ	3	V,C		E2			休憩
2	ダイサギ	1	V		D2			休憩
3	マガモ	200	V		C1			休憩
4	オナガガモ	200	V		C1			休憩
5	マガモ	50	V		A2			休憩
6	ミサゴ	1	V		A2	●		採餌
7	ハシブトガラス	1	V,C		E2			他
8	ハマシギ	100	V		A2	●		通過
9	ハジロカイツブリ	1	V		A2			採餌
10	オオジュリン	1	C		E2			休憩
11	カワウ	2	V		D2			通過
12	チョウゲンボウ	1	V		D2			他
13	チュウヒ	1	V		E2	●		採餌
14	ハクセキレイ	1	V		D2			他
15	ハヤブサ	1	V		D2	●		他
16	トビ	1	V		D2			通過
17	ハシボソガラス	1	V,C		D2			休憩
18	オオバン	4	V		A1			採餌
19	ヒヨドリ	2	C		F1			他
20	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
21	コチョウゲンボウ	1	V		I2			採餌
22	ホオジロ	2	V		E2			休憩
23	カンムリカイツブリ	1	V		A2			採餌
24	ハジロカイツブリ	1	V		A2			採餌
25	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
26	モズ	1	V		F1			採餌
27	ドバト	2	V		E2			通過
28	ベニマシコ	1	V		I2			休憩
29	キジバト	1	V		E1			休憩
30	アオサギ	1	V		A1			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:00	13:40	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	コガモ	6	V		A1			採餌
32	カワセミ	1	C		A1			他
33	カルガモ	30	V		I2			休憩
34	カワウ	20	V		I2			休憩
35	アオサギ	10	V		I2			休憩
36	ベニマシコ	1	V,C		E2			休憩
37	スズメ	4	V,C		E2			休憩
38	ノスリ	1	V		F2			休憩
39	ハシボソガラス	1	V		F2			休憩
40	オオハシシギ	2	V		I2			休憩
41	オオジュリン	2	V		E2			採餌
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:20	9:50	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	オナガガモ	200	V		A2			休憩
2	マガモ	200	V		A2			休憩
3	マガモ	30	V		A2			休憩
4	ヒドリガモ	20	V		A2			休憩
5	ヨシガモ	1	V		A2			休憩
6	コハクチョウ	2	V		D2			通過
7	ミサゴ	1	V		A2	●		採餌
8	ユリカモメ	1	V		A2			休憩
9	ハマシギ	3	V,C		A2	●		通過
10	アオサギ	1	V		A2			通過
11	シロチドリ	2	V		C1	●		採餌
12	モズ	1	V		A2			通過
13	カモメ	1	V		E2			休憩
14	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	10:25	10:55	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	カワアイサ	4	V		A2			他
2	ハマシギ	100	V		C1	●		他
3	シロチドリ	30	V		C1	●		他
4	カモメ	1	V		C1			採餌
5	ユリカモメ	4	V		A2			休憩
6	マガモ	270	V		C1			他
7	オナガガモ	4	V		C1			他
8	トビ	2	V		F3			休憩
9	オオバン	7	V		A1			通過
10	ハクセキレイ	1	V,C		I2			休憩
11	ノスリ	1	V		F3			通過
12	スズメ	3	C		E2			他
13	アオサギ	1	V		C1			休憩
14	ミヤマガラス	2	V		I2			休憩
15	ヒヨドリ	1	V,C		F3			通過
16	カワラヒワ	2	C		F3			他
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	11:30	12:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	スズガモ	13	V		A2			休憩
2	カイツブリ	1	V		A2			休憩
3	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
4	マガモ	100	V		A2			休憩
5	アオサギ	1	V		A2			休憩
6	ミサゴ	1	V		A2	●		休憩
7	ハジロカイツブリ	1	V		A2			休憩
8	カンムリカイツブリ	2	V		A2			休憩
9	オナガガモ	70	V		A2			休憩
10	ホオジロガモ	1	V		A2			休憩
11	ホシハジロ	10	V		A2			休憩
12	コガモ	13	V		A2			休憩
13	カワアイサ	1	V		A2			休憩
14	カンムリカイツブリ	4	V		A2			休憩
15	キンクロハジロ	8	V		A2			休憩
16	カワウ	20	V		I2			休憩
17	スズメ	15	V,C		E2			通過
18	ノスリ	1	V		I2			他
19	ウミアイサ	2	V		A2			採餌
20	オオセグロカモメ	1	V		A2			通過
21	ユリカモメ	2	V		A2			通過
22	ハジロカイツブリ	50	V		A2			採餌
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	12:30	13:00	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	マガモ	300	V		I2			休憩
2	オナガガモ	100	V		I2			休憩
3	カルガモ	20	V		I2			休憩
4	カワウ	20	V		I2			休憩
5	コガモ	20	V		I2			休憩
6	マガモ	20	V		I2			休憩
7	カモメ	2	V		A2			休憩
8	カンムリカイツブリ	2	V		A2			採餌
9	コサギ	1	V		I2			休憩
10	ホオジロガモ	3	V		A2			休憩
11	オカヨシガモ	3	V		A2			採餌
12	ホシハジロ	5	V		A2			採餌
13	ヨシガモ	1	V		A2			採餌
14	ミミカイツブリ	1	V		A2			休憩
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	13:40	14:10	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
2	キンクロハジロ	19	V		A2			採餌
3	コガモ	21	V		A2			採餌
4	ミミカイツブリ	1	V		A2			採餌
5	ウミアイサ	1	V		A2			採餌
6	コガモ	17	V		A2			採餌
7	オナガガモ	64	V		A2			採餌
8	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
9	マガモ	100	V		A2			採餌
10	カモメ	1	V		A2			採餌
11	オオバン	1	V		A2			休憩
12	オカヨシガモ	2	V		A2			採餌
13	カンムリカイツブリ	1	V		A2			採餌
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	任意	任意調査

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為		その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物	
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2	J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20	

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	9回目	冬季	2015年12月9日	9:50	14:40	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ツグミ	1	V		I2			休憩
2	ダイシャクシギ	1	V		I2			休憩
3	ホウロクシギ	2	V		I2	●		休憩
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	10:00	13:00	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハシブトガラス	2	V		E2			通過
2	ハクセキレイ	1	V,C		D2			休憩
3	トビ	1	V		F3			通過
4	ヒバリ	2	C		E2			休憩
5	ホオジロ	2	V,C		E2			休憩
6	カワウ	1	V		D2			通過
7	ハマシギ	150	V		C1	●		通過
8	シロチドリ	20	V		C1	●		通過
9	オオセグロカモメ	1	V		A2			通過
10	スズメ	10	C		E2			休憩
11	オナガガモ	20	V		A2			通過
12	マガモ	27	V		A2			休憩
13	ミサゴ	2	V		A2	●		通過
14	ハシボソガラス	2	V,C		F2			通過
15	カワラヒワ	4	V,C		F2			通過
16	ハジロカイツブリ	150	V		A2			採餌
17	ハシボソガラス	1	V,C		I2			他
18	オオバン	5	V		A1			採餌
19	ツグミ	1	V		F2			休憩
20	ハイイロチュウヒ	1	V		A2			通過
21	ノスリ	1	V		A2			通過
22	オオバン	5	V		A2			通過
23	カンムリカイツブリ	4	V		A2			採餌
24	コサギ	1	V		I2			休憩
25	ドバト	30	V		I2			休憩
26	キジバト	1	V		I2			休憩
27	マガモ	30	V,C		A2			通過
28	カルガモ	50	V		A2			通過
29	オカヨシガモ	4	V		A1			休憩
30	ヒドリガモ	4	V		A1			休憩

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	L-1	ラインセンサス法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
+	20			+		20		10	20		+	+							20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	10:00	13:00	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
31	スズメ	30	V,C		E2			休憩
32	オオハシシギ	2	V		I2			休憩
33	チョウゲンボウ	1	V		J1			採餌
34	コガモ	1	V		A2			休憩
35	アオサギ	6	V		I2			休憩
36	カワウ	2	V		I2			休憩
37	マガモ	40	V		I2			休憩
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
51								
52								
53								
54								
55								
56								
57								
58								
59								
60								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St1	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	20			10		30		10	20	10											

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	9:25	9:55	晴	強

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	シロチドリ	24	V		C1	●		採餌
2	ハマシギ	11	V		C1	●		採餌
3	マガモ	4	V		A2			休憩
4	マガモ	13	V		I2			休憩
5	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
6	ウミネコ	21	V		I2			休憩
7	オオセグロカモメ	1	V		E2			通過
8	ハシブトガラス	1	V,C		C1			採餌
9	ホオジロガモ	2	V		A2			通過
10	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
11	カワウ	1	V		A2			通過
12	カワラヒワ	14	V,C		E2			休憩
13	ダイシャクシギ	2	V		I2			休憩
14	オオセグロカモメ	2	V		I2			休憩
15	ヒドリガモ	4	V		A2			休憩
16	ホウロクシギ	1	V		I2	●		休憩
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St2	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	20							+	10	+		20							30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	10:10	10:40	晴	中

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハマシギ	16	V		C1	●		採餌
2	シロチドリ	1	V		C1	●		採餌
3	ハシブトガラス	4	V,C		F3			通過
4	トビ	1	V		F3			通過
5	マガモ	38	V		A2			採餌
6	ヒヨドリ	1	C		F3			他
7	ハシボソガラス	1	C		F3			他
8	カワラヒワ	3	V,C		F3			通過
9	ホオジロガモ	1	V		A2			採餌
10	カワアイサ	4	V		A2			採餌
11	ベニマシコ	2	C		E2			他
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St3	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			+				10	20	+	20								10		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	11:00	11:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ハジロカイツブリ	150	V		A2			採餌
2	カワアイサ	3	V		A2			休憩
3	カンムリカイツブリ	1	V		A2			休憩
4	ホオジロガモ	3	V		A2			休憩
5	ミサゴ	1	V		D2	●		休憩
6	オナガガモ	30	V		I2			休憩
7	マガモ	30	V		I2			休憩
8	アオサギ	1	V		I2			休憩
9	カワウ	2	V		I2			休憩
10	スズガモ	4	V		A2			採餌
11	ミミカイツブリ	24	V		A2			採餌
12	ウミネコ	102	V		I2			休憩
13	カワウ	33	V		I2			休憩
14	カンムリカイツブリ	1	V		I2			休憩
15	ウミアイサ	2	V		I2			休憩
16	オオセグロカモメ	2	V		I2			休憩
17	トビ	1	V		I2			休憩
18	ヒヨドリ	2	C		F2			通過
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St4	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
10	30				+			10	20										30		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	11:45	12:15	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	キンクロハジロ	5	V		A2			休憩
2	マガモ	86	V		I2			休憩
3	ヒドリガモ	1	V		I2			休憩
4	カルガモ	70	V		I2			休憩
5	オオハシシギ	2	V		I2			休憩
6	カルガモ	64	V		A2			他
7	コガモ	9	V		A2			休憩
8	オカヨシガモ	1	V		A2			休憩
9	オナガガモ	9	V		A2			休憩
10	ホオジロガモ	4	V		A2			採餌
11	アオサギ	3	V		I2			休憩
12	カワウ	1	V		A2			通過
13	カンムリカイツブリ	4	V		A2			休憩
14	スズガモ	12	V		A2			休憩
15	ハジロカイツブリ	150	V		A2			採餌
16	カワアイサ	7	V		A2			休憩
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

鳥類　現地調査票

事務所名	地区名	調査年度
東北地方環境事務所	阿武隈川河口域	2015年

調査地区	地点番号	地点名	調査方法
	－	St5	定点観察法

調査対象環境区分※1																					
開放水域			沈水・浮葉植物群落	干潟	裸地			草地		樹林			竹		耕作地			人為			その他
流水域	湛水域	ワンド・たまり			土泥地	砂地	礫地	低茎草地	高茎草地	低木林	広葉樹林	針葉樹林	竹林	笹原	果樹園	畑	水田	芝地	人工構造物		
A1	A2	A3	B1	C1	D1	D2	D3	E1	E2	F1	F2	F3	G1	G2	H1	H2	H3	I1	I2		J1
	30			10				10	20	10									20		

※1　現地調査時の区分の割合を10%単位で記録する。10%に満たない小規模な区分には+の印をつける。

調査時の状況	調査回	時期	調査年月日	開始時刻	終了時刻	天候	風の状況
	10回目	冬季	2016年1月8日	13:00	13:30	晴	弱

No.	和名※2	個体数	同定手段※3	繁殖行動	確認環境※4	重要種	特定外来生物	備考
1	ツグミ	1	C		E2			通過
2	スズガモ	6	V		A2			休憩
3	ヒドリガモ	2	V		A2			休憩
4	ホオジロガモ	1	V		A2			休憩
5	スズガモ	54	V		A2			採餌
6	カンムリカイツブリ	4	V		A2			採餌
7	コガモ	4	V		A2			休憩
8	ウミアイサ	2	V		A2			休憩
9	カワアイサ	1	V		A2			休憩
10	ハシブトガラス	1	C		J1			他
11	ハクセキレイ	1	V,C		I2			他
12	ミサゴ	1	V		A2	●		通過
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								

※2　同種でも調査箇所、確認位置、同定手段、繁殖行動、観察時間がことなる場合、別行に記入する。
※3　同定に寄与した主な手段を記入する。
　　Ｖ：目視（Visual）　　Ｓ：さえずり（Song）　　Ｃ：地鳴き（Call）　　他：その他（Other）
※4　確認された主な環境を、「調査対象環境区分※1」に示された記号で記入する。

特記事項	調査担当者
	樺澤豪

資料編　底生動物現地調査票

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.1					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
					北緯(WGS84)	38.2569
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				東経(WGS84)	141.0149
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月30日				水深測定時間	10:15
時刻	9:00-9:30				底質	砂質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	26.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	226				二枚貝類	588.12
2	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	34				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	1959				ゴカイ類	97.30
4	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	91				ヨコエビ類	
5	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	340				エビ・カニ類	133.98
6	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	11				その他	
-	-					個体数計/m2	2661				重量計g/m2	819.40
						種類数計	6種				ー	ー

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.2					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
					北緯(WGS84)	38.2565
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				東経(WGS84)	141.0135
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月30日				水深測定時間	10:30
時刻	8:30-9:00				底質	砂質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	26.7

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	125				二枚貝類	149.72
2	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	11				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	34				ゴカイ類	1.34
4	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	79				ヨコエビ類	
5	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	192				エビ・カニ類	107.53
-	-	-	-	-	-	-	-				その他	
-	-					個体数計/m2	442				重量計g/m2	258.58
						種類数計	5種				―	―

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.3				天候	晴れ
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				北緯(WGS84)	38.2541
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				東経(WGS84)	141.0121
					水深(cm)	0-10cm
調査日	2015年7月30日				水深測定時間	9:50
時刻	11:00-11:30				底質	砂質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	26.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	589				二枚貝類	716.14
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マテガイ科	マテガイ	*Solen strictus*	45				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	11				ゴカイ類	90.62
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	849				ヨコエビ類	0.22
5	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	23				エビ・カニ類	51.15
6	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	306				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ハマトビムシ科	ヒメハマトビムシ	*Platorchestia platensis*	34				重量計g/m2	858.12
8	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	125				―	―
-	-					個体数計/m2	1982				―	―
						種類数計	8種				―	―

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.4					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
					北緯(WGS84)	38.2541
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				東経(WGS84)	141.0099
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月30日				水深測定時間	9:20
時刻	13:00-13:30				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	28.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	408				二枚貝類	1499.14
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マテガイ科	マテガイ	*Solen strictus*	23				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	34				ゴカイ類	81.95
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	883				ヨコエビ類	0.43
5	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	125				エビ・カニ類	15.68
6	ゆむし動物門	ユムシ綱	-	-	ユムシ綱	Echiuroidea sp.	11				その他	8.48
7	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	23				重量計g/m2	1605.68
8	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	23				—	—
9	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	79				—	—
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	11				—	—
-	-					個体数計/m2	1619				—	—
						種類数計	10種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.5					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
					北緯(WGS84)	38.2520
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				東経(WGS84)	141.0113
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月30日				水深測定時間	8:20
時刻	10:00-10:30				底質	砂質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	25.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	102				二枚貝類	56.42
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マテガイ科	マテガイ	*Solen strictus*	11				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	759				ゴカイ類	31.30
4	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	611				ヨコエビ類	0.24
5	節足動物門	軟甲綱	クーマ目	-	クーマ目	Cumacea sp.	11				エビ・カニ類	0.96
6	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	113				その他	0.03
7	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	クロイサザアミ	*Neomysis awatschensis*	136				重量計g/m2	88.96
8	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	45				—	—
-	-					個体数計/m2	1789				—	—
						種類数計	8種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.1					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1963
					東経(WGS84)	140.9678
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	13:20
時刻	10:30-11:00				底質	砂質、＋泥・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	34.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	19				二枚貝類	177.69
2	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	28				巻貝類	0.60
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	208				ゴカイ類	22.93
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	*Tylorrhynchus osawai*	9				ヨコエビ類	0.08
5	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	57				エビ・カニ類	
6	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	28				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	9				重量計g/m2	201.31
-	-					個体数計/m2	359				-	-
						種類数計	7種				-	-

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.2					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1926
					東経(WGS84)	140.9655
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	12:20
時刻	11:15-11:45				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	29.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	75				二枚貝類	1722.73
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	198				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	*Corbicula japonica*	66				ゴカイ類	19.16
4	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	47				ヨコエビ類	1.51
5	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	349				エビ・カニ類	0.72
6	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	198				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	28				重量計g/m2	1744.12
8	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	47				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	151				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	9				－	－
－	－					個体数計/m2	1170				－	－
						種類数計	10種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.3					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1895
					東経(WGS84)	140.9644
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	12:20
時刻	8:30-9:00				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	7回		水温℃	32.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	8				二枚貝類	580.94
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	81				巻貝類	1.53
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	121				ゴカイ類	37.04
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	*Corbicula japonica*	24				ヨコエビ類	10.58
5	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	97				エビ・カニ類	3.14
6	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	542				その他	0.08
7	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	40				重量計g/m2	633.31
8	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	550				—	—
9	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	210				—	—
10	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	89				—	—
11	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	65				—	—
12	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	16				—	—
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	24				—	—
-	-					個体数計/m2	1868				—	—
						種類数計	13種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.4					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1804
					東経(WGS84)	140.9592
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	11:50
時刻	10:00-10:30				底質	砂質、＋泥・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	30.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	34				二枚貝類	353.94
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	79				巻貝類	34.90
3	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	159				ゴカイ類	18.69
4	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	コメツブガイ	*Retusa insignis*	11				ヨコエビ類	0.42
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	45				エビ・カニ類	22.34
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	11				その他	8.85
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	679				重量計g/m2	439.15
8	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	11				－	－
9	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	147				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	11				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	23				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	57				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	テナガエビ科	スジエビ属	*Palaemon* sp.	11				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	102				－	－
15	節足動物門	昆虫綱	ハエ目	アシナガバエ科	アシナガバエ科	Dolichopodidae sp.	23				－	－
－	－					個体数計/m2	1404				－	－
						種類数計	15種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.5					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1795
					東経(WGS84)	140.9595
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	12:20
時刻	10:50-11:20				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	29.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	34				二枚貝類	1105.48
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	23				巻貝類	39.59
3	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	コメツブガイ	*Retusa insignis*	11				ゴカイ類	35.15
4	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	45				ヨコエビ類	3.46
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	23				エビ・カニ類	109.03
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	57				その他	
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	555				重量計g/m2	1292.72
8	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	385				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	キタヨコエビ科	ポシェットトゲオヨコエビ	*Eogammarus possjeticus*	11				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	23				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	340				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	エビ目	エビジャコ科	エビジャコ属	*Crangon* sp.	11				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	オサガニ科	ヤマトオサガニ	*Macrophthalmus japonicus*	68				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	11				－	－
－	－					個体数計/m2	1597				－	－
						種類数計	14種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	井土浦　St.6						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.1899	
					東経(WGS84)	140.9616	
					水深(cm)	0-5cm	
調査日	2015年7月31日				水深測定時間	12:20	
時刻	13:00-13:30				底質	砂質、＋泥・植物質	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	7回		水温℃	34.5	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	32				二枚貝類	160.30
2	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	40				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	396				ゴカイ類	22.96
4	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	24				ヨコエビ類	65.09
5	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	202				エビ・カニ類	0.60
6	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	8				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	24				重量計g/m2	248.95
8	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	16				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	57				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	オサガニ科	ヤマトオサガニ	*Macrophthalmus japonicus*	24				－	－
－	－					個体数計/m2	825				－	－
						種類数計	10種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.1					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.0326
					東経(WGS84)	140.9184
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年8月1日				水深測定時間	8:40
時刻	10:30-11:00				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	32.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	47				二枚貝類	648.27
2	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	コメツブガイ	*Retusa insignis*	94				巻貝類	19.54
3	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	マツシマコメツブ	*Retusa matsusima*	9				ゴカイ類	21.26
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	113				ヨコエビ類	0.31
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	ハマグリ属	*Meretrix* sp.	9				エビ・カニ類	8.43
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	28				その他	
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	151				重量計g/m2	697.81
8	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	*Tylorrhynchus osawai*	9				－	－
9	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	189				－	－
10	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	236				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	66				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	19				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	9				－	－
－	－					個体数計/m2	981				－	－
						種類数計	13種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.2					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.0282
					東経(WGS84)	140.9157
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年8月1日				水深測定時間	8:10
時刻	11:20-11:50				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	31.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	38				二枚貝類	8.08
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	タマガイ科	ツメタガイ	*Glossaulax didyma*	9				巻貝類	25.13
3	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	コメツブガイ	*Retusa insignis*	179				ゴカイ類	3.93
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	9				ヨコエビ類	248.31
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	9				エビ・カニ類	1.11
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	9				その他	
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	28				重量計g/m2	286.56
8	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	9				－	－
9	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	*Cirriformia tentaculata*	38				－	－
10	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	9				－	－
11	環形動物門	ゴカイ綱	ケヤリムシ目	ケヤリムシ科	ケヤリムシ科	Sabellidae sp.	9				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	123				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コブシガニ科	マメコブシガニ	*Philyra pisum*	19				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	オサガニ科	ヤマトオサガニ	*Macrophthalmus japonicus*	132				－	－
－	－					個体数計/m2	623				－	－
						種類数計	14種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.3					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.0308
					東経(WGS84)	140.9089
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年8月1日				水深測定時間	7:50
時刻	9:30-10:00				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	30.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク-		イソギンチャク目	Actiniaria sp.	19				二枚貝類	1694.83
2	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	19				巻貝類	0.42
3	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	マツシマコメツブ	*Retusa matsusima*	38				ゴカイ類	25.66
4	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	9				ヨコエビ類	8.33
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	ニッコウガイ科	Tellinidae sp.	9				エビ・カニ類	66.35
6	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	217				その他	11.95
7	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	19				重量計g/m2	1807.54
8	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	57				－	－
9	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	198				－	－
10	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	528				－	－
11	環形動物門	ゴカイ綱	フサゴカイ目	ウミイサゴムシ科	ウミイサゴムシ科	Amphictenidae sp.	9				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	670				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	840				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	9				－	－
15	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	38				－	－
16	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	9				－	－
－	－					個体数計/m2	2689				－	－
						種類数計	16種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.4					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.0320
					東経(WGS84)	140.8985
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年8月1日				水深測定時間	9:10
時刻	8:30-9:00				底質	泥質、＋砂・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	29.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	頭楯目	ヘコミツララガイ	コメツブガイ	*Retusa insignis*	9				二枚貝類	1229.55
2	軟体動物門	二枚貝綱	イガイ目	イガイ科	イガイ科	Mytilidae sp.	9				巻貝類	0.26
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	28				ゴカイ類	19.87
―	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	ニッコウガイ科	Tellinidae sp.	9				ヨコエビ類	5.45
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	264				エビ・カニ類	0.17
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	38				その他	
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	94				重量計g/m2	1255.31
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ウロコムシ科	ウロコムシ科	Polynoidae sp.	9				―	―
8	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	387				―	―
9	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	*Tylorrhynchus osawai*	9				―	―
10	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	スピオ科	Spionidae sp.	189				―	―
11	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	189				―	―
12	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	547				―	―
13	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	557				―	―
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	スナモグリ科	ニホンスナモグリ	*Callianassa japonica*	9				―	―
-	-					個体数計/m2	2350				―	―
						種類数計	14種				―	―

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　夏季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.5					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)				北緯(WGS84)	38.0371
					東経(WGS84)	140.9021
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年8月1日				水深測定時間	9:10
時刻	8:30-9:00				底質	砂質、泥質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	5回		水温℃	27.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	刺胞動物門	花虫綱	イソギンチャク-		イソギンチャク目	Actiniaria sp.	11				二枚貝類	1185.87
2	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	23				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	23				ゴカイ類	3.15
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	11				ヨコエビ類	9.67
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	34				エビ・カニ類	55.27
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	45				その他	0.52
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	68				重量計g/m2	1254.48
8	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	*Prionospio japonicus*	11				－	－
9	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	*Cirriformia tentaculata*	11				－	－
10	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	57				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	215				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	464				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	45				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	テナガエビ科	スジエビ属	*Palaemon* sp.	57				－	－
15	節足動物門	軟甲綱	エビ目	エビジャコ科	エビジャコ属	*Crangon* sp.	11				－	－
16	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ホンヤドカリ科	ホンヤドカリ科	Paguridae sp.	11				－	－
17	節足動物門	軟甲綱	エビ目	スナモグリ科	ニホンスナモグリ	*Callianassa japonica*	11				－	－
18	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	113				－	－
－	－					個体数計/m2	1223				－	－
						種類数計	18種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.1					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.2569
					東経(WGS84)	141.0149
					水深(cm)	10-20cm
調査日	2015年10月15日				水深測定時間	11:30
時刻	11:30-12:00				底質	砂質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	21.6

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	9				二枚貝類	3.55
2	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	226				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	Pseudopolydora属	*Pseudopolydora* sp.	47				ゴカイ類	5.98
4	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナホリムシ科	ヒメスナホリムシ	*Excirolana chiltoni*	9				ヨコエビ類	0.20
5	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	189				エビ・カニ類	44.90
-	-	-	-	-	-	-	-				その他	
-	-	-	-	-	-	-	-				重量計g/m2	54.63
-	-					個体数計/m2	481				—	—
						種類数計	5種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.2						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.2565	
					東経(WGS84)	141.0135	
					水深(cm)	10-20cm	
調査日	2015年10月15日				水深測定時間	11:30	
時刻	11:30-12:00				底質	砂質	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	7回		水温℃	21.5	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植由帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	129				二枚貝類	195.59
2	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	24				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	639				ゴカイ類	20.21
4	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	Pseudopolydora属	*Pseudopolydora* sp.	146				ヨコエビ類	
5	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	364				エビ・カニ類	12.69
6	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	8				その他	0.01
7	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	49				重量計g/m2	228.50
8	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	8				―	―
9	節足動物門	昆虫綱	ハエ目	ユスリカ科	セボリユスリカ属	*Glyptotendipes* sp.	8				―	―
-	-					個体数計/m2	1375				―	―
						種類数計	9種				―	―

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.3						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.2541	
					東経(WGS84)	141.0121	
					水深(cm)	10-20cm	
調査日	2015年10月15日				水深測定時間	11:00	
時刻	11:00-11:20				底質	砂質	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	21.0	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	94				二枚貝類	198.74
2	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	57				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	538				ゴカイ類	9.07
4	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナホリムシ科	ヒメスナホリムシ	*Excirolana chiltoni*	9				ヨコエビ類	0.03
5	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	170				エビ・カニ類	31.27
-	-	-	-	-	-	-	-				その他	
-	-	-	-	-	-	-	-				重量計g/m2	239.10
-	-					個体数計/m2	868				—	—
						種類数計	5種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.4						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.2541	
					東経(WGS84)	141.0099	
					水深(cm)	10-20cm	
調査日	2015年10月15日				水深測定時間	9:30	
時刻	9:30-10:00				底質	砂質、＋泥	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	17.2	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	293				二枚貝類	1154.90
2	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	1236				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	*Prionospio japonicus*	47				ゴカイ類	35.07
4	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	113				ヨコエビ類	0.08
5	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	メリタヨコエビ科	メリタヨコエビ属	*Melita* sp.	28				エビ・カニ類	0.17
6	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	9				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ベンケイガニ科	ベンケイガニ科	Sesarmidae sp.	9				重量計g/m2	1190.23
-	-					個体数計/m2	1736				—	—
						種類数計	7種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	蒲生干潟 St.5						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.2520	
					東経(WGS84)	141.0113	
					水深(cm)	10-20cm	
調査日	2015年10月15日				水深測定時間	9:30	
時刻	9:30-10:00				底質	砂質	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	17.0	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	57				二枚貝類	335.35
2	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	472				巻貝類	
3	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナホリムシ科	ヒメスナホリムシ	*Excirolana chiltoni*	189				ゴカイ類	39.74
4	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	ムカシアミ属	*Archaeomysis* sp.	821				ヨコエビ類	2.91
-	-	-	-	-	-	-	-				エビ・カニ類	6.71
-	-					個体数計/m2	1538				その他	
						種類数計	4種				重量計g/m2	384.70

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.1						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1963	
					東経(WGS84)	140.9678	
					水深(cm)	0-5cm	
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	10:30	
時刻	10:30-10-50				底質	砂質、＋泥・植物質	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	23.6	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	11				二枚貝類	138.43
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	*Corbicula japonica*	11				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	351				ゴカイ類	16.51
4	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	249				ヨコエビ類	0.08
5	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	23				エビ・カニ類	2.22
6	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	11				その他	
-	-	-	-	-	-	-	-				重量計g/m2	157.24
-	-					個体数計/m2	651				—	—
						種類数計	6種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.2						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1926	
					東経(WGS84)	140.9655	
					水深(cm)	0-5cm	
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	11:00	
時刻	11:00-11:30				底質	砂質、＋泥	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	19.4	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	38				二枚貝類	2959.34
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	387				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	*Corbicula japonica*	28				ゴカイ類	5.95
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	9				ヨコエビ類	0.13
5	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	57				エビ・カニ類	6.17
6	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	104				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ドロクダムシ科	Monocorophium属	*Monocorophium* sp.	9				重量計g/m2	2971.60
8	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	メリタヨコエビ科	メリタヨコエビ属	*Melita* sp.	19				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	9				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	エビジャコ科	エビジャコ属	*Crangon* sp.	28				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	66				－	－
－	－					個体数計/m2	755				－	－
						種類数計	11種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.3						
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1895	
					東経(WGS84)	140.9644	
					水深(cm)	0-5cm	
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	11:30	
時刻	11:30-12:00				底質	砂質、＋泥	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	22.0	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	9				二枚貝類	1249.76
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	226				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シジミ科	ヤマトシジミ	*Corbicula japonica*	19				ゴカイ類	9.84
4	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	38				ヨコエビ類	2.24
5	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	198				エビ・カニ類	9.96
6	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	425				その他	0.45
7	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	94				重量計g/m2	1272.25
8	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	9				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	75				－	－
-	-					個体数計/m2	1095				－	－
						種類数計	9種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.4					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1804
					東経(WGS84)	140.9592
					水深(cm)	0-10cm
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	10:20
時刻	10:20-10:50				底質	砂質、＋泥・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	7回		水温℃	23.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	16				二枚貝類	579.79
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	162				巻貝類	41.27
3	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	65				ゴカイ類	24.69
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	8				ヨコエビ類	0.33
5	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	65				エビ・カニ類	193.12
6	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	24				その他	2.95
7	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	202				重量計g/m2	842.16
8	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	679				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	8				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	16				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	コツブムシ科	イソコツブムシ属	*Gnorimosphaeroma* sp.	16				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	8				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	32				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	オサガニ科	ヤマトオサガニ	*Macrophthalmus japonicus*	16				－	－
15	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ベンケイガニ科	アシハラガニ	*Helice tridens*	8				－	－
16	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	16				－	－
17	節足動物門	昆虫綱	ハエ目	アシナガバエ科	アシナガバエ科	Dolichopodidae sp.	8				－	－
－	－					個体数計/m2	1351				－	－
						種類数計	17種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.5					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1795
					東経(WGS84)	140.9595
					水深(cm)	0-10cm
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	9:30
時刻	9:30-10:10				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	22.0

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	腹足綱	盤足目	ウミニナ科	ホソウミニナ	*Batillaria cumingii*	47				二枚貝類	204.27
2	軟体動物門	腹足綱	盤足目	カワザンショウガ	カワザンショウガイ	*Assiminea japonica*	9				巻貝類	15.60
3	軟体動物門	二枚貝綱	カキ目	イタボガキ科	マガキ	*Crassostrea gigas*	9				ゴカイ類	25.08
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	19				ヨコエビ類	0.60
5	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	142				エビ・カニ類	109.29
6	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	イトメ	*Tylorrhynchus osawai*	9				その他	
7	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	576				重量計g/m2	354.85
8	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	28				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	28				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	エビジャコ科	エビジャコ属	*Crangon* sp.	19				－	－
11	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	28				－	－
12	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	151				－	－
13	節足動物門	軟甲綱	エビ目	オサガニ科	ヤマトオサガニ	*Macrophthalmus japonicus*	75				－	－
14	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	9				－	－
－	－					個体数計/m2	1151				－	－
						種類数計	14種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	井土浦　St.6					
サイト代表者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	細谷治夫(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.1899
					東経(WGS84)	140.9616
					水深(cm)	0-5cm
調査日	2015年10月14日				水深測定時間	13:00
時刻	13:00-13:40				底質	砂質、＋泥・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	24.4

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	9				二枚貝類	232.34
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	47				巻貝類	
3	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	104				ゴカイ類	17.51
4	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	179				ヨコエビ類	0.71
5	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	19				エビ・カニ類	38.74
6	節足動物門	軟甲綱	エビ目	ムツハアリアケガ	アリアケモドキ	*Deiratonotus cristatus*	38				その他	
7	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	チゴガニ	*Ilyoplax pusilla*	19				重量計g/m2	289.29
8	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	85				－	－
－	－					個体数計/m2	500				－	－
						種類数計	8種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.1					
サイト代表者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.0326
					東経(WGS84)	140.9184
					水深(cm)	0-10cm
調査日	2015年10月16日				水深測定時間	10:00
時刻	10:00-10:20				底質	砂質、＋泥
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	19.5

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	9				二枚貝類	910.72
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	208				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	9				ゴカイ類	13.15
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	755				ヨコエビ類	1.11
5	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	*Prionospio japonicus*	28				エビ・カニ類	28.95
6	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	Pseudopolydora属	*Pseudopolydora* sp.	293				その他	0.02
7	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	396				重量計g/m2	953.96
8	節足動物門	軟甲綱	クーマ目	-	クーマ目	Cumacea sp.	19				—	—
9	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	38				—	—
10	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	47				—	—
11	節足動物門	軟甲綱	エビ目	スナモグリ科	ニホンスナモグリ	*Callianassa japonica*	19				—	—
-	-					個体数計/m2	1821				—	—
						種類数計	11種				—	—

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.2						
サイト代表者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.0282	
					東経(WGS84)	140.9157	
					水深(cm)	10-30cm	
調査日	2015年10月16日				水深測定時間	10:20	
時刻	10:20-10:50				底質	砂質、＋泥	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	19.0	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	387				二枚貝類	986.92
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	19				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	28				ゴカイ類	3.61
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	チロリ科	チロリ属	*Glycera* sp.	9				ヨコエビ類	0.92
5	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	66				エビ・カニ類	18.87
6	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	*Prionospio japonicus*	9				その他	
7	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	226				重量計g/m2	1010.33
8	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	123				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	クロイサザアミ	*Neomysis awatschensis*	9				－	－
10	節足動物門	軟甲綱	エビ目	スナモグリ科	ニホンスナモグリ	*Callianassa japonica*	28				－	－
－	－					個体数計/m2	906				－	－
						種類数計	10種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.3						
サイト代表者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ	
調査者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.0308	
					東経(WGS84)	140.9089	
					水深(cm)	10-30cm	
調査日	2015年10月16日				水深測定時間	9:00	
時刻	9:00-9:30				底質	砂質、＋泥	
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	7回		水温℃	18.0	

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	194				二枚貝類	775.93
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	8				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	89				ゴカイ類	2.30
4	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	57				ヨコエビ類	1.43
5	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	ヤマトスピオ	*Prionospio japonicus*	97				エビ・カニ類	5.10
6	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	57				その他	0.01
7	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	113				重量計g/m2	784.76
8	節足動物門	軟甲綱	アミ目	アミ科	クロイサザアミ	*Neomysis awatschensis*	8				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	エビ目	コメツキガニ科	コメツキガニ	*Scopimera globosa*	57				－	－
10	節足動物門	昆虫綱	ハエ目	ユスリカ科	イソユスリカ属	*Telmatogeton* sp.	8				－	－
－	－					個体数計/m2	687				－	－
						種類数計	10種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.4					
サイト代表者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.0320
					東経(WGS84)	140.8985
					水深(cm)	20-30cm
調査日	2015年10月16日				水深測定時間	11:45
時刻	11:45-12:15				底質	泥質、＋砂・植物質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	19.2

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	19				二枚貝類	1386.65
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	19				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	179				ゴカイ類	13.89
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	アサリ	*Ruditapes philippinarum*	9				ヨコエビ類	5.43
5	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	28				エビ・カニ類	
6	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	123				その他	1.23
7	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	453				重量計g/m2	1407.19
8	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	19				－	－
9	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	302				－	－
-	-					個体数計/m2	1151				－	－
						種類数計	9種				－	－

平成27年度 国指定仙台海浜鳥獣保護区 自然環境調査業務
2015(平成 27)年度　　秋季調査

TFGAM	阿武隈川河口域(鳥の海) St.5					
サイト代表者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)				天候	晴れ
調査者(所属)	伊藤智(株式会社　建設技術研究所)、伊賀雄一(同上)、那須正英(同上)、穂高圭美(同上)、川俣誠(同上)				北緯(WGS84)	38.0371
					東経(WGS84)	140.9021
					水深(cm)	20-30cm
調査日	2015年10月16日				水深測定時間	11:00
時刻	11:00-11:30				底質	砂質、泥質
採集面積m2(回)、深さm、採集回数	0.0177m2	0.2m	6回		水温℃	19.2

	出現種(H24年度版　河川水辺国勢調査生物リストに準ずる)						個体数	定性観察			重量	
整理番号	門	綱	目	科	和名	学名	m2換算	干潟	植生帯	備考	分類群	m2換算
1	紐形動物門	-	-	-	紐形動物門	NEMERTINEA sp.	19				二枚貝類	577.30
2	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	ニッコウガイ科	サビシラトリガイ	*Macoma contabulata*	28				巻貝類	
3	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	シオサザナミ科	イソシジミ	*Nuttallia japonica*	9				ゴカイ類	24.06
4	軟体動物門	二枚貝綱	マルスダレガイ	マルスダレガイ科	ハマグリ	*Meretrix lusoria*	9				ヨコエビ類	0.51
5	軟体動物門	二枚貝綱	ウミタケガイモ	オキナガイ科	ソトオリガイ	*Laternula marilina*	28				エビ・カニ類	1.32
6	環形動物門	ゴカイ綱	サシバゴカイ目	ゴカイ科	カワゴカイ属	*Hediste* sp.	189				その他	0.84
7	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	スピオ科	Pseudopolydora属	*Pseudopolydora* sp.	19				重量計g/m2	604.03
8	環形動物門	ゴカイ綱	スピオ目	ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ	*Cirriformia tentaculata*	47				—	—
9	環形動物門	ゴカイ綱	イトゴカイ目	イトゴカイ科	イトゴカイ科	Capitellidae sp.	104				—	—
10	節足動物門	軟甲綱	ヨコエビ目	ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ	*Grandidierella japonica*	19				—	—
11	節足動物門	軟甲綱	ワラジムシ目	スナウミナナフシ	スナウミナナフシ属	*Cyathura* sp.	28				—	—
12	節足動物門	軟甲綱	エビ目	モクズガニ科	ケフサイソガニ	*Hemigrapsus penicillatus*	9				—	—
-	-					個体数計/m2	510				—	—
						種類数計	12種				—	—

資料編　写真票

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	1
写真表題	1回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	2
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	3
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	4
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (コチドリ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	5
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (シロチドリ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	6
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (メダイチドリ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	7
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ウミネコ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	8
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (コヨシキリ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	9
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (オオヨシキリ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	10
写真表題	2回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	11
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	12
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	13
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ササゴイ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	14
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	15
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (バン)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	16
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (シロチドリ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	17
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (コヨシキリ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	18
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (オオヨシキリ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	19
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	20
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	21
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (カイツブリ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	22
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	23
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (アオサギ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	24
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	25
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (シロチドリ:手前、コチドリ:奥)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	26
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (トウネン)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	27
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (アオジ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	28
写真表題	4回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	29
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	30
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	31
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (コサギ:左、ダイサギ:右)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	32
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (カラシラサギ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	重要種

整理番号	33
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (カルガモ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	34
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	35
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (キアシシギ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	36
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (ハシブトアジサシ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	37
写真表題	5回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	38
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	39
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	40
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (カイツブリ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	41
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	42
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (トウネン)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	43
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ミユビシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	44
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	45
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (キアシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	46
写真表題	6回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	47
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	48
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	49
写真表題	6回目調査
説明	確認種 （カワウ）
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	50
写真表題	6回目調査
説明	確認種 （コサギ）
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	51
写真表題	6回目調査
説明	確認種 （トウネン）
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	52
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (ミユビシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	53
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

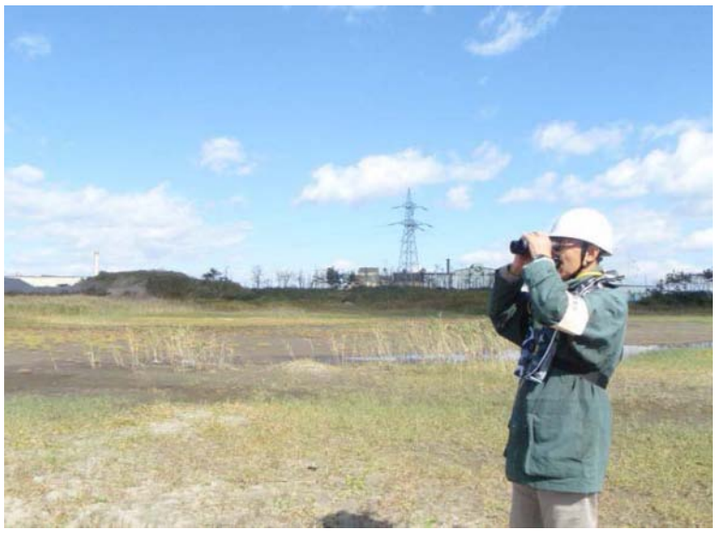
整理番号	54
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (ソリハシシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	55
写真表題	7回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	56
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	



整理番号	57
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	58
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (オオタカ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	重要種

整理番号	59
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ダイゼン)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	60
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	61
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (エリマキシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	62
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	63
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (オオソリハシシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	64
写真表題	8回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	65
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	66
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	67
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (カンムリカイツブリ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	重要種

整理番号	68
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	69
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ヨシガモ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	70
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (オカヨシガモ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	71
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (エリマキシギ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	72
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (オグロシギ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	73
写真表題	9回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	74
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	75
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	76
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ハシビロガモ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	77
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ホシハジロ:左、キンクロハジロ:右)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	78
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ミコアイサ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	79
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (エリマキシギ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	80
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ミユビシギ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	81
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ユリカモメ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	82
写真表題	10回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	83
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	84
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	85
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (カイツブリ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	86
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (コクガン、カモメ類)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類 重要種

整理番号	87
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (マガモ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	88
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハシビロガモ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	89
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ミコアイサ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	90
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハマシギ:手前、ミユビシギ:右奥)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	蒲生特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	91
写真表題	1回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	92
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	93
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	94
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	95
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (キアシシギ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	96
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (イソシギ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	97
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (カモメ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	98
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (モズ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	99
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (スズメ)
撮影年月日	2015/6/1
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	100
写真表題	2回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	101
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	102
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	103
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (カルガモ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	104
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (トビ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	105
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (モズ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	106
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ホオジロ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	107
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (カワラヒワ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	108
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ムクドリ)
撮影年月日	2015/6/22
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	109
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	110
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	111
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	112
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	113
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (アオサギ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	114
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (オシドリ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類 重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	115
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (シノリガモ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類 重要種

整理番号	116
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	117
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (アオジ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	118
写真表題	4回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	119
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	120
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	121
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	122
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (コサギ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	123
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (カルガモ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	124
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (トビ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	125
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (ハヤブサ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

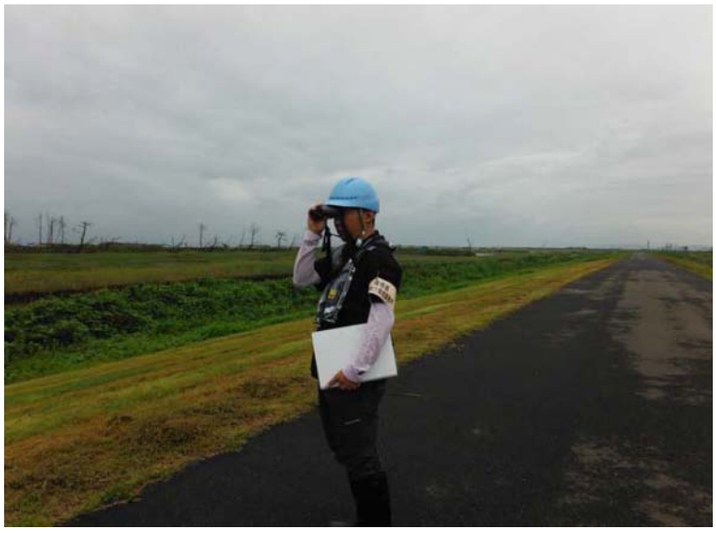
整理番号	126
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (ウミネコ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	127
写真表題	5回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	128
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	



整理番号	129
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	130
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	131
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	132
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	133
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (イソシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	134
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (オオセグロカモメ:手前、ウミネコ:奥)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	135
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ホオアカ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	136
写真表題	6回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	137
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	138
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	139
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (コサギ:左、ダイサギ:右)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	140
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (クロサギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	141
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	142
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (オオタカ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	143
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (キョウジョシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	144
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (ダイゼン)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	145
写真表題	7回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	146
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	147
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	148
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	149
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (コガモ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	150
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ヒドリガモ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	151
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	152
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (キョウジョシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	153
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (イソヒヨドリ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	154
写真表題	8回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	155
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	156
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	157
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	158
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	159
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ヒドリガモ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	160
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ホシハジロ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	161
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (アオアシシギ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類

整理番号	162
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ミヤマガラス)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	163
写真表題	9回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	164
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	165
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	166
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (アオサギ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	167
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (クロガモ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	168
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (コガモ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	169
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (オカヨシガモ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	170
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	171
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ユリカモメ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	172
写真表題	10回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	173
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	174
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	175
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハジロカイツブリ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	176
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ヒドリガモ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

整理番号	177
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (オナガガモ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	178
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	179
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ワシカモメ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

整理番号	180
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (モズ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	井戸浦特別保護地区
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	181
写真表題	1回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	182
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	183
写真表題	1回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	184
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ササゴイ)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	185
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	186
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (バン)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	187
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ダイシャクシギ)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	188
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (チュウシャクシギ)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	189
写真表題	1回目調査
説明	確認種 (ホオアカ)
撮影年月日	2015/6/2
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	190
写真表題	2回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	191
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	192
写真表題	2回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	193
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (カワウ)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	194
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (スズガモ)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

整理番号	195
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ノスリ)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	196
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ウミネコ)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	197
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (キジバト)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	198
写真表題	2回目調査
説明	確認種 (ホオアカ)
撮影年月日	2015/6/23
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	199
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	200
写真表題	3回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	201
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ササゴイ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	202
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	203
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (バン)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	204
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	205
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ダイシャクシギ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	206
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ウミネコ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	207
写真表題	3回目調査
説明	確認種 (ホオアカ)
撮影年月日	2015/7/15
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	208
写真表題	4回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	209
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	210
写真表題	4回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	211
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (カイツブリ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	212
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (メダイチドリ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	213
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (ダイゼン)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	214
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (ウミネコ:左、チュウシャクシギ:右)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	215
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (オオセグロカモメ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	216
写真表題	4回目調査
説明	確認種 (セッカ)
撮影年月日	2015/8/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	217
写真表題	5回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	218
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	219
写真表題	5回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	220
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ダイサギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	221
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

整理番号	222
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (キアシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	223
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ソリハシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	224
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (オオソリハシシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	225
写真表題	5回目調査
説明	確認種 (ダイシャクシギ)
撮影年月日	2015/8/28
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	226
写真表題	6回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	227
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	228
写真表題	6回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	229
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (シロチドリ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	230
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (オバシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	231
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (イソシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	232
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (キアシシギ:左、ソリハシシギ:右)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	233
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (オオソリハシシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	234
写真表題	6回目調査
説明	確認種 (ダイシャクシギ)
撮影年月日	2015/9/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	235
写真表題	7回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	236
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	237
写真表題	7回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	238
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (カンムリカイツブリ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

整理番号	239
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (チュウヒ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

整理番号	240
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	241
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ホウロクシギ:左、ダイシャクシギ:右)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	242
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (オオソリハシシギ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	243
写真表題	7回目調査
説明	確認種 (ユリカモメ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	244
写真表題	8回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	245
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	246
写真表題	8回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	247
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ハジロカイツブリ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	248
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (カンムリカイツブリ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

整理番号	249
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (コブハクチョウ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	250
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ホオジロガモ)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

整理番号	251
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (ソリハシシギ:左、キアシシギ:右、カワウ:手前、カルガモ:奥)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類

整理番号	252
写真表題	8回目調査
説明	確認種 (コミミズク)
撮影年月日	2015/11/10
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	253
写真表題	9回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	254
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	255
写真表題	9回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	256
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ハジロカイツブリ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	257
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (カワアイサ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

整理番号	258
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (マガモ、オナガガモの群れ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	259
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	260
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (カモメ)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	261
写真表題	9回目調査
説明	確認種 (オオジュリン)
撮影年月日	2015/12/9
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	262
写真表題	10回目調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	263
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (ラインセンサス調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	264
写真表題	10回目調査
説明	実施状況 (定点観察調査)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	265
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (オナガガモ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

整理番号	266
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (カワアイサ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	ガンカモ類

整理番号	267
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ミサゴ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

鳥類調査　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	268
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハイイロチュウヒ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	269
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (ハマシギ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	シギ・チドリ類 重要種

整理番号	270
写真表題	10回目調査
説明	確認種 (オオセグロカモメ)
撮影年月日	2016/1/8
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	1
写真表題	夏季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	2
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	3
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	4
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	5
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	6
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	7
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	8
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	9
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	10
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	11
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	12
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	13
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	14
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (イソシジミ)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	15
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ソトオリガイ)
撮影年月日	2015/7/30
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	16
写真表題	秋季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	17
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	18
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	19
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	20
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	21
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	22
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	23
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	24
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	25
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

整理番号	26
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	27
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	全景

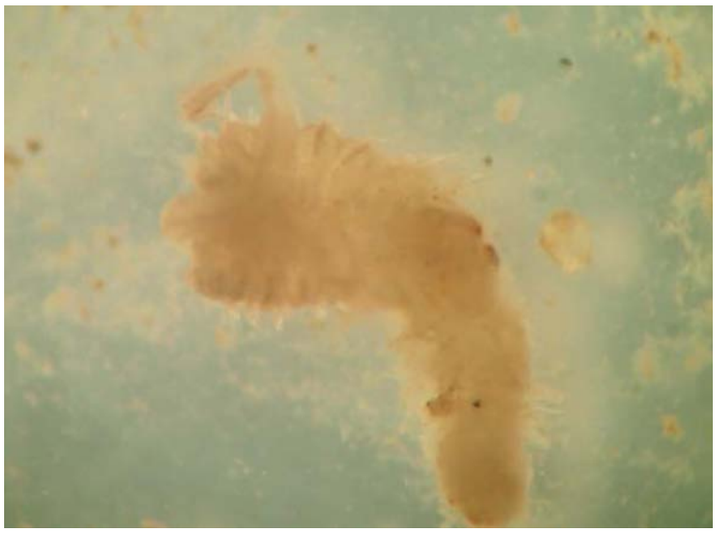
底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	28
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	底質

整理番号	29
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (カワゴカイ属)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	30
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (Pseudopolydora属)
撮影年月日	2015/11/20
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

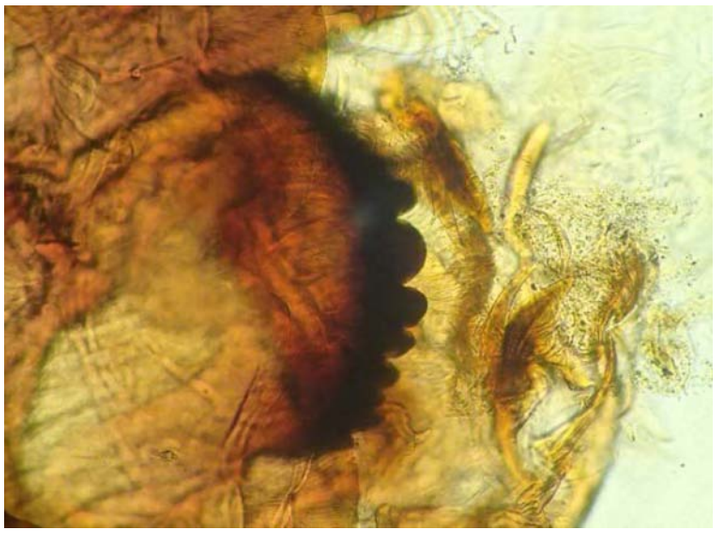


底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	31
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (イトゴカイ科)
撮影年月日	2015/10/15
地区名	蒲生特別保護地区
備考	

整理番号	32
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (セボリユスリカ属)
撮影年月日	2015/11/23
地区名	蒲生特別保護地区
備考	



底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	33
写真表題	夏季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	34
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	35
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	36
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	37
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	38
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	39
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	40
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	41
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	42
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	43
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	44
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	45
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	46
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.6)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	47
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.6)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	48
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ソトオリガイ:手前、 イソシジミ:中央)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

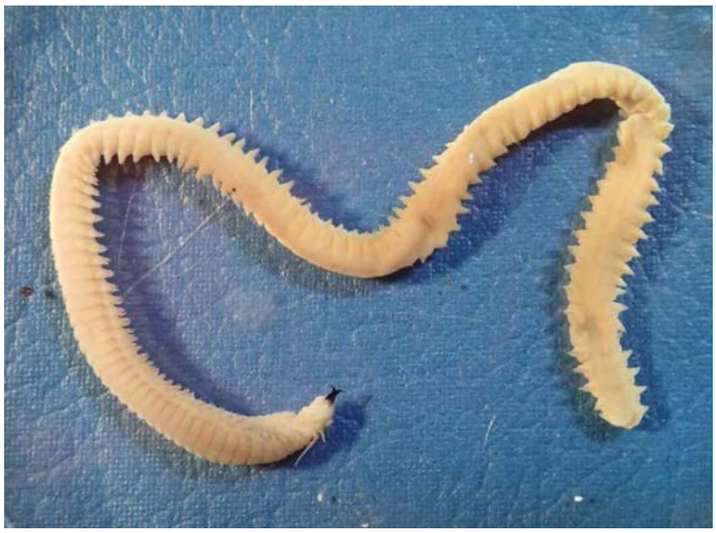
整理番号	49
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ヤマトシジミ)
撮影年月日	2015/10/9
地区名	井土浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	50
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (カワゴカイ属)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	51
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (イトメ)
撮影年月日	2015/10/9
地区名	井土浦特別保護地区
備考	重要種



整理番号	52
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (チゴガニ)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	53
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ヤマトオサガニ)
撮影年月日	2015/7/31
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	54
写真表題	秋季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	55
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	56
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	57
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	58
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	59
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	60
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	61
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	62
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	63
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	64
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	65
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	66
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

整理番号	67
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.6)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	全景

整理番号	68
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.6)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	69
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (ホソウミニナ)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	70
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (カワザンショウガイ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	71
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (カワザンショウガイ)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	72
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (マガキ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	73
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (サビシラトリガイ)
撮影年月日	2015/11/21
地区名	井土浦特別保護地区
備考	重要種

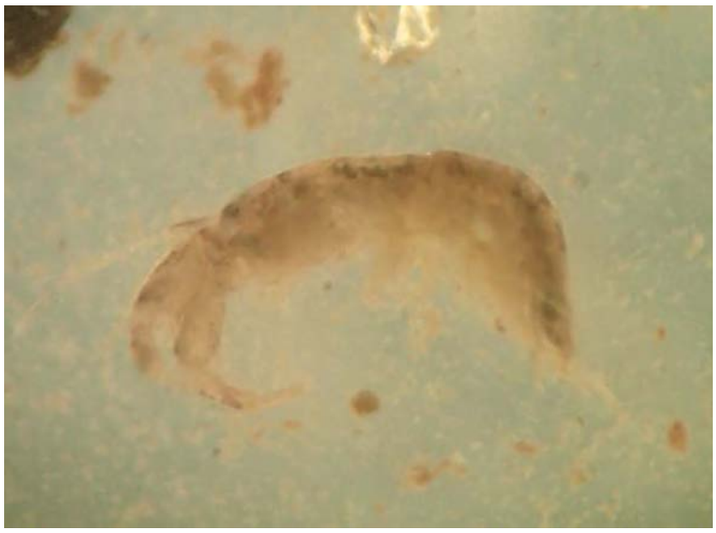
整理番号	74
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (イソシジミ)
撮影年月日	2015/11/23
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	75
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (イトゴカイ科)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	76
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (Monocorophium属)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	井土浦特別保護地区
備考	



整理番号	77
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (エビジャコ属)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	78
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (アリアケモドキ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	重要種

整理番号	79
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (コメツキガニ)
撮影年月日	2015/10/14
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

整理番号	80
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (アシハラガニ)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	井土浦特別保護地区
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	81
写真表題	夏季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	82
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	83
写真表題	夏季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	84
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	85
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	86
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	87
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	88
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	89
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	90
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	91
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	92
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	93
写真表題	夏季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	94
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (イソギンチャク目)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	95
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ホソウミニナ)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	96
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (ハマグリ属)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	97
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (スピオ科)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	98
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (スナウミナナフシ属)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	99
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (マメコブシガニ)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	100
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (アリアケモドキ)
撮影年月日	2015/10/12
地区名	阿武隈河口域
備考	重要種

整理番号	101
写真表題	夏季調査
説明	確認種 (コメツキガニ)
撮影年月日	2015/8/1
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	102
写真表題	
夏季調査	
説明	
確認種 (ヤマトオサガニ)	
撮影年月日	
2015/8/1	
地区名	
阿武隈河口域	
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	103
写真表題	秋季調査
説明	KYチェック
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	104
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	105
写真表題	秋季調査
説明	実施状況 (定量採集)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	106
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	107
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.1)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	108
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	109
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.2)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	110
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	111
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.3)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	112
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

整理番号	113
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.4)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	114
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	全景

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	115
写真表題	秋季調査
説明	景観 (St.5)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	底質

整理番号	116
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (アサリ)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	117
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (ソトオリガイ)
撮影年月日	2015/11/22
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

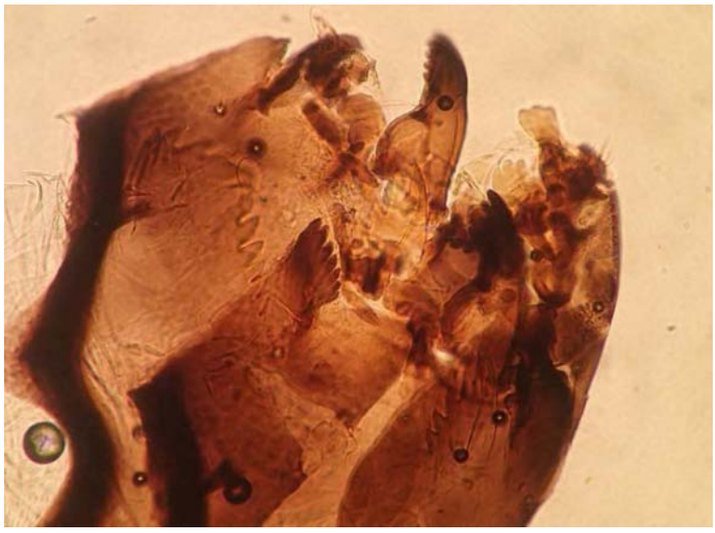
都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	118
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (ミズヒキゴカイ)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	119
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (ニホンスナモグリ)
撮影年月日	2015/10/16
地区名	阿武隈河口域
備考	

整理番号	120
写真表題	秋季調査
説明	確認種 (イソユスリカ属)
撮影年月日	2015/11/21
地区名	阿武隈河口域
備考	

底生動物　写真票

都道府県名	事務所名	部署名	調査年度
宮城県	東北地方環境事務所	国立公園・国立公園課	2015

整理番号	121
写真表題	
秋季調査	
説明	
確認種 (イソユスリカ属)	
撮影年月日	
2015/11/21	
地区名	
阿武隈河口域	
備考